

だれもが つながり ささえあう いのち輝くまちづくり

～ “つながり” を養父市のチカラに ～

令和6年度

社協のあゆみ



歳末たすけあい運動 ～新たな居場所づくり事業～
(=令和6年1月23日、「みんなの家」三宅区)

社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

目次

■令和5年度事業報告	1
■令和5年度社協事業の実施状況データ集	3
■強化計画〔組織経営基盤計画〕進捗状況	35
■令和5年度決算報告	
◇ 令和5年度決算の概要	55
◇ 資金収支計算書（第1号の1様式）	56
◇ 資金収支内訳表（第1号の3様式）	59
◇ 事業活動計算書（第2号の1様式）	60
◇ 事業活動内訳表（第2号の3様式）	63
◇ 貸借対照表（第3号の1様式）	64
◇ 貸借対照表内訳表（第3号の3様式）	65
◇ 財務諸表に対する注記（法人全体用）	66
◇ 基本財産及びその他の固定資産（有形・無形固定資産）の明細書	69
◇ 寄附金収益明細書	70
◇ 補助金事業等収益明細書	71
◇ 基本金明細書	72
◇ 積立金・積立資産明細書	73
◇ 引当金明細書	74
◇ 事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書	75
◇ 財産目録	76
◇ 社会福祉充実財産の算定	78
■監事監査報告	
◇ 監査報告書	79
◇ 独立監査人の監査報告書	83
■令和6年度事業計画	89
■令和6年度予算	
◇ 令和6年度予算の概要	103
◇ 資金収支予算書（第1号の1様式）	104
◇ 資金収支予算内訳表（第1号の3様式）	108

令和5年度 事業報告

社会福祉法人養父市社会福祉協議会 令和5年度 事業報告

第3次地域福祉推進計画（令和元年度～令和5年度）

■福祉目標

だれもが つながり ささえあう いのち輝く まちづくり
～オール養父市で未来へ～

■重点目標

身近な地域での 声かけあい 見守りあい
たすけあいの輪をひろげよう

はじめに

- 令和5年5月8日から、新型コロナウイルスが5類に移行されたことに伴い、地域活動が徐々に再開されてきました。地域住民が「地域のつながりの再構築」に取り組んだ一年でした。
- 一方で、少子高齢化や人口減少の進行に加え、家族の形、生活スタイルの変化により、地域社会が大きく変わってきました。新型コロナウイルスの感染拡大の時期を通して、この傾向が加速しています。また、エネルギー価格や物価の高騰は、私たちの日常生活を圧迫する事態となっています。
- このような状況において、地域福祉を推進する中核的な機能を持つ本会では、地域住民や市、福祉関係者と連携しながら、生活の困りごと、心配ごとを拾い上げ、住み慣れた地域で安心して暮らせる、地域のつながりづくりに取り組んでまいりました。
- 1月1日に能登半島を襲った大地震は、多くの犠牲者を出しました。本会では、被災地の一日も早い復旧、復興を願い、災害義援金を募集したところ、1月から3月にかけて約140万円の義援金が集まり、石川県共同募金会に送りました。
- 兵庫県社会福祉協議会からの要請を受け、令和6年2月に1名の職員を被災地「石川県七尾市災害ボランティアセンター」に派遣しました。被災地に駆けつける多くのボランティアが活動できるように、被災者の声を聞き、ボランティア活動の調整を行う役割を担いました。

令和5年度 重点事業の取り組み

1 「第4次地域福祉推進計画」及び「財政健全化計画」の策定

- 地域にある生活福祉課題を、住民の皆さんと一緒に考えて、その解決に向けた具体的な活動を明確化した「第4次地域福祉推進計画」を策定しました。各分野から選

出された 15 名の委員により養父市の地域福祉の将来像を描く策定委員会を全 6 回開催しました。

- 理事で構成する「企画経営部会」が中心となり事業の改善に向けた具体的な方策を示す「財政健全化計画」を策定しました。この計画を着実に実行し、3 年以内に経営を安定させることを目指します。
- なお、この 2 つの計画は、地域社会の情勢の変化や社協の経営状況の立て直しに迅速に対応するため、計画期間を令和 6（2024）年度から令和 8（2026）年度までの 3 年間としています。



▲策定委員会ではグループワークを中心に意見交換を行い、地域の生活課題や将来像を語りあい計画に反映しました

2 ほっとかへんネットワーク配置による生活困窮者の支援

- コロナ特例貸付の借受世帯や生活困窮世帯の身近な相談窓口として、兵庫県社会福祉協議会補助事業「ほっとかへんネットワーク（生活困窮者支援体制強化事業）」を配置して支援に取り組みました。
- 市内のコロナ特例貸付利用者全世帯 54 人を対象に、現在の生活の様子を聞き取るアンケートを実施しました。（回答者：19 人、回答率：35%）未だ、生活状況が改善しない世帯もあり、今後は、面談希望者を中心に訪問や電話による相談支援を行います。
- 生活困窮者世帯について情報を共有する「共助の基盤づくり事業連携会議」を年 5 回開催しました。社協のほっとかへんネットワーク、ふれあい訪問員と市の福祉事務所、地域包括支援センターが参加し、多様で複合化する世帯の課題を解きほぐし、解決に導くための場として役割を果たしました。
- コープこうべと連携した食料提供や、市民から善意銀行へ寄附された食料等を渡す「フードバンク事業」を強化しました。生活困窮世帯に食材を渡す際には、必ず面談を行い生活の様子を聞き取るなかで、その世帯が抱える課題を整理し関係機関につなげるなど、きめ細かい伴走型支援を行いました。



▲市フードバンク事業推進補助金により冷凍冷蔵庫を設置（写真左）※写真右は県補助金による玄米保冷庫（R4 に設置）

3 重層的支援体制整備事業実施に係る準備及び行政との連携

- 養父市が令和 6 年度に「重層的支援体制整備事業」を本格的に実施する移行準備として、兵庫県主催のセミナーと一緒に参加するなど、市における包括的支援体制の構築に向けて、市担当部局と定期的に協議の場を設け、共通認識、具体的な方策について検討しました。

令和5年度社協事業の実施状況 データ集

1 福祉目標 だれもが つながり ささえあう いのち輝く まちづくり ～オール養父市で未来へ～

計画を推進する3つの視点

- ① ひとりひとりが大切にされる“まちづくり”
- ② みんなが参加し つながりあう“地域づくり”
- ③ その人らしい暮らしをささえる“しくみづくり”

2 重点目標 身近な地域での 声かけあい 見守りあい たすけあいの輪をひろげよう

活動項目1 福祉連絡会の活動強化

- 各区福祉連絡会の活動支援

■福祉連絡会の設置区

支部	行政区数(区)	設置区数(区)	福祉委員数(人)	令和4年度福祉委員数
八鹿	66	59	367	376
養父	40	39	163	169
大屋	23	23	112	113
関宮	34	34	107	107
合計	163	155	749	765

※未設置行政区(福祉委員任命無し行政区)…茶堂団地、加瀬尾、日畑、妙見、国木県住今滝寺、円山台、新津上

■福祉委員活動助成の交付

・設置費5,000円+世帯割5,000円～23,000円

支部	金額(円)	助成行政区数(区)	令和4年度金額	令和4年度行政区
八鹿	737,000	55	685,000	47
養父	418,000	29	480,000	31
大屋	316,000	23	318,000	23
関宮	304,000	26	300,000	25
合計	1,775,000	133	1,783,000	126

■福祉防災マップづくり

地域	全体(人)	八鹿(人)	養父(人)	大屋(人)	関宮(人)	
マップ更新区数 (行政区数)	161区 (163区)	65区 (66区)	39区 (40区)	23区 (23区)	34区 (34区)	
要援護者数	1,680	649	457	304	270	
内訳	Aランク	220	72	69	38	41
	Bランク	676	269	192	114	101
	Cランク	784	308	196	152	128
新規登録者	177	55	76	23	23	

※未更新行政区…加瀬尾(居住者なし)、新津上(福祉防災マップ作成なし)

■地区福祉委員会の開催

- ・人数制限も解除し、コロナ前と同様に、市内全域で集合型の地区（校区）福祉委員会を実施しました
- ・「福祉連絡会研修会」は中止しました

◇八鹿地域

年月日	地区	開催場所	参加者数	消防回数	活動内容
令和5年7月6日	宿南	宿南ふれあい倶楽部	23	5	・委嘱状の交付 ・福祉委員活動について ・福祉防災マップの更新 ・福祉委員活動助成金について
7月10日	伊佐	伊佐地区公民館	31	7	
7月13日	八鹿下	八鹿老人福祉センター	42	3	
7月14日	八鹿上	八鹿老人福祉センター	41	7	
7月19日	小佐	小佐ふれあい倶楽部	27	5	
7月26日	高柳	高柳小学校多目的ホール	69	3	
合計			233	30	
令和6年2月27日	宿南	宿南ふれあい倶楽部	26		・地域見える化シートの更新 ・地域の“集い場”について考えよう ・来年度の活動計画作成
3月1日	小佐	小佐ふれあい倶楽部	30		
3月7日	伊佐	伊佐地区公民館	31		
3月14日	高柳	高柳小学校多目的ホール	64		
3月18日	八鹿下	八鹿老人福祉センター	41		
3月19日	八鹿上	八鹿老人福祉センター	37		
合計			229		

◇養父地域

年月日	地区	開催場所	参加者数	消防回数	活動内容
令和5年7月3日	三谷	三谷多目的集会センター	20	0	・委嘱状の交付 ・福祉委員活動について ・福祉防災マップの更新 ・福祉委員活動助成金について
7月5日	浅野	木の香る浅野コミュニティセンター	33	11	
7月7日	養父	コミュニティセンターやぶ	48	11	
7月10日	建屋	建屋教育集会所	33	7	
7月12日	広谷	広谷ふれあいセンター	58	10	
合計			192	39	
令和6年2月28日	養父	コミュニティセンターやぶ	51		・地域見える化シートの更新 ・地域の“集い場”について考えよう ・来年度の活動計画作成
3月1日	広谷	広谷ふれあいセンター	51		
3月5日	三谷	三谷多目的集会センター	15		
3月12日	浅野	木の香る浅野コミュニティセンター	28		
3月15日	建屋	建屋教育集会所	29		
合計			174		

◇大屋地域

年月日	地区	開催場所	参加者数	消防回数	活動内容
令和5年7月10日	西谷	西谷公民館	38	5	・委嘱状の交付 ・福祉委員活動について ・福祉防災マップの更新 ・福祉委員活動助成金について
7月13日	口大屋	口大屋高齢者コミュニティセンター	40	5	
7月18日	大屋	大屋市民センター	35	3	
7月20日	南谷	南谷ふるさとセンター	33	3	
合計			146	16	
令和6年2月27日	西谷	西谷公民館	35		・地域見える化シートの更新
2月29日	大屋	大屋市民センター	33		

3月4日	口大屋	口大屋高齢者 コミュニティセンター	41		・地域の“集い場”について考えよう ・来年度の活動計画作成
3月7日	南谷	南谷ふるさとセンター	29		
合計			138		

◇関宮地域

年月日	地区	開催場所	参加者数	消防回数	活動内容
令和5年6月30日	熊次	丹戸多目的集会所	24	6	・委嘱状の交付 ・福祉委員活動について ・福祉防災マップの更新 ・福祉委員活動助成金について
7月4日	関宮	関宮ふれあいの郷	45	11	
7月5日	大谷	関宮ふれあいの郷	24	3	
7月11日	出合	であいの里	35	8	
合計			128	28	
令和6年3月13日	大谷	関宮ふれあいの郷	20		・地域見える化シートの更新 ・地域の“集い場”について考えよう ・来年度の活動計画作成
3月15日	出合	関宮ふれあいの郷	32		
3月19日	関宮	関宮ふれあいの郷	39		
3月22日	熊次	丹戸多目的集会所	19		
合計			110		

■各行政区の福祉連絡会

- ・各行政区に出向き、福祉委員の役割の説明や福祉・防災マップの更新等を行いました

◇八鹿地域

回	年月日	行政区	開催場所	参加者数	活動内容
1	令和5年 7月7日	岩崎	岩崎公民館	7	・委嘱状の交付 ・福祉委員活動について ・福祉防災マップの更新 ・情報の共有
2	令和6年 3月15日	岩崎	岩崎公民館	7	・地域見える化シートの更新 ・地域の“集い場”について考えよう ・来年度の活動計画作成

■福祉連絡会と社協をつなぐ情報誌「ねっとわ〜く」の発行による啓発や情報提供

No.	発行年月	主な内容
14	令和5年6月	一人ひとりのつながりが大きなチカラに ～福祉連絡会の活動が笑顔の輪を広げます～ 「カフェサロンを開催して交流を深める地域づくり」(外野区) 私たちの区では令和4年度こんな活動をしました (建屋区、安井区、大杉区、筏区、米里区、稲津区、外野区、由良区、大江区、馬瀬区、鉄屋米地区、関宮区片岡町内会)
15	令和6年2月	つながり ささえあう みんなの地域づくり “楽しさ”からはじまる「年末年始地域ふれあい事業」 「子どもから高齢者まで多くの区民が集い交流」(吉井区) 「芋煮で心も体もホクホク」(浅野区) 「あつあつうどんに区民がつどう」(明延区) 「小・中学生が十割そば打ちを体験・大人は正月用フラワーアレンジメント作り」(新町区)

活動項目2 だれもが気軽に集い、語り合える居場所づくりの推進

- ボランティア講師の紹介、レクリエーション用品の貸し出し、広報などを通じ、ふれあいサロン、ふれあい喫茶、運動・体操などの集いの場の開催を支援する

■レクリエーション用品・備品等の貸出

	貸出件数合計	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部
令和5年度	141件	56件	40件	20件	25件
令和4年度	77件	33件	14件	12件	18件
令和3年度	37件	13件	8件	3件	13件
令和2年度	26件	8件	6件	8件	4件
令和元年度	179件	62件	47件	26件	44件

- ・ 地域でのふれあい喫茶、サロン等のつどい場を再開する動きがみられ、レクリエーション用品の貸し出しが大きく増加しています

- 新しい生活様式実践に向けて屋外ベンチの設置を進める

■つどい場ベンチの設置

- ・ 各地域区長会にて、つどい場ベンチ募集の説明を行い、申請のあった39行政区にベンチを交付しました

設置台数	設置行政区
39台	大森、宮町、新町、栄町、下網場、馬瀬、今井、国木、万々谷、下八木、中八木、浅間、坂本、岩崎、大江、上小田、下小田、長野、野谷、能座、森、三谷、船谷、大坪、稲津、上箇、小城、大藪、高中、奥米地、鉄屋米地、口米地、夏梅、大杉、三宅、別宮、外野、丹戸、福定

活動項目3 声かけ運動の推進

- 区福祉連絡会やくらし安心サポーターによる地域での気になる人、孤立しがちな人への声かけ、見守り支援

活動項目4 福祉連絡会の設置が困難な地域への支援

- 小規模集落や集合住宅など、福祉連絡会設置が困難な地域に対し、住民懇談会の実施を行い、地域ニーズや生活課題などの把握を行う

活動項目5 お互いさまのたすけあいの地域づくりの推進

- 第2層生活支援コーディネーター配置による身近な地域での支え合い活動の支援

■養父地域ひとり暮らし高齢者友愛訪問によるアンケート調査

昨年度に引き続き、年輪の会（養父地域ひとり暮らし高齢者の集い）を訪問型事業として実施しました。

個人ボランティアや企業等から寄贈を受けた、手作りの折り紙の爪楊枝入れ、陶器、手芸品などを、高校生ボランティアがプレゼントとして袋詰めしました。

民生委員・児童委員が、このプレゼントを持ってひとり暮らし高齢者宅を友愛訪問し、体調や困った事についての聞き取り調査（アンケート）を行いました。

（年輪の会「春の友愛訪問」）

調査対象	養父地域 ひとり暮らし高齢者
調査方法	民生委員・児童委員が訪問して聞き取り
調査期間	令和6年3月中旬～下旬
調査対象人数	161人
調査内容	・ 体調について ・ 外出の頻度 ・ 家族や友人との会話の頻度 ・ 困りごと

■大屋地域ひとり暮らし高齢者友愛訪問によるアンケート調査

- ・「広げよう笑顔の輪！心に寄り添う見守りあい活動」をテーマに、大屋地域のボランティア、大屋民生委員児童委員協議会がひとり暮らし高齢者を友愛訪問し、メッセージ入り絵手紙や熱中症対策グッズを届け、体調や困りごとなどについて聞き取りによるアンケートを行いました

調査対象	大屋地域 75歳以上ひとり暮らし高齢者
調査方法	大屋地域 ボランティア、民生委員・児童委員が訪問して聞き取り
調査期間	令和5年7月4日
調査対象人数	142人
調査内容	・体調について ・外出の頻度 ・家族や友人との会話の頻度 ・困りごと

■生活支援コーディネーター連絡会

回	年月日	参加者数	協議内容	開催場所
1	令和5年 4月19日	10	暮らし安心サポーターフォローアップ研修の振り返りについて 令和5年度の活動の進め方について	地域交流センター「福祉の杜」
2	5月17日	7	令和5年度の活動について 暮らし安心サポーター養成講座について	
3	6月21日	7	令和5年度暮らし安心サポーターフォローアップ研修について 地区(校区)福祉委員会について	
4	8月22日	7	各地区自治協議会健康調査結果説明・健康教室開催について	
5	10月17日	13	自治協議会健康調査結果説明について ※兵庫県社協、三木市社協、淡路市社協職員がオブザーバーとして出席	
6	12月19日	6	自治協議会健康調査結果説明について 令和6年度の活動について	
7	令和6年 2月20日	6	自治協議会健康調査結果のとりまとめ 第2回地区(校区)福祉委員会について 令和6年度的生活支援体制整備事業について	

■地域ねっとわーく連絡会への参加

- ・地域で活動する人や団体の情報交換や交流を通して、地域をよくしていくために、とものにできることを考える「地域ねっとわーく連絡会」(主催：コープこうべ)に参加しました

年月日	場所	内容	参加者数
令和5年 9月13日	コープこうべ協同購入センター但馬組合員集会室	自己紹介&活動紹介 情報交換 地域の人口動態について 社会福祉協議会、障がい者団体・地域団体、コープこうべ(KC 但馬)で取り組む「見守り個配サービス」について	20

3 基本活動

基本活動 1

学び 気づき 行動する福祉学習をすべての世代ですすめよう

活動項目 1 無関心に関心へ。福祉・人権意識を高め合う福祉学習の推進（全世代への福祉学習）

- 福祉学習ボランティア養成講座の開催
- 福祉学習ボランティア修了生の学校等での活動支援
- 地域福祉活動や社協事業の情報発信

活動項目 2 地域への愛着と、自分も周りも大切に作る心を育む福祉学習の推進（子どもたちへの福祉学習）

- 小・中・高等学校における福祉学習で当事者や地域住民、福祉施設と連携し、多様なプログラムで相互理解を深め、子どもたちとともに学び合う教育をすすめる

	回	年月日	学習校	内容	参加者
八鹿	1	令和5年5月10日	高柳小学校	4年生福祉学習 福祉についてオリエンテーション	23
	2	5月11日	八鹿小学校	4年生福祉学習 福祉についてオリエンテーション	36
	3	5月24日	高柳小学校	4年生福祉学習 車いす体験	23
	4	6月6日	八鹿小学校	4年生福祉学習 車いす体験	36
	5	9月27日	高柳小学校	4年生福祉学習 アイマスク体験	23
	6	10月11日	高柳小学校	4年生福祉学習 視覚障がい者との交流	23
	7	11月24日	伊佐小学校	4年生福祉学習 福祉について	12
	8	12月11日	伊佐小学校	4年生福祉学習 車いす体験	12
	9	12月14日	八鹿小学校	4年生福祉学習 アイマスク体験	36
	10	令和6年1月18日	八鹿青溪中学校	1年生（1組）福祉学習 認知症学習	37
	11	1月18日	八鹿青溪中学校	1年生（2組）福祉学習 認知症学習	36
	12	1月19日	八鹿小学校	4年生福祉学習 視覚障害者との交流	36
	13	1月23日	宿南小学校	5年生福祉学習 車いす体験	4
	14	2月2日	宿南小学校	5年生福祉学習 アイマスク体験	4
	15	2月16日	宿南小学校	5年生福祉学習 視覚障害者との交流	4
	16	2月20日	八鹿小学校	4年生福祉学習 手話体験	36

	17	2月22日	伊佐小学校	4年生福祉学習 アイマスク体験	12
養父	1	令和5年5月12日	広谷小学校	4年生福祉学習 福祉についてオリエンテーション	20
	2	5月23日	広谷小学校	4年生福祉学習 車いす体験	20
	3	6月14日	広谷小学校	4年生福祉学習 手話体験	20
	4	9月26日	養父小学校	4年生福祉学習 福祉についてオリエンテーション	11
	5	10月16日	養父小学校	4年生福祉学習 車いす体験	11
	6	10月18日	広谷小学校	4年生福祉学習 アイマスク体験	20
	7	10月25日	広谷小学校	4年生福祉学習 視覚障がい者との交流	18
	8	11月14日	養父小学校	4年生福祉学習 アイマスク体験	11
	9	11月17日	養父小学校	4年生福祉学習 視覚障がい者との交流	11
	10	12月1日	建屋小学校	3、4年生福祉学習 福祉についてオリエンテーション	13
	11	12月13日	広谷小学校	4年生福祉学習 点字学習	20
	12	令和6年1月19日	建屋小学校	3、4年生福祉学習 車いす体験	13
	13	3月14日	広谷小学校	4年生福祉学習 1年間の振り返り	20
大屋	1	令和5年6月20日	大屋小学校	4年生福祉学習 車いす体験 福祉についてオリエンテーション	21
	2	6月26日	大屋小学校	4年生福祉学習 点字学習	21
	3	7月5日	大屋小学校	4年生福祉学習 視覚障がい者との交流会	21
	4	11月9日	大屋中学校	2年生福祉学習 認知症について学ぶ	21
関宮	1	令和5年5月26日	関宮学園	4年生福祉学習 福祉についてオリエンテーション・施設見学	21
	2	6月26日	関宮学園	関宮学園4年生とデイサービス利用者との交流会	21
	3	10月26日	関宮学園	関宮学園4年生 アイマスク体験	21

- 小・中・高等学校の担当教員や学校関係者、社協職員が情報交換を行う「福祉学習担当者連絡会」の開催
 - ・ 市内の小・中・高等学校 16校を福祉教育指定校として、1校あたり 10,000 円の活動助成金を交付しました

■福祉学習（教育）担当者連絡会

年月日	場所	内容	参加者数
令和5年 8月9日	やぶ市民交流 広場(YB ファ ブ)大会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・「市内の福祉学習の取り組み」 報告：養父市社会福祉協議会 地域福祉課 主任 佐藤 泰昭 ・「こどもたちに伝えたいこと」 講師：四橋 千里 氏 ・「豊岡市社会福祉協議会 福祉教育の取り組み」 報告：豊岡市社会福祉協議会 地域福祉課 係長 西池 深音 氏 ・グループワーク、全体共有 	22

活動項目3 未来を担う福祉人材育成の支援

- 福祉施設や専門職団体と連携し、福祉職の魅力を発信し、未来を担う福祉人材の発掘と、その養成を支援する取り組みを検討する
- トライやるウィークや社会福祉士・介護福祉士養成等実習生の受け入れを積極的に行う
 - ◇大屋中学校 2年生トライやるウィーク
令和5年度 希望者なし
 - ◇訪問介護実習
令和5年7月25日 訪問介護事業所 日高高等学校 3年生4人
 - ◇社会福祉士相談援助実習
令和5年8月17日～9月20日 関西福祉大学 3回生1名

基本活動2

権利擁護・総合相談支援の体制を整えよう

活動項目1 関係機関、多職種が連携した総合相談体制（包括的支援体制）の構築

- 地域福祉担当職員、訪問介護員、介護支援専門員、障害者相談支援専門員、ふれあい訪問員など、多職種が連携し情報を共有する連絡会を開催
- 福祉総合相談所（心配ごと相談・結婚相談）の開設と相談員情報交換会の開催

■福祉総合相談(心配ごと相談) ※結婚相談と同時開設

開設日 場所	毎月第1金曜日 八鹿支部		開設時間	13時30分～16時	相談日外受付 3件
	毎月第2金曜日 養父支部		相談員数	8人	
	毎月第3金曜日 大屋支部		開設日数	44日	
	毎月第4金曜日 関宮支部		相談件数	12件	

■福祉総合相談員連絡会

年月日	場所	出席者数
令和5年10月19日	地域交流センター「福祉の杜」	6
令和6年2月22日	地域交流センター「福祉の杜」	7

■法律相談

・兵庫県弁護士会との委託契約により、弁護士による無料法律相談を開設しました

年月日	場所	相談件数(件)
令和5年5月17日	地域交流センター「福祉の杜」	5
7月19日	養父支部	6
9月20日	大屋保健センター	4
11月15日	関宮ふれあいの郷	5
令和6年1月17日	地域交流センター「福祉の杜」	6
3月13日	養父支部	5

◇相談の内訳

相談分類	相談内容	件数
家事	離婚 親権・扶養・認知 遺言相談・遺産分割 その他	10
不動産	土地・建物登記請求 土地・建物所有権確認請求 境界・相隣関係紛争 その他	10
損害賠償	傷害 医療過誤 公害 その他	2
債権・債務	金銭貸借 売却金 売買代金請求 手形・小切手 執行 その他	2
倒産	破産 民事再生 任意整理 その他	－
労働	解雇無効・地位保全 給料・賃金・退職金請求 労災 その他	－
知的財産権等	特許権 著作権 商標権 意匠権 実用新案権 その他	－
渉外	身分関係 財産関係 商事 その他	－
交通事故	被害者 加害者 第三者	1
サラ金・クレジット	自己破産 任意整理 管財事件 債務不存在 個人再生 その他	2
消費者	証券・保険・銀行 製造物責任 霊視・靈感商法 先物取引 その他	－
刑事	刑事裁判の対象となる事件	1
その他	行政 税務 その他いずれにも分類できないもの	4
合計(1件あたり複数の相談内容となる場合があるため相談件数とは異なる)		32

◇くらしの法律相談

弁護士と直接相談をする法律相談とは別に、社協事務局をとおして相談担当弁護士に相談するくらしの法律相談を行っています

相談分類	相談内容	件数
家事	離婚 親権・扶養・認知 遺言相談・遺産分割 その他	－
不動産	土地・建物登記請求 土地・建物所有権確認請求 境界・相隣関係紛争 その他	－
損害賠償	傷害 医療過誤 公害 その他	－
債権・債務	金銭貸借 売却金 売買代金請求 手形・小切手 執行 その他	－
倒産	破産 民事再生 任意整理 その他	－
労働	解雇無効・地位保全 給料・賃金・退職金請求 労災 その他	－
知的財産権等	特許権 著作権 商標権 意匠権 実用新案権 その他	－
渉外	身分関係 財産関係 商事 その他	－
交通事故	被害者 加害者 第三者	－
サラ金・クレジット	自己破産 任意整理 管財事件 債務不存在 個人再生 その他	－
消費者	証券・保険・銀行 製造物責任 霊視・靈感商法 先物取引 その他	－
刑事	刑事裁判の対象となる事件	－
その他	行政 税務 その他いずれにも分類できないもの	－
合 計		0

活動項目2 アウトリーチ（出張訪問相談）による相談支援の強化

- 共助の基盤づくり事業連携会議での情報共有

■ふれあい訪問員によるニーズの把握

区分	合計	八鹿地域	養父地域	大屋地域	関宮地域	令和4年度
実人数（人）	468	76	130	117	145	627
訪問世帯 延べ人数（人）	921	120	346	158	297	1,447
【内訳】ひとり暮らし高齢者	580	51	250	99	180	885
【内訳】高齢者世帯	92	5	18	42	27	267
【内訳】その他	164	54	33	15	62	234
【内訳】地域支援者	85	10	45	2	28	61
連携機関 延べ数	331	89	118	31	93	462

- 福祉事務所、地域包括支援センターとふれあい訪問員による情報共有と協議の場、共助の基盤づくり事業連携会議を継続して開催する

■共助の基盤づくり事業連携会議

回	年月日	出席者数	開催場所
1	令和5年5月16日	10	地域交流センター 「福祉の杜」
2	7月18日	6	
3	9月26日	6	
4	11月21日	8	
5	令和6年1月16日	9	
6	3月19日	15	

※3月19日は生活困窮者支援等のための共助の基盤づくり事業運営会議兼ふくしのまちづくり部会として開催

活動項目3 権利擁護デスクの設置と法人後見事業の検討

- 権利擁護支援の地域連携ネットワークおよび中核機関設置の働きかけ
- 「権利擁護支援セミナー」の開催

ひとり暮らしで家族や親せきがない、身内がいても遠方に住んでいたり関係性が希薄であったりするなどの理由で、支援を受けられない人が増えています。本セミナーでは、身寄りがない方への支援に関する問題や対応方法について学びました。

年月日	内容	会場	参加者数
令和6年 3月21日	講 義 身寄りのない方への支援 ～起こり得ることへの備え～ 講 師 SIN 法律労務事務所 弁護士 福島健太 氏	養父公民館 A 研修室 ※オンライン	29

活動項目4 生活困窮者支援の取り組みの実施

- 生活協同組合コープこうべと連携した「フードバンク事業」の促進と有効活用

■フードバンク事業実績

◇受け取り状況

回	受取日	品目	数量
1	令和5年4月27日	22	254
2	5月26日	11	27

3	6月30日	37	278
4	7月27日	35	157
5	8月31日	42	128
6	9月28日	13	19
7	10月27日	18	48
8	12月4日	19	97
9	令和6年1月30日	26	44
10	2月26日	98	385
11	3月29日	14	42
合計		335	1,479

◇払出し状況

月	払出先	件数	払出数量	払出品目
4	生活困窮者世帯、こども食堂 ほか	7	116	米、菓子、インスタントラーメンほか
5	生活困窮者世帯、認知症カフェ ほか	13	212	米、ジュース、インスタント味噌汁ほか
6	生活困窮者世帯、いきいきサロン ほか	4	87	菓子、ジュース、そうめんほか
7	生活困窮者世帯、いきいきサロン ほか	11	205	米、調味料、お茶ほか
8	生活困窮者世帯、災害支援ボランティア ほか	11	176	米、レトルト食品、菓子、お茶ほか
9	生活困窮者世帯、こども食堂 ほか	9	181	米、インスタント味噌汁、缶詰ほか
10	生活困窮者世帯、いきいきサロン	3	43	レトルト食品、白米
11	生活困窮者世帯、いきいきサロン	5	92	米、インスタント食品、菓子
12	生活困窮者世帯、いきいきサロン	6	120	米、インスタント食品、野菜
1	生活困窮者世帯、いきいきサロン ほか	7	97	米、お菓子、お茶、里芋ほか
2	生活困窮者世帯、いきいきサロン ほか	8	85	米、里芋、のり、お菓子、豆乳ほか
3	生活困窮者世帯、いきいきサロン ほか	5	57	米、お菓子、レトルト食品ほか
合計		89	1,471	

- 地域住民・企業による「フードドライブ事業」の実施
 - ・家庭で余っている食品を集めて、必要としている世帯やこども食堂、その他福祉施設に寄付する活動である「フードドライブ事業」を八鹿地域で取り組み、地域内外の6名の方から62品目のご寄附を頂きました

活動項目5 日常生活自立支援事業、生活福祉資金貸付事業の実施体制強化

- 日常生活自立支援事業、生活福祉資金貸付事業の連携強化

新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少や失業等により生活に困窮する世帯に緊急小口資金、総合支援資金を貸し付ける「特例貸付」制度の償還が始まりました。免除申請件数も多数ありました

■ 日常生活自立支援事業利用状況

相談件数（契約前）	3 件	新規契約件数	0 件	利用実人数	15 人
相談件数（契約後）	2,203 件	解約件数	1 件	年度末利用者数	14 人

■ 生活福祉資金貸付事業

資金名	相談件数（件）	新規貸付件数（件）	新規貸付金（円）
総合支援資金	1	0	0
緊急小口資金	17	0	0
福祉資金	4	0	0
教育支援資金	6	0	0
不動産担保型生活資金	0	0	0
臨時特例つなぎ資金	0	0	0
合計	28	0	0

◇ 貸付状況

資金名	種類	件数（件）	貸付元金（円）	償還残額（円）
総合支援資金	生活支援資金 15 件 一時生活再建費 1 件	16	11,990,000	10,173,595
緊急小口資金	緊急小口資金	1	51,000	0
福祉資金	福祉費	1	375,000	375,000
教育支援資金	教育支援費 12 件 修学支度費 14 件	26	28,211,200	19,855,930
緊急小口資金 新型コロナウイルス特例貸付		30	5,060,000	3,723,180
総合支援資金 新型コロナウイルス特例貸付		32	17,950,000	16,455,000
合計		106	63,637,200	50,582,705

◇ 償還状況

区分	件数（件）	償還残額（円）	償還済額（円）
償還中	83	41,282,705	10,973,495
据置期間	17	9,300,000	0
償還免除	2	0	1,200,000
完了	4	0	881,000

● 日常生活自立支援事業生活支援員研修会や連絡会の開催

■ 日常生活自立支援事業生活支援員研修会

年月日	場所	内容	参加者数
令和6年 2月9日	地域交流センター 一福祉の杜	「生活支援員の役割と記録の意味」 講師：兵庫県社会福祉協議会 権利擁護センター 主事 細井 清花 氏	12 人

活動項目6 結婚相談事業の推進と婚活実施団体のネットワークの強化

● 養父市結婚相談所連絡会の開催

■ 結婚相談事業 ※福祉総合相談と同時開設

開設日 場 所	毎月第1金曜日	八鹿支部	開設時間	13時30分～16時	事務局受付 3件
	毎月第2金曜日	養父支部	相談員数	8人	
	毎月第3金曜日	大屋支部	開設日数	44日	
	毎月第4金曜日	関宮支部	相談件数	3件	

■ WEL^{うえる}♡^{えん}縁♡^{とも}友♡^{ごん}婚をウエルシア養父上箇店「ウエルカフェ」

開設日	毎月第2・第4日曜日	開設時間	13時30分～16時
		相談員数	8人
場 所	ウエルシア養父上箇店	開設日数	23日
		相談件数	33件

■ 養父市結婚相談所連絡会（開催場所：地域交流センター「福祉の杜」）

年月日	内 容	参加者数
令和5年7月19日	全但結婚相談連絡協議会総会の報告 情報交換	6
9月20日	全但結婚相談連絡協議会9月例会の報告 情報交換	7
12月20日	全但結婚相談連絡協議会第2回交流研修会の報告 全但結婚相談連絡協議会12月例会の報告 市やぶぐらし・地方創生課、縁結び世話人との情報交換	10
令和6年3月18日	全但結婚相談連絡協議会3月例会の報告 令和6年度結婚相談所開設日について 情報交換	7

● 全但結婚相談連絡協議会への参加

■ 全但結婚相談連絡協議会

年月日	内 容	参加者数
令和5年7月18日	全但結婚相談連絡協議会 総会	1
7月18日	全但結婚相談連絡協議会 7月例会	2
7月24日	全但結婚相談連絡協議会 第1回交流研修会	6
9月11日	全但結婚相談連絡協議会 9月例会	2
10月30日	全但結婚相談連絡協議会 第2回交流研修会	8
12月11日	全但結婚相談連絡協議会 12月例会	2
令和6年1月31日	全但結婚相談連絡協議会 第3回交流研修会	8
3月6日	全但結婚相談連絡協議会 3月例会	2

■ 結婚相談員の活動状況

新規受付	12件	見合い	68件
紹介・相談	652件	成 婚	7組

基本活動 3

ボランティア・市民活動を活性化しよう

活動項目 1 ボランティア・市民活動センターの運営機能強化

- ボランティア・市民活動センターのコーディネート機能を強化するとともに、住民が気軽に立ち寄れる身近な相談窓口や、活動拠点などセンター機能の充実を図る

■ボランティアステーション活動状況（コーディネート件数）

対象	八鹿支部		養父支部		大屋支部		関宮支部		
	コーディネート 件数	ボランティア 活動者数	コーディネート 件数	ボランティア 活動者数	コーディネート 件数	ボランティア 活動者数	コーディネート 件数	ボランティア 活動者数	
在宅	高齢者	425件	1,131人	224人	979人	503件	1,140人	273件	1,189人
	障害者	37件	59人	13人	66人	14件	34人	0件	0人
	その他	89件	124人	0人	0人	10件	14人	0件	0人
施設・病院	0件	0人	32人	67人	53件	124人	90件	145人	
行政機関	0件	0人	0件	0人	1件	2人	2件	2人	
市民活動団体	14件	18人	0件	0人	0件	0人	20件	37人	
学校	15件	25人	5件	8人	2件	3人	1件	1人	
その他	19件	31人	62件	226人	36件	135人	2件	5人	
合計	599件	1,388人	336件	1,346人	619件	1,452人	388件	1,379人	

令和5年度市内合計 コーディネート件数 1,942件 延べ活動者数 5,565人

■ボランティア災害共済加入状況

加入者	合計	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部
ボランティア(人)	404	124	99	96	85
行政関係(人)	274	119	77	43	35
その他(人)	18	0	0	18	0
合計	696	243	176	157	120

■天災ボランティア保険・災害特例型加入状況

加入者	合計	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部
天災ボランティア保険(人)	5	5	0	0	0
災害特例型(人)	0	0	0	0	0
合計	5	5	0	0	0

■ボランティア活動への助成

養父市ボランティア・市民活動センターに登録したボランティアグループは 77 グループでした。そのうち、会員 5 人以上で年 6 回以上ボランティア活動を行っているグループで、活動助成金の申請のあった 37 グループに 670,000 円を助成しました。

◇ボランティアグループ活動助成金の助成

支部	金額 (円)	助成グループ数	備考
八鹿	190,000	11	助成金額選択 10,000 円または 20,000 円
養父	170,000	9	
大屋	170,000	9	
関宮	140,000	8	
合計	670,000	37	

■養父市ボランティア・市民活動センター運営委員会
(開催場所：地域交流センター「福祉の杜」)

年月日	協議内容	参加者数
令和5年 8月30日	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度台風7号災害支援ボランティアの活動状況について 令和5年度養父市ボランティア・市民活動センター活動計画について 第71回兵庫県社会福祉大会について 情報交換 	10
令和6年 1月29日	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度養父市ボランティア・市民活動センターの活動について 令和5年度ボランティア表彰について 福祉学習ボランティア養成講座について 養父市地域つながるフォーラムについて 	7

■ボランティアステーション連絡会(代表者会議等)

◇八鹿支部

年月日	協議内容	参加者数
令和5年 5月13日	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度ボランティアステーション報告について 任期満了に伴う支部運営委員の改選について 八鹿ボランティアのつどいについて ボランティア災害共済について 	13
6月9日	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度県民ボランタリー活動助成金申請について 令和5年度八鹿ボランティアのつどいについて 情報交換 	12
令和6年 2月14日	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度ボランティアステーション報告について 令和5年度ボランティア表彰について 福祉学習ボランティア養成講座について 令和5年度養父市地域つながるフォーラムの開催について 養父市社会的処方ポータルサイト「つながるDAY YABU」について 令和5年度ボランティアグループ活動助成金の報告書について 令和6年度ボランティア市民活動共済について 	12

◇養父支部

年月日	協議内容	参加者数
令和5年 5月31日	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度のボランティア活動について ひょうごボランタリー基金 県民ボランタリー活動助成について 令和5年度養父支部ボランティアのつどいについて 	7
令和6年 3月19日	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度事業報告について 令和6年度ボランティアグループ登録について 令和6年度兵庫県ボランティア・市民活動災害共済について 令和5年度ボランティアグループ活動助成実績報告書について ボランティア・市民活動センター運営委員の選出について 令和6年度養父支部ボランティアのつどいについて 	7

◇大屋支部

年月日	協議内容	参加者数
令和5年 4月25日	<ul style="list-style-type: none"> 任期満了にともなう役員の選任について 令和4年度大屋支部ボランティアステーション活動報告について 令和4年度各グループの活動報告について 令和5年度事業及び活動について 	20

9月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度前期各グループの活動報告について ・令和5年度前期大屋支部ボランティアステーション活動報告について ・令和5年度後期活動について 	17
令和6年 1月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度後期各グループの活動報告について ・令和5年度後期大屋支部ボランティアステーション活動報告について ・大屋ひとり暮らし高齢者のつどい報告について ・大屋ボランティア交流のつどいについて 	21
3月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度大屋支部ボランティアステーション活動報告について ・令和6年度事業及び活動について ・ボランティア活動について ・令和6年度ボランティア登録について 	16

◇関宮支部

年月日	協議内容	参加者数
令和5年 5月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度ボランティアグループ活動助成金交付申請書について ・令和5年度県民ボランティア活動助成金について ・ボランティア活動について ・令和5年度関宮支部ボランティアのつどいについて 	10
令和6年 3月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度養父市ボランティア・市民活動センター活動報告について ・令和6年度いきいきサロン関宮等介護予防事業の食事作り日程について ・令和6年度関宮支部ボランティアのつどいについて ・令和6年度ボランティアグループ登録について ・令和6年度兵庫県ボランティア・市民活動災害共済加入について ・地域つながるフォーラムについて ・令和5年度ボランティアグループ活動助成金報告書の提出について ・養父市ボランティア・市民活動センター運営委員について 	15

■ボランティアのつどい

地域	年月日	開催場所	内容	参加者数
八鹿	令和5年 7月5日	養父市八鹿 老人福祉セン ター	令和5年度八鹿ボランティアのつどい 講演「笑顔で脳活性化プログラム」 講師：脳元気教室 濱 篤史 氏・大西 みち子 氏	27
養父	令和5年 7月4日	広谷地域福祉 コミュニティ センター	令和5年度養父ボランティアのつどい 【講話】全但バス バスガイド 今井 セツ子氏 【ティータイム】 手づくりパン工房「こうめや」の出張販売	28
大屋	令和6年 2月6日	大屋市民セン ター	養父市役所出前講座 「健口づくり～おいしく食べるために」 講師：養父市役所健康福祉部健康医療課 歯科衛生士 田中直美氏 地域活動歯科衛生士「ハハの会」 雑賀恵美氏 おたのしみ抽選会	59
関宮	令和5年 11月6日	関宮ふれあい の郷	演題「"懐かしさ"が元気の秘訣！懐メロで爽快 ちょいトレ！」 講師：ダンスインストラクター 藤原 真紀 氏	36

■ふれあい郵便

- ・ 80 歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、郵便による激励訪問と郵便局の日常的な集配業務を通じ、安否確認を行いました

区分	合計	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部
発送枚数(枚)	4,258	1,482	1,201	853	722
利用実人数(人)	468	166	118	122	62

活動項目 2 多様なボランティア養成講座の開催等、新たな担い手の育成

● 福祉学習ボランティア養成講座（基礎編）の開催

回	年月日	内容	参加者数
1	令和6年 2月28日	講義「共に生きる力を育む福祉学習」 ～ユニバーサルデザインをとおして「すべての人にやさしい」を考える～ 講師 但馬長寿の郷 理学療法士 永田 智 氏 ・すこやかセンターの見学	14
2	3月13日	講義「視覚障がいについて学ぼう」 講師 西山 郁代 氏（視覚障がい者） ・グループにわかれて意見交換	13

● 災害ボランティア養成講座の開催

回	年月日	内容	参加者数
1	令和5年 11月27日	講義「南海トラフ地震の被害想定から考える被災地支援と防災」 講師 被災地NGO協働センター 代表 頼政 良太 氏	17
2	12月11日	講義「もしもの災害に備えて」 講師 養父市危機管理室防災安全課 課長 津崎 宏行 氏	14

活動項目 3 ボランティア情報の発信

- 広報紙、facebook、ホームページ、ブログ、ケーブルテレビ等による情報発信の強化
 - ・ 広報紙かけはしに、ボランティアグループや市民活動団体等を紹介するコーナー「まちのボランティア Sun's」を4ヶ月に1回設けるとともに、ホームページやフェイスブック、ブログで活動の紹介に努めました

活動項目 4 ボランティア講師の登録推進

- 知識や経験、技術などを活かして、地域のふれあい喫茶や、サロン、福祉学習等で活躍する「ボランティア講師」の登録を推進する

活動項目 5 暮らしをささえるボランティアの養成

- 市健康福祉部と共催で、くらし安心サポーター養成講座やフォローアップ研修を開催
 - ・ 今年度は、過去の養成講座修了生を対象に、3回シリーズのフォローアップ研修を実施しました
 - ・ 大屋地域で活動するくらし安心サポーターを対象に「大屋元気になる作戦会議」を計2回開催し、活動をする上での悩みや今後やってみたいことなどを話し合いました。

■くらし安心サポーターフォローアップ研修

回	年月日	内容	参加者数
1	令和5年 7月20日	講義：「社会的処方について～つながりで誰もが健康になるま ちづくり～」 講師：養父市 社会的処方推進室 統括保健師 吉田 由佳 氏 講義：養父市内の認知症カフェの紹介 講師：特別養護老人ホーム はちぶせの里 介護支援専門員 前田 峰子 氏	18
2	8月3日	講義：「楽しい、高齢者とのコミュニケーション～振り返りと 発展～」 講師：心理スペース「ぼれぼれ」主宰 いなまつ ゆか 氏	17
3	8月19日～ 10月10日	「認知症カフェの見学」 市内 6 カ所ある認知症カフェに1～4名ずつ運営ボランティアと して参加し、今後の活動について考えました。	18

■大屋元気になる作戦会議

回	年月日	場所	対象	参加者数
1	令和6年 1月30日	大屋保健センター	口大屋地区、大屋地区	5
2	2月22日	大屋保健センター	南谷地区、西谷地区	3

■介護予防活動者・グループの支援

- ・介護予防サポーター養成講座を修了し、地域で介護予防活動をすすめるグループへの活動助成金の交付、活動のコーディネート、定例会の開催支援を行いました。

◇活動支援グループ

	グループ名	地域	定例会	活動者数	ボランティア活動助成金の交付 (赤い羽根共同募金配分金より)
1	介護予防サポーターようか	八鹿	第1火曜日 (8月は休み) 全11回開催	8人	有(10,000円)
2	サポーターオレンジ	養父	第2火曜日 (8月、12月は休み) 全10回開催	10人	有(20,000円)

基本活動4

当事者が自分らしく活躍する社会をつくろう

活動項目1 認知症カフェの支援

- 「出会いカフェ」(毎月第4水曜日開設)、「認知症カフェここあん」(毎月第2木曜日開設)、の活動の支援をしました

- 「認知症カフェここあん」では、令和5年8月より、活動場所を「八鹿ふれあいの家」から「馬瀬交流センター」に移し、開設しています

■ 出会いカフェ 毎月第4水曜日

年月日	参加者数（人）					合計（人）
	介護者	当事者	一般	ボランティア	職員等	
令和5年4月26日	2	1	2	3	1	9
5月24日	3	1	3	4	0	11
6月28日	3	1	0	5	0	9
7月26日	3	1	3	6	1	14
8月23日	3	1	2	4	3	13
9月28日	4	1	3	5	1	14
10月25日	1	1	1	3	1	7
10月29日	3	2	26	5	4	40
11月22日	2	2	3	5	0	12
12月27日	3	3	6	7	1	20
令和6年2月28日	3	2	3	5	0	13
3月27日	3	2	3	2	0	10
合計	33	18	55	54	12	172

※令和5年10月29日、養父市認知症共生社会推進フェスタで出張の出会いカフェを実施

※令和6年1月24日は、大雪のため中止

■ 認知症カフェここあん 毎月第2木曜日

年月日	参加者数（人）					合計（人）
	介護者	当事者	一般	ボランティア	職員等	
令和5年4月13日	5	3	9	4	5	26
5月11日	3	2	4	3	3	15
6月8日	5	2	4	3	2	16
7月13日	5	1	10	5	8	29
8月3日	5	3	19	2	4	33
9月8日	6	3	19	8	5	41
10月12日	7	4	14	7	2	34
11月9日	14	4	16	6	3	43
12月14日	8	3	19	6	2	38
令和6年1月11日	9	3	22	6	3	43
2月8日	7	4	17	6	3	37
3月14日	4	3	18	5	6	36
合計	78	35	171	61	46	391

■ 認知症カフェここあん（椿色） 毎月第2木曜日

年月日	参加者数（人）					合計（人）
	介護者	当事者	一般	ボランティア	職員等	
令和5年4月13日	1	1	4	2	2	10
5月11日	1	1	4	2	1	9
6月8日	1	0	5	2	0	8
合計	3	2	13	6	3	27

※認知症カフェここあん（椿色）は、令和5年6月をもって閉所しました

活動項目2 当事者同士のつながりと活動の支援

- 在宅介護者のつどい（家族介護教室）の開催

- 養父市介護者のつどい

年月日	場所	内容	参加者数
令和5年 11月13日	八鹿老人福祉 センター	ニュースポーツを体験しましょう！ ・体験内容：スカットボール・ボッチャ・ス トライクナイン・輪投げ ・手づくりパン工房「こうめや」のマフィン で茶話会	17

◇八鹿支部 なごみの会（介護者のつどい）

回	年月日	実施場所	内容	参加者数
1	令和5年 4月28日	白井大町藤公園 夜久野高原花畑 道の駅農匠の郷やくの あいす工房いらつく	藤公園、夜久野高原花畑周辺を散策 道の駅にてお買い物	11
2	7月21日	福祉の杜	花の寄せ植え講習会 講師：高木園芸 高木 規之 氏 (養父支部 ひまわりの会と合同開催)	5
3	9月21日	道の駅ようか但馬蔵 関宮ふれあいの郷	食事会 養父市出前講座「認知症に備えて」 講師：市地域包括支援センター 森 知美 氏 (関宮支部 たんぼぼの会と合同開催)	6
4	令和6年 1月26日	福祉の杜	学習会「フレイル予防と便秘について」 講師：ニコニコ薬局 薬剤師 奥藤 久記 氏	10
5	3月15日	お食事処お箸紫 であいの里	交流昼食会 であいの里ひなまつり見学 (養父支部ひまわりの会と合同開催)	8
合計				40

◇養父支部 ひまわりの会（介護者のつどい）

回	年月日	実施場所	内容	参加者数
1	令和5年 5月9日	ほっこり Caféお すそわけ(日高町)	昼食をとりながら交流会 道の駅でお買い物	4
2	7月27日	福祉の杜	花の寄せ植え講習会 講師：高木園芸 高木 規之 氏 (八鹿支部 なごみの会と合同開催)	7
3	9月19日	大屋保健センター	講習会「フレイル予防と便秘について」 講師：ニコニコ薬局 管理薬剤師 奥藤 久記 氏 (大屋支部 野ぎくの会と合同開催)	4
4	令和6年 2月2日	いきいきサロンそ よ風	節分お食事会	3
5	3月15日	食事処お箸紫 であいの里	交流昼食会 であいの里ひなまつり見学 (八鹿支部 なごみの会と合同開催)	2
合計				20

◇大屋支部 野ぎくの会（当事者組織）年会費 800 円及び実費

回	年月日	実施場所	内容	参加者数
1	令和5年 4月28日	白井大町藤公園 夜久野高原花畑 あいす工房いらっく 海鮮せんべい但馬	藤公園、夜久野高原花畑周辺を散策 海鮮せんべい但馬にてお買い物	7
2	6月8日	大屋保健センター	花の寄せ植え講習会① 講師：高木園芸 高木規之氏	6
3	7月20日	楽々むら (豊岡市城崎町)	小旅行、食事会と施設見学 ※食事会はレストラン&カフェ玄武洞 (関宮支部 たんぼぼの会と合同開催)	6
4	9月19日	大屋保健センター	講習会「フレイル予防と便秘について」 講師：ニコニコ薬局 管理薬剤師 奥藤久記氏 (養父支部 ひまわりの会と合同開催)	6
5	10月19日	関宮コミュニティ スポーツセンター	グラウンドゴルフ大会 (関宮支部 たんぼぼの会と合同開催)	2
6	12月14日	大屋保健センター	花の寄せ植え講習会② 講師：高木園芸 高木規之氏	5
7	令和6年 2月15日	大屋保健センター	車いす活用方法と介護用品の紹介 講師：マリヤ医科興業株式会社 藤原康博氏 (関宮支部たんぼぼの会と合同開催)	6
8	3月21日	但馬長寿の郷 Gohanya すこやかセンター	食事会、福祉用具見学 今年度の反省と次年度の活動計画	5
合計				43

◇関宮支部 たんぼぼの会（当事者組織）会費 1回 200 円及び実費

回	年月日	実施場所	内容	参加者数
1	令和5年 4月27日	関宮 ふれあいの郷	花の寄せ植え 講師：E-さわやか 宿南安枝氏	9
2	5月18日	たじま 高原植物園	食事会と植物園散策	8
3	6月15日	関宮 ふれあいの郷	介護について話しましょう 講師：養父市社協 矢野とも子・片山亜由子	9
4	7月20日	楽々むら (豊岡市城崎町)	小旅行、食事会と施設見学 ※食事会はレストラン&カフェ玄武洞 (大屋支部 野ぎくの会と合同開催)	9
5	8月31日	そば処 春来てっぺん	夏バテ防止の食事ツアー	8
6	9月21日	関宮 ふれあいの郷	養父市出前講座「認知症に備えて」 講師：市地域包括支援センター 森知美氏 (八鹿支部 なごみの会と合同開催)	7
7	10月19日	関宮コミュニティ スポーツセンター	グラウンドゴルフ大会 (大屋支部 野ぎくの会と合同開催)	10
8	令和6年 1月18日	関宮 ふれあいの郷	知って得する健康のお話 講師：せきのみや薬局 薬剤師 藤原重寿氏	9
9	2月15日	大屋 保健センター	福祉用具、介護用品の紹介 講師：マリヤ医科興業株式会社 藤原康博氏 (大屋支部 野ぎくの会との合同開催)	5

10	3月21日	関宮 ふれあいの郷	反省会と来年度の計画	9
合計				83

※12月中止

■ひとり暮らし高齢者のつどい

◇八鹿支部

回	年月日	場所	内容	参加者数
1	令和5年 11月29日	八鹿老人福 祉センター	食事会 ・日光認定こども園 園児のみなさんとの交流会 ・「ぶらぶら体操で、今日も元気で」 講師：ぶらぶら体操インストラクター 小田 和夫 氏（宮津市社協会長）	26
2	令和6年 2月29日	道の駅 但馬楽座	食事会 健康づくり教室 講師：シルバー人材センター「笑い与健康お 届け隊」 手づくり楽器演奏と漫談 講師：マエストロ足立 氏	31

◇養父支部

回	年月日	実施場所	内容	対象者
1	令和6年 3月 中旬～下旬	養父地域内	ひとり暮らし高齢者友愛訪問（春） ・ボランティア手作りの折り紙の爪楊枝入れや 手芸品、善意銀行への預託品（陶器）と養父 市消費生活センター啓発グッズなどを届ける ・高齢者の体調や心配ごと、困りごとについて 聞き取りアンケートの実施	159

◇大屋支部

回	年月日	実施場所	内容	参加者数
1	令和5年 7月4日	大屋地域内	ひとり暮らし高齢者友愛訪問（夏） ・メッセージ入りうちわと悪徳商法啓発チラシ を届ける ・高齢者の体調や心配ごと、困りごとについて 聞き取りアンケートの実施	142
2	9月14日	口大屋地区	口大屋地区高齢者友愛訪問 ・お菓子や便利グッズを届けて友愛訪問	44
3	9月26日	西谷地区	西谷地区ひとり暮らし高齢者・高齢者夫婦友愛訪問 ・手作り弁当を届けて友愛訪問	36
4	10月17日	南谷地区	南谷地区高齢者友愛訪問 ・手作り弁当を届けて友愛訪問	42
5	11月17日	大屋ふれあいの 家	大屋地区ひとり暮らし高齢者のつどい ・レクリエーションや茶話会を楽しむ	8
6	11月30日	道の駅 但馬楽座	大屋ひとり暮らし高齢者のつどい ・食事会、レクリエーションを楽しむ	17
7	令和6年 3月1日	西谷地区	西谷地区ひとり暮らし高齢者・高齢者夫婦友愛訪問 ・手作り弁当を届けて友愛訪問	32

◇関宮支部

回	年月日	実施場所	内容	参加者数
1	令和5年 7月13日	京丹後市	食事会と買い物 ※豪商稲葉本家、久美浜道の駅 SANKAIKAN	28

- モノづくりでつながる男性の居場所づくり（男性の針金アート講座）

◇大屋支部

回	年月日	実施場所	内容	参加者数
1	令和5年 6月6日	大屋ふれあいの家	針金アートづくり 講師：堀川敏行氏（左近山） ・壁掛けリース、ミニ盆栽の作製	10
2	6月13日			11
3	6月20日			10

活動項目3 ひきこもりや外国出身者などへの支援

- ふれあい訪問員活動（アウトリーチ）による孤立しがちな人の把握と支援、地域住民や関係機関との連携

- ひきこもり対策ネットワーク会議への参加

年月日	開催場所	内容
令和5年 4月24日	かるべの郷 福祉社会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業報告について ・個別支援会議等について ・居場所利用者について ・情報共有 ・ひきこもりの支援について

- ひきこもりに関わる個別支援会議への参加

基本活動5

安心して暮らし続けられるサービスを推進しよう

活動項目1 地域に密着した介護保険事業の実施

- 訪問介護事業・居宅介護事業(障害)
 - ・専門性を高めるための研修体系を整え、計画的に研修を実施した
 - ・テナマイスター資格を職員22名が取得した
(※テナマイスターとは、テナ製品(パットや紙おむつ)の特徴を理解し、その効果を最大限に引き出すことができる使用方法をマスターした者)
 - ・スマートフォンによるクラウド型ICTシステムを導入し、ペーパーレス化と業務の効率化を実現している
- 訪問入浴サービス事業
 - ・養父市に一つしかない貴重な在宅サービスとして実施
 - ・看護師、介護員の人材不足により訪問介護員、障害者相談支援専門員、通所介護事業所看護師が兼務でサービスを提供
- 通所介護事業
 - ・デイサービスセンター「ふれあい」、関宮ふれあいの郷(デイサービス)2施設を指定管理施設として受託(指定期間R4.4.1~R7.3.31の3年間)

◇デイサービスセンター「ふれあい」

- ・コロナ禍改善で、地域ボランティアの受け入れ再開。地域との情報共有を図る

- ・ 令和5年12月15日に大屋中学校2年生福祉体験学習の受け入れを行った。利用者18名と中学生4名が交流。ゲーム等行い楽しいひと時を過ごす
- ・ 個別機能訓練加算、科学的介護推進体制加算等を取得し、個々の身体状況に応じたりハビリメニューを作成し実施、評価、見直しを行った

◇関宮通所介護事業所

- ・ 令和4年10月に通常型から地域密着型に移行。定員を24人から18人とし、小規模デイサービスとして地域に開かれた事業所運営を行う
- ・ 地域密着型通所介護事業所運営会議を開催した(令和5年12月、令和6年3月)
- ・ 個別機能訓練加算、科学的介護推進体制加算等を取得し、個々の身体状況に応じたりハビリメニューを作成し実施、評価、見直しを行った

● 居宅介護支援事業

- ・ 令和4年度からリスクマネジメントの強化に努める
- ・ ヒヤリハット事例を職員間で共有し、重大な事故を未然に防ぐとともに、質の高い事業所づくりに取り組んでいる
- ・ 高齢者相談センターおおや・せきのみやの受託
- ・ 地区福祉委員会、認知症カフェ、介護者の会などに参加し、地域住民や関係機関とともに課題解決をすすめている

■ 高齢者相談センター相談件数

センター名	相談件数 (件)	合計 (件)	令和4年度
高齢者相談センターおおや	新規 77	951	1,072
	継続 874		
高齢者相談センターせきのみや	新規 78	1,201	931
	継続 1,123		

■ 介護保険事業所の実績

区分	項目	令和5年度	令和4年度	増減
居宅介護支援事業 (介護予防支援含む)	利用件数	3,750件	4,028件	△278件
訪問介護事業(介護予防・ 日常生活支援総合事業含む)	訪問回数	17,214回	20,088回	△2,874回
通所介護事業(大屋)	延べ利用人数	6,731人	6,789人	△58人
通所介護事業(関宮)	延べ利用人数	3,105人	4,217人	△1,112人
訪問入浴サービス事業	訪問回数	146回	127回	19回

活動項目2 自立を支える介護予防・生活機能向上サービスの実施

● 通所型生活機能向上サービスの実施

■ いきいきサロン(通所型生活機能向上サービス)

名称	地域ふれあいの家 いきいきサロンようか	ふれあいいきいき サロンそよ風	地域ふれあいの家 いきいきサロン	いきいきサロン 関宮
開設日数	50日	48日	49日	47日
開催日	毎週火曜日	毎週木曜日	毎週水曜日	毎週金曜日
開催場所	ふれあいいきいき サロンそよ風	ふれあいいきいき サロンそよ風	大屋 ふれあいの家	関宮 ふれあいの郷
利用延べ人数	375人	250人	473人	1,035人
令和4年度	519人	192人	511人	985人

●介護用品のあっせんや福祉用具貸出事業を行い、生活の利便性を図る

■介護用品あっせん事業

区分	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部	合計	令和4年度
あっせん件数(件)	17	156	206	100	479	709
利用実人数(人)	8	6	26	22	62	94
利用延人数(人)	16	82	150	69	317	499

■燃やすごみ用ゴミ袋あっせん事業

- ・養父市・朝来市共通ごみ袋(燃やすごみ用のゴミ袋)をあっせんしています

■福祉用具貸出事業(介護保険外)

区分	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部	合計	令和4年度
ベッド(件)	5	7	1	2	15	26
車いす(件)	24	17	6	3	50	41
松葉杖(件)	5	2	1	2	10	10
ポータブルトイレ(件)	10	0	5	4	19	23
その他(件)	5	3	0	2	10	6

活動項目3 共生社会を広げる、障害者相談支援事業の推進

●障害者相談支援事業

■障害者福祉サービス

区分	項目	令和5年度	令和4年度
相談支援事業	相談支援件数	延べ件数	※実績件数の カウント内容 を変更(下記)
	計画相談支援	延べ件数	
			4,076件

区分	項目	令和5年度
相談支援事業	相談実人数	年間 実人数
	相談延べ人数	(月別実人数 年間計)
	相談件数	年間 延べ件数
	支援内容件数	支援内容別 延べ件数
		79人
		687人
		5,205件
		11,411件

区分	項目	令和5年度	令和4年度	増減
居宅介護 (訪問介護、同行援護)	訪問回数	2,603回	2,244回	359回
移動支援	訪問回数	39回	23回	16回

●一般相談

- ・制度の狭間で困りごとを抱えている人への相談支援を行いました
- ・福祉委員会に参加し、地域で困りごとを抱えている人の情報共有を行いました

●特定相談支援・障害児相談支援

- ・介護保険と併用した支援の増加に伴い、障害福祉サービスを柔軟に利用しながら地域での生活を支援しました
- ・会議や研修に積極的に参加し関係機関との連携強化やスキルアップに取り組みました
- ・主任相談支援専門員として、県や但馬圏域の研修など講師を務め人材育成を担いました

●養父市自立支援協議会への参画

- ・自立支援協議会では「誰もが住みやすい地域づくり」を目指し、毎月開催される各部会（まちづくり部会、しごと部会、こども部会）に参画しました

活動項目4 ニーズに合わせた給食サービス、移送サービス事業の運営

●給食サービスの実施（毎週水・金）

- ・市内のひとり暮らし高齢者及び高齢夫婦等へ、業者が調理した弁当を1食400円で配食ボランティアが届け、友愛訪問と安否確認を兼ねたサービスとして実施しました

区分	合計	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部	令和4年度	
利用者数（人）	116	24	30	31	31	126	
食数（食）	5,861	1,339	1,430	1,667	1,425	6,608	
内訳 （食）	水(51回)	3,145	791	726	848	780	3,351
	金(50回)	2,716	548	704	819	645	3,257
配食ボランティア延べ人数（人）	1,236	262	301	280	393	1,339	
配食ボランティア実人数（人）	62	9	25	21	7	62	

●移送サービス事業の実施

- ・障がい者・要介護高齢者等の移動が困難な方を対象に道路運送法に基づき移送サービス事業を実施しました
- ・民間事業者、各種施策の充実により、令和6年4月1日をもって事業終了しました。

地域	登録人数	実施回数	利用延人数	走行距離	令和4年度	
					登録人数	実施回数
八鹿	14人	320回	227人	2,252 km	20人	317回
養父	3人	49回	30人	697 km	4人	50回
大屋	8人	244回	216人	4,458 km	10人	295回
関宮	10人	96回	50人	707 km	17人	143回
合計	35人	709回	523人	8,114 km	51人	805回

活動項目5 自治協議会、企業、行政、関係機関等との連携による生活支援サービスの開発

- 自治協議会、企業、行政、社会福祉施設などと協働し、見守り、配食、買い物等、日常のちょっとした困り事を支援するサービスの開発を検討する
→ 重点目標活動項目4に掲載

基本活動6

養父市の「宝」子どもたちの育ちを地域でささえよう

活動項目1 子育てサロン、子育て支援グループへの支援

- 「子育てサロン」の運営支援
 - ・ 子育てボランティアグループや自治協議会が主体となって開催するサロンの自主運営の支援を行いました

■子育てサロンそよ風

- ・ 子育てサロンそよ風サポーターが自主運営する子育てサロンを支援しました

運営主体	ボランティアグループ「そよ風サポーター」
開設日	毎週月曜日 10:00~11:30 (祝日を除く)
利用人数	利用実数 9組 平均利用数 1.17組/1回
ボランティア数	6人
ボランティア活動回数	サロンでの見守りや季節行事の開催 41回

■市内の子育てサロン実施

サロン名	運営主体	開催日・時間	活動回数
子育てサロン伊佐	伊佐校区自治協議会	毎月第1月曜日 10:00~11:30	12回
子育てサロン高柳	高柳地区自治協議会	毎月第4月曜日 10:00~11:30	12回
子育てサロンすくすく	関宮子育て支援 ボランティアグループ	毎月第2火曜日 10:00~11:30	10回
子育てサロン関宮	養父市社協関宮支部 (場所開放)	毎月第4月曜日 10:00~11:30	11回

■多胎児サークルピーナッツ

- ・ 市保健師との情報共有により、令和4年4月時点で市内の在宅多胎児が1組ということから、多胎児サークル「ピーナッツ」は活動を休止しました。(現在も休止中)

■市子育て応援課「孤立子育て防止事業」への協力

- ・ 令和4年度から、4か月児と10か月児へ、指定された子育てサロンで交換できるおむつの無料交換券が市から配付されています
- ・ 子育て親子の子育てサロン等への参加を促すことにより、孤立防止を図ります
- ・ この事業への協力として、以下のことを行っています
 - 交換取り扱いサロンとして「子育てサロンそよ風」「子育てサロンすくすく」を紹介
 - 両サロンへの事業周知
 - 紙おむつ交換券を、両サロンから預かり、子育て応援課へ報告する事務
子育てサロンそよ風4件、子育てサロン関宮1件
 - 紙おむつの在庫管理

活動項目2 子育て支援ネットワークの運営機能強化

- 市子育て応援課との連携による「子育て支援ネットワーク会議」の開催

■子育て支援ネットワーク会議

(令和5年度は会議及び事業の開催はありませんでした)

■子育て支援ネットワーク会議を通じた活動

回	年月	内容
1	令和5年5月	子育て支援情報誌「まるわかりガイド」編集のために情報提供を依頼

- ・養父市が「子育てガイドブック」を初めて発行するにあたり、「まるわかりガイド」で蓄積された情報・データを、市子育て応援課を通じて提供しました

■養父市ファミリーサポートセンター事業の周知・啓発

- ・令和5年11月1日に事業を開始する「養父市ファミリーサポートセンター」について、情報共有や、関係者への啓発に協力しました

■養父市社会的処方ポータルサイト「つながる DAY YABU」の周知・啓発

- ・令和6年1月に事業を開始した養父市社会的処方ポータルサイト「つながる DAY YABU」において、「養父市ファミリーサポートセンター」の周知を呼び掛け、「まるわかりガイド」に掲載してある情報をもとにこのサイトの構築に協力しました。

活動項目3 子育てに関する学習の場づくり

● 市子育て応援課と連携による「イライラしない子育て講座」の開催

子育てにおいて、怒ることを減らしたりほめるタイミングを学んだりするといった、コミュニケーションの力をつける講座を、養父市こども・夢・えがお部 子育て応援課と連携して行いました。本会は、託児ボランティアのコーディネートなどを行いました。

講座名	回数	延べ人数（人）		
		受講者	託児児童	託児ボラ
イライラしない子育て講座 (2月3日、2月17日、3月16日)	3回	27	25	13

● 託児ボランティアのコーディネート

市や当事者団体が開催する講演会やセミナーなどで託児の依頼があれば、託児ボランティアのコーディネートやおもちゃ、レク用品の貸出を行いました。

月日	事業名	依頼先	組数	託児児童	託児ボラ
令和6年 2月18日	「人と環境にやさしい農業フォーラム」	市農林振興課	8	27	5
2月19日	「子育てのことをみんなで話せるワークショップ」(タウンミーティング)	市経営政策・国家戦略特区課	*事業未実施のため、託児ボランティア出役なし		
3月10日	「たまには真面目に勉強会！～ことばの発達について色々知ろう～」	ダウン症児と家族の会テクテク	6	8	5
3月16日	「男女共同参画講演会 笑って考えよう！家庭のこと 仕事のこと 未来のこと～男性の家事が社会を救う～」	市人権・協働課	2	2	2

活動項目4 子どもの冒険ひろば（放課後プレーパーク）の推進

- 放課後プレーパーク、出前プレーパークの実施
 - ・ 但馬農業高等学校ボランティア部や養父中学校ボランティア部など、幅広くボランティアの協力を得て夏休みプレーパーク、「YB ファブのナツフェス！」での出前プレーパークを実施しました
 - ・ 第一学院高等学校養父校の生徒が、関宮放課後プレーパークに参加し交流活動を実施しました
 - ・ 八鹿高校生有志や、地元出身の大学生が放課後プレーパークや出前プレーパークのボランティアスタッフとして参加しました

■子どもの冒険ひろば実施状況（放課後プレーパーク）

開催場所	区分	回数	参加者数
関宮健康増進施設軒下	放課後プレーパーク	20	514
大屋小学校	おおやっこ教室	19	429
	合 計	39	943

■子どもの冒険ひろば実施状況（出前プレーパーク）

開催場所	区分	回数	参加者数
やぶ市民交流広場	「YB ファブのナツフェス！」 出前プレーパーク（実施日 7/16）	1	122
	夏休みプレーパーク（実施日 7/29）	1	104
	「八鹿文化祭」 出前プレーパーク（実施日 11/4）	1	63
	春休みプレーパーク（実施日 3/20）	1	86
	合 計	4	375

活動項目5 子育て支援についての情報発信

- 子育て支援情報誌「まるわかりガイド」冊子版の発行とスマートフォンからの閲覧可能なWEB版の配信

■配布状況

発行月	発行部数	配布先
令和5年5月	1,000部	市の乳幼児健診で配布するほか、子育てひろば、こども園、保育所、公民館、地域自治協議会、地域局等へ配布

- 子育て関連ブログ「～手つなぎ mama～」の随時更新
 - ・ 子育て関連支援ブログ「～手つなぎ mama～」を随時更新し情報発信を行いました
 - ・ 同ブログ内の、「子育て支援情報誌 まるわかりガイド」のweb版を冊子版に合わせて更新し、そのPRについても随時行いました
- 養父市子育てネットの更新
(養父市が運用するデジタルコンテンツが増えたこともあり、Facebook ページ「養父市子育てネット」は現在更新が止まっています)
- 市子育て応援課事業において、子育てサロンの予定表を配布
 - ・ ボランティア等が運営する子育てサロン 6 か所の月予定などを伝えるチラシ(A4 両面)を毎月 40 部作成し、子育て応援課事業（たまひよサロン、4 か月健診）にて配布するとともに、「孤立子育て防止事業」対象者に発送しました

基本活動 7

災害への備えをしっかりとすめよう

活動項目 1 福祉防災マップの推進

- 福祉連絡会や消防団、市防災安全課などと連携した福祉防災マップづくりや、コロナ禍での避難場所、避難所運営の検討
→ 重点目標 活動項目 1 に掲載
- 福祉防災マップが作成・更新できていない区への働きかけ

活動項目 2 災害時支援体制の強化

- 地域住民を災害等から守る連絡会、養父市一斉避難訓練などへの参加

■ 地域住民を災害等から守る連絡会への参加

地域	年月日	開催場所	参加職員
八鹿	令和 5 年 7 月 12 日	養父市役所	1
養父	7 月 19 日	養父公民館	2
大屋	8 月 22 日	大屋地域局	1
関宮	7 月 27 日	旧関宮地域局庁舎	1

■ 養父市一斉避難訓練モデル地区に参加

- ・ モデル地区に要援護者の搬送訓練で参加しました

年月日	地域	開催行政区	参加職員
令和 5 年 9 月 3 日	八鹿	伊佐	3 (実習生含む)
	養父	大塚	2
	大屋	夏梅	2
	関宮	轟	0

■ 令和 5 年度養父市総合防災訓練に参加

年月日	会場	参加職員
令和 5 年 10 月 15 日	つるぎが丘公園グラウンド周辺	3

活動項目 3 避難所運営支援の検討

- 福祉避難所の運営支援について、行政や、養父市ほっとかへんネット（社会福祉法人連絡協議会）で協議・検討する
(令和 5 年度は協議まで至りませんでした)

基本活動 8

さまざまな人や団体がスクラムを組んで地域づくりをすすめよう

活動項目 1 しあわせフェスタ・地域づくりフォーラムの開催

- 「令和 5 年度養父市地域つながるフォーラム」を開催し、表彰伝達や記念講演を行う

大会名	令和 5 年度養父市地域つながるフォーラム
主催者	養父市社協、養父市ボランティア・市民活動センター
開催日時	令和 6 年 3 月 9 日 13:30~16:00
会場	養父市立ビバホール
内容	<p>式典</p> <p>表彰 (1) 緑綬褒章 伝達 (2) ひょうご県民ボランティア活動賞 伝達 (3) 兵庫県社会福祉協議会会長表彰 伝達 (4) 兵庫県共同募金会会長表彰 伝達 (5) 養父市社会福祉協議会会長表彰</p> <p>講演</p> <p>テーマ：地域の困りごとを解決する「コミュニティデザインラボの実践」 講師：宮崎県三股町社会福祉協議会 コミュニティデザインラボ 所長 松崎 亮 氏</p> <p>体操</p> <p>テーマ：「ぶらぶら体操」で心身ともにリフレッシュ 講師：京都府宮津市社会福祉協議会 会長 小田 和夫 氏</p> <p>展示・販売：市内ボランティアグループの活動紹介展示 養父市内障害者施設・建屋校区自治協議会・一般社団法人猫の手くらぶによる物品販売</p>
参加者数	230 人

社協役員やボランティア・市民活動センター運営委員もスタッフとして、当日の運営にあたりました

活動項目 2 自治協議会との連携強化

- 自治協議会と連携し、地域の生活福祉課題について検討をする
 - ・高柳地区自治協議会、建屋校区自治協議会の事務局長に、第 4 次地域福祉推進計画策定委員に就任いただき、地域の生活福祉課題の情報共有や、事業など今後の展望について意見を聞きました

活動項目 3 赤い羽根共同募金運動の充実

- 企業や事業所と連携した「募金百貨店プロジェクト」の啓発
 - ・今年度も、企業・事業所向けの募集チラシで呼びかけましたが、現在取り組みはありません
 - ・NPO 法人りとるめいととの協力を得て、募金付自動販売機を設置しています
- 共同募金・歳末たすけあい運動の配分事業見直しと新規事業の検討を行う
 - ・令和 6 年度共同募金配分計画の見直しを行いました
 - ・令和 5 年度の歳末たすけあい運動では、新規事業として「多様な居場所づくり支援事業」を実施します
- テーマ型募金（期間拡大）の実施
 - ・令和 4 年度に実施したテーマ型募金「密を避けて、屋外でのつどい場ベンチを購入応援プロジェクト」により、令和 5 年度に 39 行政区へつどい場ベンチを交付しました

→ 重点目標 活動項目 2 に掲載

活動項目 4 養父市ほっとかへんネット（社会福祉法人連絡協議会）設立の働きかけ

- 行政や社会福祉法人と連携し、養父市ほっとかへんネットの設立
 - ・ 養父市内の全ての社会福祉法人（10 法人）が会員となり、養父市社会福祉法人連絡協議会「ほっとかへんネットやぶ」が令和 4 年度に誕生しました
- 総会ほか

年月日 開催場所	会議名 内 容	会員法人
令和 5 年 8 月 23 日 福祉の杜	○正副会長会 ・ 令和 4 年度事業報告、決算について ・ 令和 5 年度事業計画（案）、予算（案）について ・ 会費の徴収について ・ 総会について	・ 社会福祉法人 但馬福祉園 ・ 社会福祉法人 あそう （特別養護老人ホームおおやの郷） ・ 社会福祉法人 関寿会 ・ 社会福祉法人 かるべの郷福祉会 ・ 社会福祉法人 さつき福祉会 ・ 社会福祉法人 神戸聖隷福祉事業団 （エスポワールこじか） ・ 社会福祉法人 太陽福祉会 ・ 社会福祉法人 童和福祉会 ・ 社会福祉法人 日光学園 ・ 社会福祉法人 養父市社会福祉協議会
令和 5 年 9 月 27 日 養父公民館	○総会 ・ 令和 4 年度事業報告、決算について ・ 令和 5 年度事業計画（案）、予算（案）について ・ 講演「ほっとかへんネットの意義と県内の取り組みの実際」 講師 兵庫県社会福祉協議会 福祉事業部長 荻田 藍子 氏	

活動項目 5 安心見守りネットワーク事業の協力団体の連携

- 安心見守りネットワーク会議への参加
（令和 5 年度は会議の開催はありませんでした）

活動項目 6 他機関との連携

- ひとり暮らし高齢者・高齢者夫婦等防火訪問
 - ・ 南但消防本部と関西電力、民生委員・児童委員、社協が連携して火の元や火災警報器などの点検などを行いました

支部	実施年月日	訪問世帯 数(件)	訪問者
八鹿	令和 5 年 11 月 28 日	4	消防署職員、民生委員・児童委員、民生・児童協力委員、社協職員
養父	11 月 10 日	3	消防署職員、民生委員・児童委員、社協職員
大屋	11 月 14 日	4	消防署職員、民生委員・児童委員、社協職員
関宮	11 月 29 日	4	消防署職員、民生委員・児童委員、社協職員
八鹿	令和 6 年 3 月 14 日	3	消防署職員、民生委員・児童委員、社協職員
養父	3 月 15 日	3	消防署職員、民生委員・児童委員、社協職員
大屋	3 月 11 日	3	消防署職員、民生委員・児童委員、社協職員
関宮	3 月 12 日	3	消防署職員、民生委員・児童委員、社協職員

強化計画【組織経営基盤計画】進捗状況（令和5年度）

強化活動1 組織・人材

○経営目標 「我が事・丸ごと」の地域づくりに向けて

オール養父市ですすめる組織経営

【組織（経営機能の強化）】

◇組織経営ガバナンスの強化

■理事会の開催状況

回 (通算)	年月日	内容	理事 (人)	監事 (人)
1 (188)	令和5年 4月26日	協議① 理事・監事及び支部運営委員の改選にともなう選任手続きについて 報告① R04 賛助会費・特別会費実績報告について 報告② R04 期間拡大募金実績報告について 報告③ R04 事故報告について 報告④ R05 職員人事について 報告⑤ R05 会議等年間予定について	8/11	2/2
2 (189)	5月30日	議案① R04 社会福祉法人養父市社会福祉協議会事業報告、計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び財産目録について 議案② 社会福祉法人養父市社会福祉協議会理事・監事の選任について 議案③ 社会福祉法人養父市社会福祉協議会支部運営委員会委員の選出について 報告① R05「善意の日（6月1日）」行事等について	11/11	2/2
3 (190)	6月20日	議案④ 社会福祉法人養父市社会福祉協議会会長、副会長及び常務理事の選定について 議案⑤ 社会福祉法人養父市社会福祉協議会部会の構成について 議案⑥ 社会福祉法人養父市社会福祉協議会福祉サービスに関する苦情解決第三者委員の設置について 議案⑦ 社会福祉法人養父市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について 議案⑧ 社会福祉法人養父市社会福祉協議会評議員候補者の評議員選任・解任委員会への推薦について 報告① 火災見舞について（専決処分） 報告② R06 兵庫県の社会福祉政策への提言について 報告③ 会議等スケジュールについて	11/11	2/2
4 (191)	7月27日	議案⑨ 社会福祉法人養父市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程の制定について 議案⑩ 社会福祉法人養父市社会福祉協議会嘱託職員就業規則の一部を改正する規則の制定について 議案⑪ 社会福祉法人養父市社会福祉協議会非常勤	11/11	2/2

		<p>職員給与規程の一部を改正する規程の制定について</p> <p>議案⑫ R05 社会福祉法人養父市社会福祉協議会資金収支補正予算(案)について[第1次補正]</p> <p>議案⑬ R05 共同募金「地域目標額」「地域歳末目標額」設定に係る事業充当計画について</p> <p>協議① R05 社会福祉法人養父市社会福祉協議会第4次地域福祉推進計画策定委員会委員の選任について</p> <p>報告① R05 一般会費の納入状況について(中間報告)</p> <p>報告② つどい場ベンチの申請状況について</p> <p>報告③ R05 第1回地区(校区)福祉委員会の開催について</p>		
5 (192)	9月21日	<p>議案⑭ 社会福祉法人養父市社会福祉協議会非常勤職員給与規程の一部を改正する規程の制定について</p> <p>協議① 視察研修について</p> <p>報告① R05 高齢者保健福祉月間事業について</p> <p>報告② R05 表彰等について</p>	10/11	2/2
6 (193)	11月16日	<p>協議① 歳末たすけあい運動市内障害者通所施設役員訪問について</p> <p>報告① 赤い羽根共同募金運動について(中間報告)</p> <p>報告② デイサービスセンター「ふれあい」指定介護保険サービス事業者に対する運営指導の結果について</p> <p>報告③ 歳末たすけあい運動について</p> <p>報告④ 宮津市社会福祉協議会視察研修について</p> <p>報告⑤ R06 予算に向けた要望について</p>	10/11	1/2
7 (194)	12月22日	<p>議案⑮ R05 社会福祉法人養父市社会福祉協議会資金収支補正予算(案)について[第2次補正]</p> <p>議案⑯ 社会福祉法人養父市社会福祉協議会福祉有償運送事業の廃止について</p> <p>報告① 第2回監査会(上半期)監査報告について</p> <p>報告② 赤い羽根共同募金運動について(中間報告)</p> <p>報告③ 企画経営部会について(中間報告)</p> <p>報告④ ふくしのまちづくり部会について(中間報告)</p> <p>報告⑤ 養父市フードバンク事業について</p>	9/11	2/2
8 (195)	令和6年 3月5日	<p>議案⑰ 社会福祉法人養父市社会福祉協議会役員等の報酬等並びに費用弁償に関する規程の一部を改正する規程の制定について</p> <p>報告① 財政健全化計画(案)について</p> <p>報告② 第4次地域福祉推進計画(案)について</p>	11/11	2/2
9 (196)	3月22日	<p>議案⑱ 社会福祉法人養父市社会福祉協議会職員就業規則の全部を改正する規則の制定について</p> <p>議案⑲ 社会福祉法人養父市社会福祉協議会職員給与規程の全部を改正する規程の制定について</p> <p>議案⑳ 社会福祉法人養父市社会福祉協議会第4次</p>	11/11	2/2

		地域福祉推進計画（案）について 議案② 社会福祉法人養父市社会福祉協議会財政健全化計画（案）について 議案② R05 社会福祉法人養父市社会福祉協議会資金収支補正予算（案）について[第3次補正] 議案③ R06 兵庫県共同募金会受配金に係る事業及び配分額（案）について 議案④ R06 社会福祉法人養父市社会福祉協議会事業計画（案）及び資金収支予算（案）について 報告① 職務執行状況報告について 報告② 第3回監査会（10月～12月）監査報告について		
--	--	--	--	--

■評議員会の開催状況

回	年月日	内容	評議員(人)	役員(人)
52 定時	令和5年 6月20日	議案① R04 社会福祉法人養父市社会福祉協議会事業報告、計算書類(貸借対照表及び収支計算書)及び財産目録の承認について 議案② 社会福祉法人養父市社会福祉協議会理事・監事の選任について 報告① 社会福祉法人養父市社会福祉協議会支部運営委員会委員の選任について 報告② 社会福祉法人養父市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について	15/20	理事 7/11 監事 2/2
53	令和6年 3月29日	報告① 専決処分について R05 社会福祉法人養父市社会福祉協議会資金収支補正予算（案）について 議案③ 社会福祉法人養父市社会福祉協議会役員等の報酬等並びに費用弁償に関する規程の一部を改正する規程の制定について 議案④ R06 兵庫県共同募金会受配金に係る事業及び配分額（案）について 議案⑤ R06 社会福祉法人養父市社会福祉協議会事業計画（案）及び資金収支予算（案）について	15/20	理事 5/11 監事 1/2

■監査会の開催状況

回	年月日	内容	出席監事(人)
1	令和5年 5月19日	1 R04 事業について 2 R04 決算について 3 監査結果の講評	2/2
2	12月7日	1 R05.4月～9月(上半期)事業について 2 R05.4月～9月(上半期)会計について 3 監査結果の講評	2/2
3	令和6年 3月7日	1 R05.10月～12月(第3四半期)事業について 2 R05.10月～12月(第3四半期)会計について 3 監査結果の講評	2/2

■評議員選任・解任委員会の開催状況

回	年月日	内容	出席委員(人)
9	令和5年 7月6日	議案⑮ 社会福祉法人養父市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の議長選任について 議案⑯ 社会福祉法人養父市社会福祉協議会評議員の選任について	5/5

■企画経営部会の開催状況

回	年月日	内容	出席委員(人)
1	令和5年 8月8日	○補助事業・受託事業の現状と課題について ○財政健全化計画の策定について	5/5
2	8月24日	○事務事業評価について	5/5
3	9月7日	○事務事業評価について	5/5
4	9月21日	○事務事業評価について	5/5
5	10月6日	○事務事業評価について	5/5
6	10月31日	○R06 予算に対する要望について ○事務事業評価について	5/5
7	11月16日	○事務事業評価について	5/5
8	11月30日	○事務事業評価について	5/5
9	12月12日	○事務事業評価について ○R05 企画経営部会中間報告について	5/5
10	令和6年 1月9日	○事務事業評価について ○これまでの事務事業評価の振り返り	5/5
11	2月5日	○事務事業評価について ○財政健全化計画の構成について	5/5
12	2月20日	○財政健全化計画について	5/5

■ふくしのまちづくり部会の開催状況

回	年月日	内容	出席委員(人)
1	令和5年 9月21日	○第4次地域福祉推進計画策定委員会について ○R05 歳末たすけあい運動の配分について	5/5
2	11月16日	○企画経営部会の協議内容について ○本部、支部のあり方について	5/5
3	令和6年 3月19日	○R05 養父市生活困窮者支援等のための共助の基盤づくり事業運営会議	5/5

■支部運営委員会の開催状況

【支部運営委員会 全体会】

回	年月日	内容	出席委員(人)
1	令和5年 7月11日	養父市社会福祉協議会の事業について 協議① 正副委員長の選任について	27/34

【八鹿支部運営委員会】

回	年月日	内容	出席委員(人)
1	令和5年 4月19日	協議① 支部運営委員の選任について	7/8
2	7月11日	(全体会と同日開催) 協議① 第1回地区福祉委員会について	6/8

3	9月19日	協議① 令和5年度赤い羽根共同募金運動について	6/8
4	令和6年 1月31日	協議① 令和6年度の社協活動・地域活動に向けて	8/8

【養父支部運営委員会】

回	年月日	内容	出席委員(人)
1	令和5年 4月14日	支部運営員・役員選考委員合同会議 協議① 理事・支部運営委員の選任について	7/10 選考委員 2/2
2	7月11日	(全体会と同日開催) 協議① 新津上区の社協一般会費について	9/9
3	9月20日	協議① 令和5年度赤い羽根共同募金運動について	6/9
4	令和6年 2月14日	協議① 第2回地区(校区)福祉委員会の開催について	9/9

【大屋支部運営委員会】

回	年月日	内容	出席委員(人)
1	令和5年 4月11日	支部役員選考会議 協議① 役員等の選考について	3/3
2	7月11日	(全体会と同日開催) 協議① 大屋支部運営委員会の予定について 協議② 地区福祉委員会について	6/8
3	9月15日	支部運営委員・評議員合同会議 協議① 赤い羽根共同募金運動について	11/13
4	9月15日	協議① 小地域福祉活動について	6/8
5	令和6年 2月13日	協議① 地区福祉委員会の開催について 協議② 令和6年度の社協活動・地域福祉活動に向けて	7/8

【関宮支部運営委員会】

回	年月日	内容	出席委員(人)
1	令和5年 7月11日	(全体会と同日開催) 報告① 地区福祉委員会の開催状況について	6/9
2	9月28日	協議① 令和5年度赤い羽根共同募金運動について	6/9
3	9月28日	支部運営委員・評議員合同会議 協議① 大口募金募金協力員の依頼について	9/14
4	令和6年 3月6日	協議① 地区福祉委員会の開催について	7/9

【地域密着型通所介護事業所運営推進会議(関宮地域)】

回	年月日	内容	出席委員(人)
1	令和5年 12月13日	報告① 地域密着型通所介護事業所実績報告(上半期) 協議① 今後の取り組みについて ※意見交換	7/7
2	令和6年 3月27日	報告① 地域密着型通所介護事業所実績報告(下半期) 協議① 令和6年度の取り組みについて ※意見交換	5/7

◇広報活動の強化（広報紙「かけはし」の発行）

No.	発行月	主な内容
226	4月	<ul style="list-style-type: none"> ・R05 事業計画と予算 ・R04 賛助会員・特別会員のお知らせ（R4.10.16～R5.3.31） ・養父市内認知症カフェ情報
227	5月	<ul style="list-style-type: none"> ・R05 養父市社会福祉協議会一般会費のお願い ・R05 社会福祉法人養父市社会福祉協議会組織体制 ・R04 赤い羽根共同募金 期間拡大募金報告
228	6月	<ul style="list-style-type: none"> ・「善意の日」啓発活動を実施（養父市善意銀行） ・レクリエーション用具の紹介
229	7月	<ul style="list-style-type: none"> ・R04 事業・決算報告 ・新たな体制でスタートします！役員のご紹介
230	8月	<ul style="list-style-type: none"> ・就任のごあいさつ（会長、副会長） ・ボランティア特集 ボランティア活動 40年 藤原たまゑさんが緑綬褒章を受章 ・3年ぶり市内全域、延べ908人が参加 「地区福祉委員会」を開催
231	9月	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の身近な相談窓口です 高齢者相談センターおおや・せきのみや ・R05 登録ボランティアグループの紹介 ※つながりをたやさない社会づくり R05「赤い羽根共同募金だより」
232	10月	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域共生社会の実現」に向け 第4次地域福祉推進計画の策定はじまる ・特集 教えて！健康長寿の秘訣
233	11月	<ul style="list-style-type: none"> ・生活福祉資金 教育支援資金のご案内 ・R05 歳末たすけあい運動が始まります スローガン「つながり ささえあう みんなの地域づくり」 ・R05 社協一般会費報告とお礼 ・R05 賛助会員・特別会員のお知らせ（R5.4.1～10.15）
234	12月	<ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県社会福祉協議会会長表彰 福祉ボランティア功勞を受賞 ・ひょうご県民ボランティア活動賞を受賞 ・中央共同募金会から感謝状贈呈 上杉禎佑様 ・兵庫県共同募金会 表彰・感謝状贈呈
235	1月	<ul style="list-style-type: none"> ・R06 新春のごあいさつ ・R06 新春企画 わたしたちの新年の抱負！ ・養父市フードバンク事業 冷凍冷蔵庫を設置しました
236	2月	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活自立支援事業 安心した生活をお手伝い ・R05 赤い羽根共同募金報告 ・令和6年度能登半島地震災害義援金にご協力ください ・移送サービス事業（福祉有償運送）廃止のお知らせ ※社会福祉法人養父市社会福祉協議会 令和5年度 賛助会員・特別会員の募集について（お願い）
237	3月	<ul style="list-style-type: none"> ・養父市の地域福祉の将来像を描いた 第4次地域福祉推進計画策定委員会が終了 ・令和6年度能登半島地震 被災地支援に職員を派遣

◇地域拠点の整備

関宮高齢者総合保健福祉センター（関宮ふれあいの郷）指定管理業務

区分	R05	R04	R03	R02
年間利用延べ人数	4,942人	4,620人	2,244人	3,330人
年間利用延べ回数	359回	348回	234回	227回
開設日数	171日	157日	113日	135日
1日平均利用延べ人数	29人	29人	20人	25人

[人材（人事労務管理）]

◇福祉人材確保・人材育成・人材定着の取り組み

- * 生活困窮者支援体制強化事業における「ほっとかへんネットワーク」を設置しました
- * 公益財団法人兵庫県勤労福祉協会ひょうご仕事と生活センターと連携した、ワークライフバランス研修を行いました。「働きやすい職場環境に向けて」「やる気を高めやりがいを生み出す関わり方」などをテーマに、3回の研修とそのフォローアップ研修を1回行いました

◇介護福祉課 BCP（業務継続計画）への取り組み

感染症や災害が発生した場合であっても、サービス等が継続的に提供できる体制を構築するために令和4年度、サービス事業所ごとにBCP（業務継続計画）を作成。令和5年度は計画に基づき各事業所ごとに研修・訓練を実施し計画の評価・見直しを行いました
また、虐待防止委員会の立ち上げと令和6年度には、職員に向けた研修会を実施予定

◇訪問介護事業所 ICT化に向けた取り組みの継続

スマートフォンによるクラウド型ICTシステムの導入により、ペーパーレス化と業務の効率化を推進

◇居宅介護支援事業所

認知症カフェ、地区福祉委員会への積極的な参加により、地域とのつながりを意識したマネジメントを推進。地域住民とともに支援する体制づくりを継続
大屋、関宮に高齢者相談センターを設置し地域の身近な相談窓口として定着しています

◇障害者相談支援事業所

養父市自立支援協議会に参画し、支援者間の繋がりや相談体制を整備しました

◇通所介護事業

コロナ禍で休止していたボランティアの受け入れを再開。また地域へ出向き住民との交流の機会を持ちました

◇職員の構成 令和6年4月1日 現在

身分	男	女	計	平均年齢
正規職員	9人	23人	32人	50歳03月
嘱託職員	1人	2人	3人	58歳03月
常勤臨時職員	1人	18人	19人	56歳04月
パートタイム職員	13人	41人	54人	69歳04月
登録ヘルパー	0人	15人	15人	67歳09月
合計	24人	99人	123人	60歳01月

◇職員の資格取得状況

資格名	取得者	うちR5取得
社会福祉士	13人	
精神保健福祉士	5人	2人
介護福祉士	56人	1人
公認心理師	1人	
看護師	17人	
介護支援専門員	32人	
社会福祉主事任用資格	19人	

福祉用具専門相談員	3人	
障害者相談支援専門員	3人	
栄養士	3人	
調理師	9人	

◇職員の実習指導者資格取得状況

資格名	取得者
社会福祉士実習指導者	3人
介護福祉士実習指導者	10人

強化活動 2 財政（健全財政と効率化）

○経営目標 地域の福祉力向上を支える

安定的な法人経営のための財政基盤の強化

◇法人運営に関わる職員人件費の財政支援

法人運営に関わる職員人件費の財政支援について、市から 1,900 万円の財政支援（市補助金）を受けました

◇公費財源の確保に向けた行政との協議を定例化

令和 5 年度も、市健康福祉部局の幹部職員と社協管理職による連携会議を開催。5 年後、10 年後を見据えた組織経営課題の共通理解を深めました

◇地域福祉財源（民間財源）のあり方

【社協会員会費】

■一般会費 年額 1,200 円

地域	金額/世帯数
八鹿	3,691,800 円 3,077 世帯
養父	2,397,600 円 1,998 世帯
大屋	1,168,800 円 974 世帯
関宮	1,286,400 円 1,072 世帯
合計	8,544,600 円 7,121 世帯
R04	8,627,400 円 7,190 世帯
前年度比較	△82,800 円 △69 世帯

■賛助会費 一口 1,000 円

地域	金額/件数
八鹿	178,000 円 42 件
養父	121,000 円 31 件
大屋	224,000 円 48 件
関宮	355,800 円 64 件
合計	878,800 円 185 件
R04	997,000 円 229 件
前年度比較	△118,200 円 △44 件

■特別会費 一口 1,000 円

地域	金額/件数
八鹿	15,000 円 3 件
養父	66,000 円 9 件
大屋	20,000 円 3 件
関宮	66,000 円 12 件
合計	167,000 円 27 件
R04	396,000 円 39 件
前年度比較	△229,000 円 △12 件

【善意銀行】

■金銭預託

内容	件数	預託金額
香典返し	3件	90,000円
供養	53件	1,645,000円
善意の寄附（お大師講・同窓会解散を含む）	44件	907,378円
善意の日の寄附	12件	91,376円
バザー等収益金	3件	23,740円
お礼（物品借用お礼、故人のお礼 ほか）	7件	174,000円
歳末たすけあい運動指定預託	2件	39,310円
合計	124件	2,970,804円
R04 合計	114件	3,297,629円
前年度 比較	10件	△326,825円

■金銭払出

科目	内容	件数	払出金額
事業費	・見舞金（火事・台風被害） ・歳末たすけあい運動指定預託 ・ランドセルカバー ・配布用紙袋 ・フードバンク用精米	8件	209,289円
事務費	・広報紙「かけはし」発行 ・当選者用 QUO カード ・大口寄附者用盾（感謝状） ・せきのみやふれあいまつり花火協賛金 ・大屋ふるさと祭り協賛金 ・児童福祉月間ポスター ・老人の日・老人月間ポスター ・寄付申込書印刷 ・フードバンク用収納ケース	9件	582,311円
助成金	・但馬地区里親会	1件	12,000円
合計		18件	803,600円

■物品預託

受付窓口	預託件数	預託内容
八鹿支部	134件	食料品…米、野菜、くだもの、缶詰、ジュース、調味料、菓子、卵、インスタント食品、レトルト食品、緑茶ほか 生活・文化用品…タオル、ティッシュペーパー、マスク、カイロ、はがき、切手、紙おむつ、衣類、毛布、マフラー、介護用品、使い捨て手袋、シャワーチェア、ポータブルトイレ、タオル、洗剤、シャンプー、歯ブラシほか
養父支部	46件	
大屋支部	53件	
関宮支部	27件	
合計	260件	

※フードバンク事業（生活困窮者世帯）やこども食堂、市内社会福祉施設、通所介護事業所、通所型生活機能向上サービス（いきいきサロン事業）などに払い出しました

■善意の日啓発事業

支部	場所	内容
八鹿	養父市役所本庁舎周辺、YB ファブ、福祉の杜	善意の日啓発募金活動
養父	Yタウン、養父市役所養父地域局、養父市社協養父支部	善意の日啓発募金活動

大屋	大屋支部、大屋保健センター周辺 大屋こども園周辺、大屋小学校周 辺、養父市役所大屋地域局	善意の日啓発募金活動、清掃活動
関宮	養父市役所関宮地域局、関宮ふれ あいの郷	善意の日啓発募金活動、美化活動

- 令和6年度新入生入学祝い品「ランドセルカバー」贈呈事業
小学校入学児童 162 人にランドセルカバーを贈呈しました

【共同募金】

◇令和5年度共同募金実績

■一般募金（地域福祉事業）

- ・広域目標額 505,000 円
- ・地域目標額 6,495,000 円 目標額合計 7,000,000 円

募金方法内訳	金額	備考
戸別募金	3,011,653 円	6,000 戸
街頭募金	58,696 円	9 回
法人募金	1,523,384 円	336 法人
学校募金	71,816 円	12 校
職域募金	463,199 円	22 件
イベント募金	923 円	1 回
個人募金	1,874,000 円	923 人
その他の募金	127,782 円	37 件
合計	7,131,453 円	達成率 101.8%

※令和6年度、地区福祉事業配分金として 6,847,000 円が養父市の福祉活動のために使われます

◇令和5年度共同募金配分金事業

令和4年度に実施した、赤い羽根共同募金運動の地区福祉事業配分金を、令和5年度に受配しました

■地区福祉事業配分金

令和5年度共同募金受配額		6,863,426 円
内訳	地区福祉事業配分金	6,314,000 円
	期間拡大配分金	249,426 円
	地域歳末地区福祉事業費充当金	300,000 円

■ 共同募金配分金充当事業一覧

区 分	金 額
高齢者支援	611,680 円
社会参加・まちづくり支援	282,520 円
ひとり暮らし高齢者のつどい、友愛訪問	252,520 円
認知症啓発映画上映会	30,000 円
その他の地域福祉支援	329,160 円
ふれあい郵便	209,160 円
老人クラブ連合会の活動支援	120,000 円
障害児・者	170,000 円
その他の地域福祉支援	170,000 円
身体障害者福祉会の活動支援	140,000 円
手をつなぐ育成会の活動支援	30,000 円
児童・青少年	133,439 円
日常生活支援	103,439 円
子育てまるわかりガイドの更新	43,439 円
ひとり親(両親がいない)世帯等ランドセル購入助成	60,000 円
その他の地域福祉支援	30,000 円
子ども会育成連絡協議会の活動支援	30,000 円
課題を抱える人	268,100 円
その他の地域福祉支援	268,100 円
無料法律相談	268,100 円
地域福祉全般	5,680,207 円
社会参加・まちづくり支援	320,936 円
屋外での「つどい場」応援プロジェクト	318,340 円
手話言語の国際デー	2,596 円
その他の地域福祉支援	5,315,595 円
権利擁護セミナー	195,451 円
福祉教育指定校	160,000 円
福祉学習担当者の連携（福祉教育担当者連絡会の開催）	28,274 円
福祉委員の活動支援	1,775,000 円
ボランティアグループ活動の支援	670,000 円
給食サービス（配食ボランティア活動交通費等）	368,400 円
しあわせフェスタの開催	472,170 円
広報活動（広報紙かけはしの発行等）	1,269,900 円
コミュニティコーピング認定ファシリテーター養成講座	158,400 円
婦人共励会の活動支援	20,000 円
民生委員・児童委員の活動支援	198,000 円
災害対応・防災	43,676 円
BCP（事業継続計画）の作成	43,676 円
合 計	6,863,426 円

■ 歳末たすけあい運動実績報告
= 歳末たすけあい運動募金額 =

区分	金額
戸別募金	2,581,151 円
その他	42,310 円
繰越金	319,368 円
合計	2,942,829 円

= 配分事業 =

1 灯油贈呈事業 129,709 円

地域	世帯
八鹿	20 世帯
養父	7 世帯
大屋	9 世帯
関宮	16 世帯
合計	52 世帯

2 使い捨てカイロ贈呈事業 124,311 円 (カイロ 120,219 円、手提げ袋 4,092 円)

地域	世帯
八鹿	24 世帯
養父	20 世帯
大屋	9 世帯
関宮	11 世帯
合計	64 世帯

3 見舞金贈呈事業

647,684 円 (見舞金 645,000 円、のし袋 1,584 円、ラベル 1,100 円)

地域	R05		R04		増減	
	世帯	人数	世帯	人数	世帯	人数
八鹿	31 世帯	45 人	33 世帯	42 人	△ 2 世帯	3 人
養父	25 世帯	32 人	16 世帯	23 人	9 世帯	9 人
大屋	6 世帯	8 人	8 世帯	10 人	△ 2 世帯	△ 2 人
関宮	30 世帯	44 人	30 世帯	46 人	0 世帯	△ 2 人
合計	92 世帯	129 人	87 世帯	121 人	5 世帯	8 人

4 白米給付事業 55,350 円

地域	世帯	人数
八鹿	7 世帯	11 人
養父	7 世帯	7 人
大屋	4 世帯	5 人
関宮	3 世帯	4 人
合計	21 世帯	27 人

5 多様な居場所づくり支援事業 102,087 円

実施グループ 11 グループ

- ・ 認知症カフェ「ここあん」(認知症カフェ)
- ・ ウイズカフェ (認知症カフェ)
- ・ 猫の手カフェ (認知症カフェ)
- ・ オレンジカフェおおや (認知症カフェ)
- ・ グループ・D カフェ (認知症カフェ)
- ・ ほのほのカフェ (認知症カフェ)
- ・ ようかこども食堂 (子ども食堂)
- ・ ありんこの会 (視覚障がい者のつどい)
- ・ テクテク (ダウン症児と家族の会)
- ・ やぶ日本語教室 (外国出身者交流、支援)
- ・ ママレンジャー (子育て家庭、外国ルーツ家庭支援)

6 市内障害者通所施設訪問 58,320 円 (みかん)

訪問施設数 7 施設

- ・多機能型事業所ドリームスペース
- ・地域活動支援センター オンサルデ
- ・かるべの郷ドリームワークス
- ・おおや作業所
- ・琴弾の丘 ボランピアライフ
- ・琴弾の丘 ことびきライフ
- ・たんぼぼワーク

7 子育てサロン事業 49,486 円

実施サロン数 6 サロン

- ・NPO 法人 りとるめいと
- ・子育てサロン高柳
- ・YA brio
- ・E-Park
- ・子育てサロン伊佐
- ・子育てサロンすくすく

8 年未年始地域ふれあい事業

1,280,680 円 (助成金 1,270,000 円、案内・決定通知 10,680 円)

地域	R05			R04 申請区	増減
	行政区	申請区	申請率		
八鹿	65 区	29 区	45%	20 区	9 区
養父	40 区	22 区	55%	19 区	3 区
大屋	23 区	20 区	87%	20 区	0 区
関宮	34 区	18 区	53%	19 区	△1 区
合計	162 区	89 区	55%	78 区	11 区

9 レクリエーション用具の購入 162,407 円

項目	金額
モルック (4 セット)	27,632 円
スカットボールセット	126,815 円
サンタの衣装 (2 セット)	7,960 円
合計	162,407 円

10 歳未たすけあい運動決算報告

[収入]

単位 円

区分	R05	R04	差異	備考
戸別募金	2,581,151	2,661,100	△79,949	6,450 世帯
その他	42,310	54,283	△11,973	指定預託・募金箱
繰越金	319,368	535,404	△216,036	前年度繰越金
合計	2,942,829	3,250,787	△307,958	

[支出]

単位 円

区分	R05	R04	差異	備考
灯油贈呈事業	129,709	99,779	29,930	52 世帯
使い捨てカイロ 贈呈事業	124,311	104,918	19,393	66 世帯 120,219 円 手提げ袋 4,092 円
見舞金贈呈事業	647,684	610,604	37,080	見舞金(132 人) 645,000 円 ラベル 1,100 円 のし袋 1,584 円

白米給付事業	55,350	47,500	7,850	21世帯 27人
多様な居場所づくり支援事業	102,087	-	102,087	新規
ひとり親家庭等ランドセル購入助成事業	-	140,000	△140,000	赤い羽根共同募金へ
市内障害者施設訪問	58,320	61,548	△3,228	7施設
子育てサロン事業	49,486	40,788	8,698	6サロン
年未年始地域ふれあい事業	1,280,680	1,030,356	250,324	162区 1,270,000円 案内・決定通知 10,680円
レクリエーション用具の購入	162,407	142,220	20,187	モルックほか
フードサポート体制整備事業	-	253,706	△253,706	
配分経費(事務)	100,000	100,000	0	事務消耗品、通信運搬費
繰越金	232,795 (0)	619,368 (300,000)	△386,573 (△67,205)	次年度繰越金 (地区福祉事業費充当金)
合計	2,942,829	3,250,787	△307,958	

◇制度福祉（介護保険・障害福祉）サービスの概要

社協に介護保険・障害福祉サービスを経営する責任があることを自覚し、経営改善による採算性の確保に努めました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、通所系のサービスでは利用者が新型コロナウイルス感染症以降増加することがなく経過しています。また訪問系サービスにおいても、全体的に自宅での生活を継続することを希望される利用者の減少（施設入所や遠方の身内を頼り転居されるなど）により利用者数の減少のため、収支状況が悪化しました。

■令和5年度 制度福祉サービス活動収益の状況

単位 円

区分	R05	R04	前年度比
介護保険事業	228,253,883	247,610,326	△ 19,356,443
訪問介護	73,764,556	77,944,961	△ 4,180,405
通所介護(大屋)	66,484,462	65,827,742	656,720
通所介護(関宮)	33,607,957	42,088,460	△ 8,480,503
訪問入浴	1,905,020	1,601,480	303,540
居宅介護支援	52,491,888	60,123,683	△ 7,631,795
福祉用具	0	24,000	△ 24,000
障害福祉サービス	29,223,758	21,229,109	7,994,649
居宅介護	16,397,218	9,689,529	6,707,689
移動支援	175,260	52,500	122,760
相談支援	12,651,280	11,487,080	1,164,200
合計	257,477,641	268,839,435	△ 11,361,794

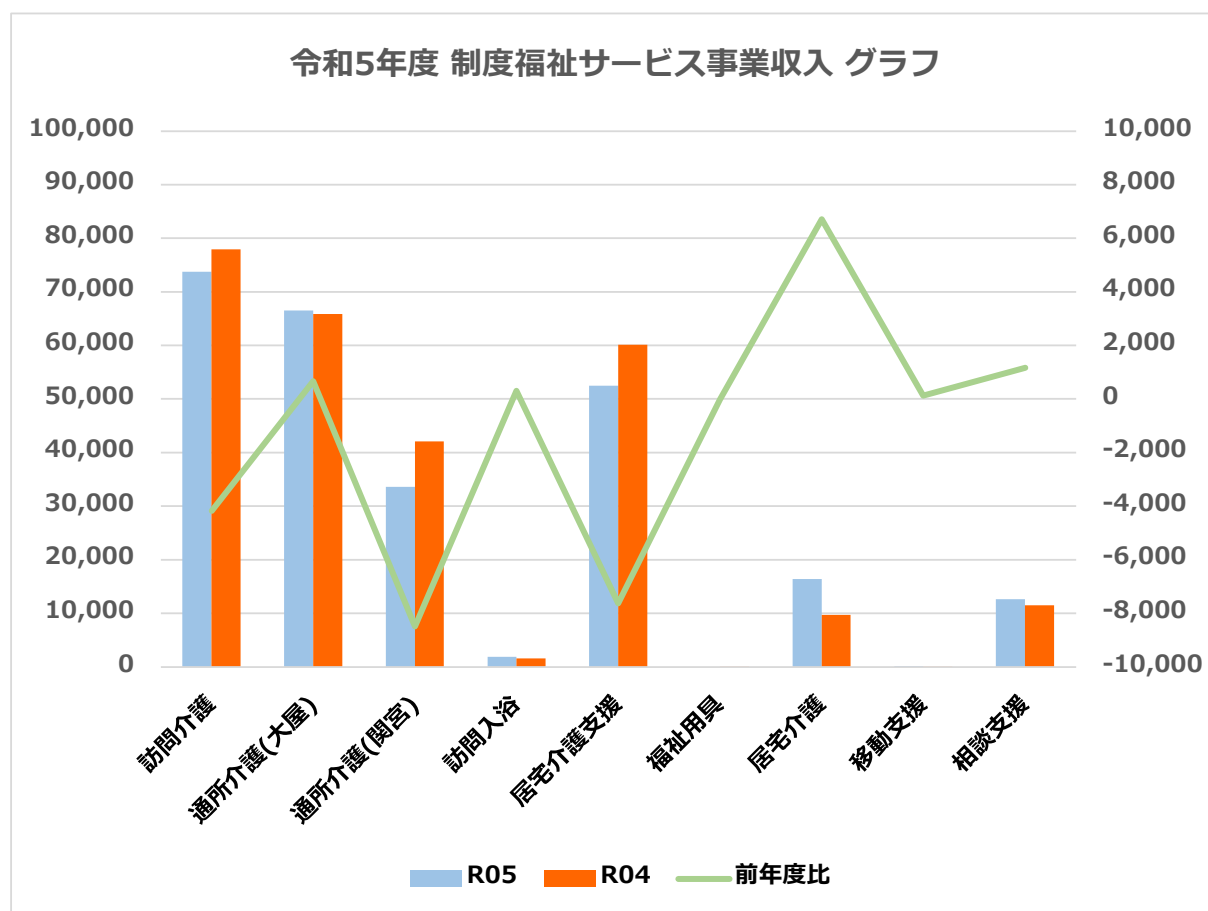
※介護保険事業/居宅介護支援 高齢者相談センター委託料を含む

※介護保険事業/訪問介護 訪問型生活機能向上サービス委託料を含む

※障害福祉サービス/相談支援 障害者相談支援事業委託料を含む

【前年度比】

(単位：千円)



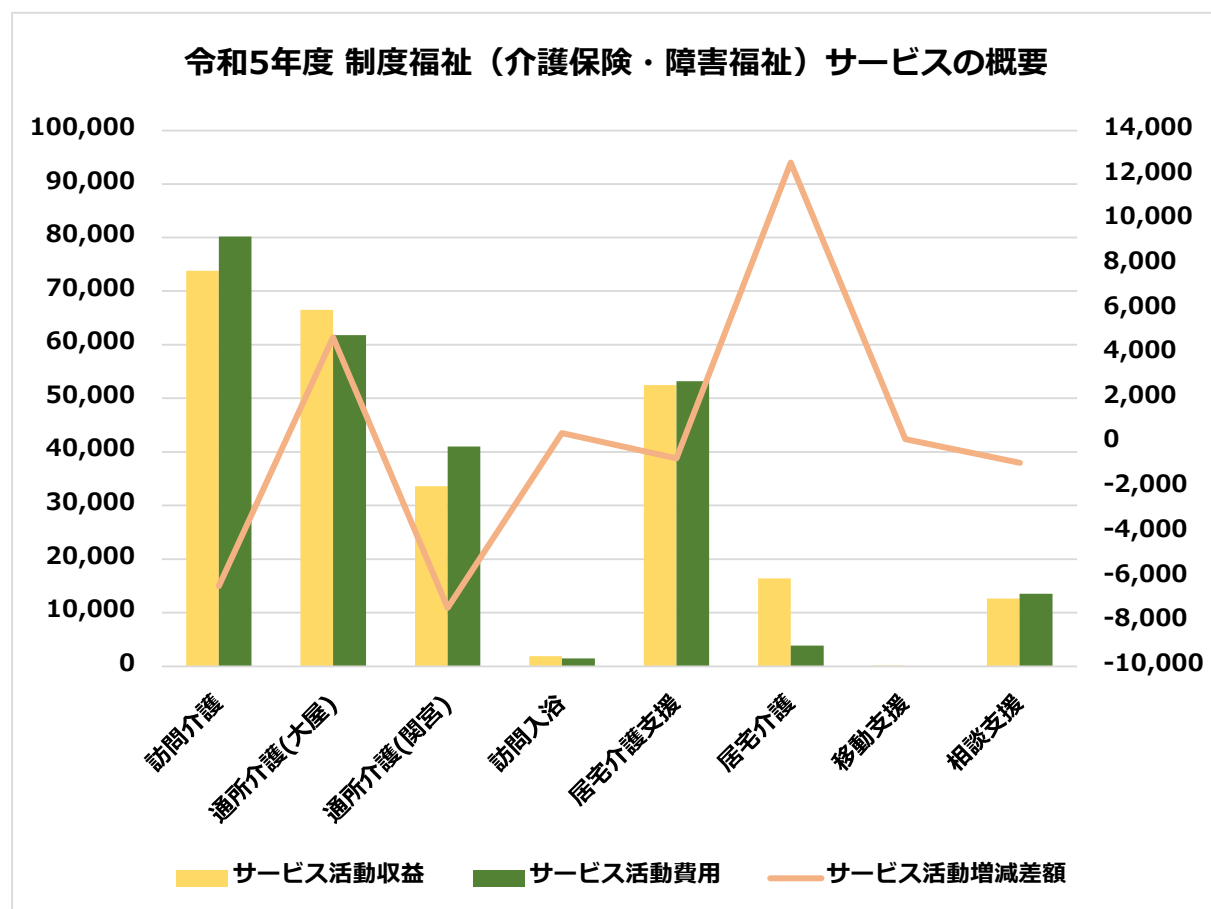
令和5年度 制度福祉サービスの概要

単位 円

区分	サービス活動収益	サービス活動費用	サービス活動増減差額
介護保険事業	228,253,883	237,571,028	△ 9,317,145
訪問介護	73,764,556	80,170,390	△ 6,405,834
通所介護(大屋)	66,484,462	61,761,783	4,722,679
通所介護(関宮)	33,607,957	40,986,241	△ 7,378,284
訪問入浴	1,905,020	1,468,631	436,389
居宅介護支援	52,491,888	53,183,983	△ 692,095
障害福祉サービス	29,223,758	17,384,602	11,839,156
居宅介護	16,397,218	3,842,574	12,554,644
移動支援	175,260	0	175,260
相談支援	12,651,280	13,542,028	△ 890,748
合計	257,477,641	254,955,630	2,522,011

【収支状況】

(単位：千円)



強化活動3 事業

○経営目標 第3次地域福祉推進計画の推進と事業評価

◇第4次地域福祉推進計画

地域住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティを育成し、助け合いながら暮らすことのできる「地域共生社会」を実現するため、「社会福祉法人養父市社会福祉協議会第4次地域福祉推進計画(2024年度～2026年度計画)」が、各分野から選出された策定委員15名により協議を重ねられ、令和5年度に策定されました。

【第4次地域福祉推進計画策定委員会】

回	年月日	内容	出席委員(人)
1	令和5年 8月24日	委嘱状交付 研修「地域福祉推進計画策定の意義と今後の社協活動」 講師:兵庫県社会福祉協議会地域福祉部 副部長 松本裕一氏(当計画アドバイザー) ワークショップ 「社協に期待すること、取り組んでほしいことなど」	委員 14/15 アドバイザー 1
2	9月25日	説明「第3次地域福祉推進計画と養父市社協の活動の振り返り」 協議「養父市の現状や課題を考える」	委員 10/15 アドバイザー 1
3	10月24日	委員等からの報告 ①養父市社会福祉協議会 事務局長 吉田明博 ②養父市ゆうきの会家族会 会長 西村恵子氏 ③建屋校区自治協議会 事務局長 藤原隆夫氏 協議「報告を受けて、当事者支援や地域活動を考える」	委員 13/15 アドバイザー 1
4	12月6日	説明「第4次地域福祉推進計画の3つの柱と基本活動について」 協議「第4次地域福祉推進計画に盛り込みたい活動を考える」	委員 13/15 アドバイザー 1
5	令和6年 1月15日	説明「第4次地域福祉推進計画体系図(案)及び基本活動項目(案)について」 協議「計画全体の方針と基本活動についての意見交換」	委員 13/15 アドバイザー 1
6	2月21日	説明「体系図(案)、基本目標(案)、基本活動(案)、地域福祉推進の強化基盤(案)について」「策定後の計画進行管理について」 振り返り「計画に向けた想いや、計画を終えての感想」	委員 13/15 アドバイザー 1

第4次地域福祉推進計画策定委員会(職員作業部会)

回	年月日	内容	出席(人)
1	令和5年 8月17日	・策定の概要、スケジュールについて ・第1回策定委員会について(進行役割分担の確認)	職員 10 実習生 1
2	9月1日	・第2回策定委員会について(進行役割分担の確認) ・進捗状況レポートの作成について	職員 12 アドバイザー 1 県社協 1
3	10月6日	・第3回策定委員会について(進行役割分担の確認)	職員 11 アドバイザー 1
4	11月8日	・第4回策定委員会について(進行役割分担の確認)	職員 11 アドバイザー 1
5	11月21日	・第4回策定委員会について(進行役割分担の確認) ・現状と問題から見てきた課題の見せ方について	職員 11 アドバイザー 1

6	12月6日	・今後の作業部会の進め方について	職員 11 アドバイザー-1
7	12月21日	・第4次地域福祉推進計画体系図(案)について ・重点目標、基本活動の文書作成について	職員 9 アドバイザー-1
8	令和6年 1月10日	・第4次地域福祉推進計画体系図基本タイトル(案)、 基本活動リード文書(案)について ・第5回策定委員会について（進行役割分担の確認）	職員 12
9	1月30日	・第4次地域福祉推進計画冊子構成(案)について	職員 12 アドバイザー-1
10	2月7日	・第4次地域福祉推進計画冊子構成(案)について ・第6回策定委員会について（進行役割分担の確認）	職員 10
11	2月13日	・基本活動、地域福祉推進の強化基盤について ・第6回策定委員会について（進行役割分担の確認）	職員 11

※令和6年度も継続開催

地域の独自性を発揮するための事業企画

地域	事業名・実施状況
八鹿	事業名：生活困窮者支援の必要性から「フードドライブ」を実施 実施日：受付期間 令和6年3月11日～3月22日 寄附協力者、物品：6人、62品目 協力依頼：民生委員児童委員協議会、地区福祉委員会
大屋	事業名：針金アート講座 ・高齢者の閉じこもりは、フレイルの進行や生きがいの低下、社会的孤立、消費者トラブルなどが危惧されるため、気軽に立ち寄れる『男性の居場所づくり』として、男性が参加しやすいように、モノづくりという「しかけ」から、社会参加の機会を増やすことを目的に実施 ・参加者 11名

令和5年度 決算報告

監事監査報告

令和5(2023)年度 決算の概要

令和6年3月31日 現在

Ⅰ. 貸借対照表の状況

科目	単位 円			
	本年度末	前年度末	増減	前年度比
総資産	417,748,487	419,706,450	△ 1,957,963	99.5%
総負債	206,016,840	187,038,590	18,978,250	110.1%
純資産	211,731,647	232,667,860	△ 20,936,213	91.0%

* 総資産は前年度比99.5%(△1,957,963円)、総負債は同110.1%(18,978,250円)、純資産(自己資金)は同91.0%(△20,936,213円)となっている

◆要約貸借対照表

科目	単位 円				
	本年度末	総資産比	前年度末	増減	前年度比
流動資産	82,441,138	19.7%	82,190,997	250,141	100.3%
固定資産	335,307,349	80.3%	337,515,453	△ 2,208,104	99.3%
資産合計	417,748,487	—	419,706,450	△ 1,957,963	99.5%
流動負債	32,440,392	7.8%	29,110,190	3,330,202	111.4%
固定負債	173,576,448	41.6%	157,928,400	15,648,048	109.9%
負債合計	206,016,840	—	187,038,590	18,978,250	110.1%
純資産	211,731,647	50.7%	232,667,860	△ 20,936,213	91.0%
負債・純資産合計	417,748,487	—	419,706,450	△ 1,957,963	99.5%

* 流動資産＝流動負債＋賞与引当金(8,543,082円)＋1年以内返済予定リース債務(1,610,366円)＝資金残高 60,154,194円

[資産の主要科目増減]

* 流動資産は前年度比 250,141円の増。うち貯蔵品が同 68,600円の増、立替金が同 224,075円の増、短期貸付金が同 15,000円の増となっている。一方、現金預金が同 11,852円の減、事業未収金が同 4,062円の減、前払金が同 41,620円の減となっている
* 固定資産は前年度比 2,208,104円の減。うち車輛運搬用具が同 1,441,687円の減(車輛4台を廃車)、器具及び備品が同 178,685円の減、無形リース資産が同 2,165,700円の減、リサイクル料が同 52,300円の減などとなっている。一方、建物が同 772,712円の増、有形リース資産が同 1,021,241円の増、全社協・県社協退職給付引当資産が同 9,836,124円の増などとなっている。また、令和5年度も財政状況は厳しく、地域福祉基金から10,000,000円を取り崩した

[負債の主要科目増減]

* 流動負債は前年比 3,330,202円の増。うち事業未払金が同 1,126,860円の増、預り金・職員預り金が同 3,108,301円の増、賞与引当金が同 331,276円の増などとなっている。一方、1年以内返済予定リース債務が同 1,236,235円の減となっている
* 固定負債は前年度比 15,648,048円の増。うちリース債務が同 1,582,532円の増、全社協・県社協退職給付引当金が同 14,065,516円の増となっている

Ⅱ. 事業活動計算書の状況

科目	単位 円			
	本年度末	前年度末	増減	前年度比
総収益	367,735,469	377,795,262	△ 10,059,793	97.3%
総費用	388,671,682	400,532,229	△ 11,860,547	97.0%
当期活動増減差額	△ 20,936,213	△ 22,736,967	1,800,754	—

◆要約事業活動計算書

科目	単位 円				
	本年度末	前年度末	増減	前年度比	
サービス活動増減	収益	367,500,233	376,478,315	△ 8,978,082	97.6%
	費用	388,482,721	400,184,478	△ 11,701,757	97.1%
	増減差額	△ 20,982,488	△ 23,706,163	2,723,675	—
サービス活動外増減	収益	235,236	276,947	△ 41,711	84.9%
	費用	188,957	252,701	△ 63,744	74.8%
	増減差額	46,279	24,246	22,033	—
経常増減差額	△ 20,936,209	△ 23,681,917	2,745,708	—	
特別増減	収益	0	1,040,000	△ 1,040,000	0.0%
	費用	4	95,050	△ 95,046	0.0%
	増減差額	△ 4	944,950	△ 944,954	—
当期活動増減差額	△ 20,936,213	△ 22,736,967	1,800,754	—	
前期繰越活動増減差額	47,266,059	40,003,217	7,262,842	118.2%	
当期末繰越活動増減差額	26,329,846	17,266,250	9,063,596	152.5%	
積立金取崩額	10,000,000	30,000,000	△ 20,000,000	—	
積立金積立額	191	191	0	—	
次期繰越活動増減差額	36,329,655	47,266,059	△ 10,936,404	76.9%	

[総収益の主要科目増減]

① 経常経費補助金収益及び受託金収益が前年度比 5,776,761円の増(生活困窮者支援体制強化事業における「ほっとかへんネットワーカー(県社協補助金)」の配置による) ② 介護保険事業収益が同 11,344,053円の減 ③ 障害福祉サービス事業収益は同 7,994,649円の増 ④ 会費収益は同 430,000円の減 ⑤ 善意銀行寄附金収益は同 326,825円の減などとなっている

[総費用の主要科目増減]

① 人件費が前年度比 1,503,487円の減 ② 事務・事業費は同 10,046,192円の減(事業費 6,103,513円の減、事務費 3,942,679円の減) ③ 助成金費用は同 110,419円の減 ④ 減価償却費は同 168,069円の増 ⑤ 令和5年度に中途退職者があり積立金に差損が生じたことから、その他の費用が同 197,845円の増などとなっている

Ⅲ. 資金収支計算書の状況

科目	単位 円			
	本年度末	前年度末	増減	前年度比
総収入	393,061,415	447,493,128	△ 54,431,713	87.8%
総支出	397,046,435	448,556,414	△ 51,509,979	88.5%
予備費	0	0	0	—
当期資金収支差額	△ 3,985,020	△ 1,063,286	△ 2,921,734	—

◆要約資金収支計算書

科目	単位 円				
	本年度末	前年度末	増減	前年度比	
事業活動収支	収入	367,735,469	376,727,144	△ 8,991,675	97.6%
	支出	381,160,035	429,349,146	△ 48,189,111	88.8%
	収支差額	△ 13,424,566	△ 52,622,002	39,197,436	—
施設整備等収支	収入	52,300	1,136,070	△ 1,083,770	4.6%
	支出	5,263,329	9,069,501	△ 3,806,172	58.0%
	収支差額	△ 5,211,029	△ 7,933,431	2,722,402	—
その他の活動収支	収入	25,273,646	69,629,914	△ 44,356,268	36.3%
	支出	10,623,071	10,137,767	485,304	104.8%
	収支差額	14,650,575	59,492,147	△ 44,841,572	—
予備費	0	0	0	—	
当期資金収支差額	△ 3,985,020	△ 1,063,286	△ 2,921,734	—	
前期末支払資金残高	64,139,214	65,202,500	△ 1,063,286	98.4%	
当期末支払資金残高	60,154,194	64,139,214	△ 3,985,020	93.8%	

[経営指標]

	本年度末	前年度末	前々年度末
経常増減差額率 経常増減差額÷サービス活動収益×100%	-5.70%	-6.29%	-6.07%
流動比率 流動資産÷流動負債×100%	254.13%	282.34%	246.73%
純資産比率 純資産÷総資産×100%	50.68%	55.44%	53.79%

資金収支計算書

(自令和5年4月1日 至令和6年3月31日)

法人名：社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	会費収入	10,080,000	9,590,400	489,600	
	一般会費収入	8,580,000	8,544,600	35,400	7,121世帯
	賛助会費収入	1,500,000	1,045,800	454,200	賛助 878,800円、特別 167,000円
	分担金収入	0	0	0	
	寄附金収入	3,510,000	2,970,804	539,196	
	一般寄附金収入	10,000	0	10,000	
	善意銀行寄附金収入	3,500,000	2,970,804	529,196	寄附金 124件
	経常経費補助金収入	46,117,000	46,399,076	△282,076	
	都道府県補助金収入	300,000	300,000	0	
	補助金収入	300,000	300,000	0	子どもの冒険ひろば補助金
	市区町村補助金収入	27,808,000	27,807,321	679	
	補助金収入	27,808,000	27,807,321	679	移送、福祉活動専門員設置費ほか
	その他の補助金収入	8,770,000	8,585,500	184,500	
	その他の補助金収入	8,770,000	8,585,500	184,500	生活困窮者支援体制強化事業ほか
	共同募金配分金収入	9,239,000	9,706,255	△467,255	
	一般募金配分金収入	6,685,000	6,863,426	△178,426	R4募金実績による 配分金
	歳末たすけあい配分金収入	2,554,000	2,842,829	△288,829	歳末たすけあい運動
	受託金収入	48,781,000	48,850,497	△69,497	
	市区町村受託金収入	47,264,000	47,522,050	△258,050	
	受託金収入	47,264,000	47,522,050	△258,050	生活支援C〇設置業務ほか
	都道府県社協受託金収入	1,517,000	1,328,447	188,553	
	受託金収入	1,517,000	1,328,447	188,553	日常生活自立支援事業ほか
	貸付事業収入	0	0	0	
	事業収入	9,581,000	7,742,885	1,838,115	
	参加費収入	863,000	478,450	384,550	介護者の会、プレーパークほか
	利用料収入	6,928,000	6,081,035	846,965	
	利用料収入	6,828,000	6,009,035	818,965	給食、移送、サロン利用料ほか
	登録料収入	100,000	72,000	28,000	移送登録料
	賃貸料収入	420,000	224,350	195,650	保険外福祉用具利用料
	手数料収入	20,000	21,600	△1,600	指定ごみ袋販売手数料
	介護用品斡旋収入	1,350,000	937,450	412,550	介護用品斡旋
	負担金収入	0	0	0	
	介護保険事業収入	235,481,000	219,702,988	15,778,012	
	居宅介護料収入	141,806,000	136,153,605	5,652,395	
	(介護報酬収入)	128,291,000	121,920,997	6,370,003	
	介護報酬収入	123,903,000	117,208,858	6,694,142	介護報酬収入
	介護予防報酬収入	4,388,000	4,712,139	△324,139	介護予防報酬収入
	(利用者負担金収入)	13,515,000	14,232,608	△717,608	
	介護負担金収入(公費)	120,000	242,841	△122,841	利用者負担金(生活保護)
	介護負担金収入(一般)	12,916,000	13,453,026	△537,026	利用者負担金
	介護予防負担金収入(公費)	0	2,135	△2,135	介護予防利用者負担金(生活保護)
	介護予防負担金収入(一般)	479,000	534,606	△55,606	介護予防利用者負担金
	地域密着型介護料収入	34,682,000	30,424,020	4,257,980	
	(介護報酬収入)	31,240,000	27,255,550	3,984,450	
	介護報酬収入	31,240,000	27,255,550	3,984,450	介護報酬収入
	(利用者負担金収入)	3,442,000	3,168,470	273,530	
介護負担金収入(公費)	64,000	46,867	17,133	利用者負担金(生活保護)	
介護負担金収入(一般)	3,378,000	3,121,603	256,397	利用者負担金	
居宅介護支援介護料収入	50,760,000	45,303,788	5,456,212		
居宅介護支援介護料収入	44,400,000	40,004,390	4,395,610	居宅介護支援介護料収入	
介護予防支援介護料収入	6,360,000	5,299,398	1,060,602	介護予防支援介護料収入	
利用者等利用料収入	7,633,000	6,743,575	889,425		
食費収入(一般)	7,583,000	6,723,500	859,500	通所介護事業 給食費	
その他の利用料収入	50,000	20,075	29,925	区域外交通費、キャンセル料	
その他の事業収入	600,000	1,078,000	△478,000		
補助金事業収入	0	478,000	△478,000	原油価格・物価高騰対策金(県)	
市町村特別事業収入	0	600,000	△600,000	原油価格・物価高騰対策金(市)	
受託事業収入	0	0	0		
その他の事業収入	600,000	0	600,000		

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
	障害福祉サービス等事業収入	20,598,000	29,223,758	△8,625,758	
	自立支援給付費収入	15,879,000	24,409,913	△8,530,913	
	介護給付費収入	9,030,000	16,190,533	△7,160,533	居宅介護事業給付金
	計画相談支援給付費収入	6,849,000	8,219,380	△1,370,380	相談支援事業給付金
	利用者負担金収入	162,000	215,893	△53,893	居宅介護事業利用者負担金
	その他の事業収入	4,557,000	4,597,952	△40,952	
	補助金事業収入	0	0	0	障害者施設原油価格・物価高騰対策支援金
	受託事業収入	4,520,000	4,564,264	△44,264	障害者相談支援、移動支援
	その他の事業収入	37,000	33,688	3,312	キャンセル料
	借入金利息補助金収入	0	0	0	
	経常経費寄附金収入	0	0	0	
	受取利息配当金収入	7,000	4,238	2,762	
	その他の収入	2,198,000	3,250,823	△1,052,823	
	受入研修費収入	50,000	36,288	13,712	実習委託金ほか
	雑収入	2,148,000	3,214,535	△1,066,535	
	自動販売機売上収入	204,000	194,710	9,290	自動販売機売上金
	雑収入	1,944,000	3,019,825	△1,075,825	費用弁償受入れほか
	流動資産評価益等による資金増加額	0	0	0	
	事業活動収入計(1)	376,353,000	367,735,469	8,617,531	
支出	人件費支出	281,834,000	297,055,152	△15,221,152	
	役員報酬支出	1,668,000	1,713,000	△45,000	役員(理事・監事・評議員)報酬
	職員給料支出	146,011,000	143,641,843	2,369,157	常勤職員 給料、諸手当
	職員賞与支出	36,171,000	34,702,470	1,468,530	常勤職員 賞与
	非常勤職員給与支出	64,182,000	68,166,932	△3,984,932	非常勤 給料、諸手当、賞与
	派遣職員費支出	179,000	142,250	36,750	運転業務派遣(サロン)ほか
	退職給付支出	15,000	14,981,114	△14,966,114	全社協・県社協退職給付引当金繰入、退職金
	法定福利費支出	33,608,000	33,707,543	△99,543	社会保険料ほか
	事業費支出	47,348,000	40,984,173	6,363,827	
	諸謝金支出	673,000	551,306	121,694	講師謝金、謝礼ほか
	旅費交通費支出	4,446,000	4,053,960	392,040	登録ヘルパー車借上料、講師旅費ほか
	給食費支出	8,122,000	6,847,806	1,274,194	通所給食材料費ほか
	保健衛生費支出	1,079,000	439,288	639,712	福祉用具洗浄消毒料ほか
	医療費支出	0	3,150	△3,150	事故に伴う受診料
	被服費支出	0	33,280	△33,280	
	教養娯楽費支出	271,000	262,701	8,299	介護者の会、ひとり暮らし友愛訪問ほか
	水道光熱費支出	9,308,000	7,197,736	2,110,264	電気、ガス、水道料金
	燃料費支出	1,674,000	1,686,916	△12,916	灯油代
	消耗器具備品費支出	4,026,000	2,488,890	1,537,110	事業消耗器具備品費
	保険料支出	404,000	294,870	109,130	車輛任意保険、総合補償掛金ほか
	賃借料支出	6,819,000	7,143,119	△324,119	車輛リース、会場使用料ほか
	車輛費支出	8,608,000	8,118,199	489,801	車輛管理費、車輛燃料代
	幹旋介護用品購入支出	860,000	797,286	62,714	介護用品購入費用
	給付金支出	1,058,000	1,020,278	37,722	歳末たすけあい見舞金ほか
	雑支出	0	45,388	△45,388	歳末たすけあい指定預託払出
	事務費支出	43,942,000	37,588,026	6,353,974	
	福利厚生費支出	850,000	545,551	304,449	健康診断、予防接種ほか
	職員被服費支出	737,000	488,295	248,705	職員活動着
	旅費交通費支出	1,629,000	1,072,240	556,760	出張旅費ほか
	研修研究費支出	1,286,000	508,459	777,541	研修参加費
	事務消耗品費支出	1,893,000	2,036,992	△143,992	事務消耗品費
	印刷製本費支出	4,689,000	3,379,917	1,309,083	資料印刷経費、封筒代ほか
	水道光熱費支出	3,940,000	3,313,673	626,327	電気、ガス、水道料金
	燃料費支出	1,011,000	764,879	246,121	A重油ほか
	修繕費支出	1,298,000	515,763	782,237	空調設備、トイレ自動洗浄システムほか
	通信運搬費支出	4,258,000	3,880,230	377,770	電話料金、郵送料ほか
	会議費支出	32,000	8,084	23,916	会議用お茶ほか
	広報費支出	2,318,000	2,133,136	184,864	かけはし発行、チラシ折込み
	業務委託費支出	7,727,000	7,259,803	467,197	施設警備、給食サービス業者委託ほか
	手数料支出	476,000	494,880	△18,880	口座振替、書類発行手数料
	保険料支出	1,961,000	2,189,980	△228,980	車輛任意保険、総合補償掛金ほか
	賃借料支出	3,925,000	3,581,880	343,120	車輛、OA機器リースほか
	土地・建物賃借料支出	2,796,000	2,783,850	12,150	福祉の杜、駐車場賃借料ほか
	租税公課支出	998,000	986,150	11,850	自動車税、消費税ほか
	保守料支出	1,114,000	418,110	695,890	消防設備、事務機器ほか保守料
	渉外費支出	73,000	9,040	63,960	慶弔交際費
	諸会費支出	131,000	117,000	14,000	県老協、老施協、ヘルパー協ほか
	雑支出	800,000	1,100,114	△300,114	受入費用弁償支払ほか
	貸付事業支出	0	0	0	

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
	共同募金配分金事業費支出	0	232,795	△232,795	
	返還金支出	0	232,795	△232,795	歳末たすけあい運動返還金
	分担金支出	148,000	127,000	21,000	
	分担金支出	148,000	127,000	21,000	県社協分担金ほか
	助成金支出	5,166,000	4,637,087	528,913	
	助成金支出	5,166,000	4,637,087	528,913	
	各種団体助成金支出	5,066,000	4,577,087	488,913	歳末ふれあい事業、V活動助成金ほか
	その他の助成金支出	100,000	60,000	40,000	
	負担金支出	49,000	49,000	0	
	負担金支出	49,000	49,000	0	全社協地域福祉推進委員会ほか
	利用者負担軽減額	0	0	0	
	支払利息支出	176,000	136,657	39,343	リース債務支払利息
	その他の支出	96,000	350,145	△254,145	
	雑支出	96,000	350,145	△254,145	
	退職手当積立金預け金差損	96,000	292,532	△196,532	
	雑支出	0	57,613	△57,613	
	流動資産評価損等による資金減少額	0	0	0	
	事業活動支出計(2)	378,759,000	381,160,035	△2,401,035	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△2,406,000	△13,424,566	11,018,566	
	施設整備等による収支	収入			
施設整備等補助金収入		0	0	0	
施設整備等寄附金収入		0	0	0	
設備資金借入金収入		0	0	0	
固定資産売却収入		0	52,300	△52,300	
車両運搬具売却収入		0	0	0	
器具及び備品売却収入		0	0	0	
その他の固定資産売却収入		0	52,300	△52,300	廃車に伴うリサイクル料
その他の施設整備等による収入		0	0	0	
その他の施設整備等による収入		0	0	0	
施設整備等収入計(4)		0	52,300	△52,300	
支出					
設備資金借入金元金償還支出		0	0	0	
固定資産取得支出		2,167,000	1,995,026	171,974	
建物取得支出	1,155,000	1,155,000	0	エアコン	
器具及び備品取得支出	1,012,000	840,026	171,974	冷凍冷蔵庫、オープンレンジ	
固定資産除却・廃棄支出	0	0	0		
ファイナンス・リース債務の返済支出	3,474,000	3,268,303	205,697	ファイナンスリース支払	
その他の施設整備等による支出	0	0	0		
施設整備等支出計(5)	5,641,000	5,263,329	377,671		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△5,641,000	△5,211,029	△429,971		
その他の活動による収支	収入				
	長期運営資金借入金元金償還寄附金収入	0	0	0	
	長期運営資金借入金収入	0	0	0	
	長期貸付金回収収入	0	0	0	
	投資有価証券売却収入	0	0	0	
	積立資産取崩収入	30,111,000	10,786,756	19,324,244	
	退職給付引当資産取崩収入	111,000	786,756	△675,756	退職給付引当金取崩
	地域福祉基金積立資産取崩収入	30,000,000	10,000,000	20,000,000	法人運営事業へ
	事業区分間長期借入金収入	0	0	0	
	事業区分間長期貸付金回収収入	0	0	0	
	事業区分間繰入金収入	0	0	0	
	その他の活動による収入	0	14,486,890	△14,486,890	
	退職給付金収入	0	14,486,890	△14,486,890	全社協、県社協退職手当積立資産
	その他の活動収入計(7)	30,111,000	25,273,646	4,837,354	
	支出				
	長期運営資金借入金元金償還支出	0	0	0	
	長期貸付金支出	0	0	0	
	投資有価証券取得支出	0	0	0	
	積立資産支出	10,942,000	10,623,071	318,929	
	退職給付引当資産支出	10,941,000	10,622,880	318,120	退職積立基金掛金
財政調整基金積立資産支出	1,000	191	809	財政調整基金決算利息	
事業区分間長期貸付金支出	0	0	0		
事業区分間長期借入金返済支出	0	0	0		
事業区分間繰入金支出	0	0	0		
その他の活動による支出	0	0	0		
その他の活動支出計(8)	10,942,000	10,623,071	318,929		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	19,169,000	14,650,575	4,518,425		
予備費支出(10)	7,613,000	0	7,613,000		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	3,509,000	△3,985,020	7,494,020		
前期末支払資金残高(12)	64,139,000	64,139,214	△214		
当期末支払資金残高(11)+(12)	67,648,000	60,154,194	7,493,806		

資金収支内訳表
(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

法人名：社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

(単位：円)

	勘定科目	法人運営事業 拠点	共同募金配分金 事業拠点	善意銀行運営 拠点	地域福祉活動 推進事業拠点	ボランティア・市民活動 センター運営事業拠点	介護予防・地域 支援事業拠点	介護保険事業 拠点	障害福祉 サービス拠点	内部取引 消去	合計
事業活動による収支	収入										
	会費収入	9,590,400									9,590,400
	分担金収入										
	寄附金収入			2,970,804							2,970,804
	経常経費補助金収入	20,127,321	9,706,255		14,065,500	2,500,000					46,399,076
	受託金収入				14,666,047		26,485,250	7,699,200			48,850,497
	貸付事業収入										
	事業収入	1,183,400			4,077,860	25,000	2,352,000	104,625			7,742,885
	負担金収入										
	介護保険事業収入							219,702,988			219,702,988
	障害福祉サービス等事業収入								29,223,758		29,223,758
	借入金利息補助金収入										
	経常経費寄附金収入										
	受取利息配当金収入	4,234		4							4,238
	その他の収入	1,858,300			357,519	18,000	267,646	749,358			3,250,823
	流動資産評価益等による資金増加額										
	事業活動収入計(1)	32,763,655	9,706,255	2,970,808	33,166,926	2,543,000	29,104,896	228,256,171	29,223,758		367,735,469
	支出										
	人件費支出	23,386,456			37,025,151	4,711,746	28,722,528	187,529,898	15,679,373		297,055,152
	事業費支出	1,116,305	2,258,198	209,289	4,660,947	181,924	3,536,008	28,871,287	150,215		40,984,173
事務費支出	6,810,001	2,640,175	582,311	8,137,540	778,271	1,224,471	16,025,596	1,389,661		37,588,026	
貸付事業支出											
共同募金配分金事業費支出		232,795								232,795	
分担金支出	97,000			30,000						127,000	
助成金支出	50,000	4,575,087	12,000							4,637,087	
負担金支出	49,000									49,000	
利用者負担軽減額											
支払利息支出	27,307						109,350			136,657	
その他の支出				130,760			219,385			350,145	
流動資産評価損等による資金減少額											
事業活動支出計(2)	31,536,069	9,706,255	803,600	49,984,398	5,671,941	33,483,007	232,755,516	17,219,249		381,160,035	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	1,227,586		2,167,208	△16,817,472	△3,128,941	△4,378,111	△4,499,345	12,004,509		△13,424,566	
施設整備等による収支	収入										
	施設整備等補助金収入										
	施設整備等寄附金収入										
	設備資金借入金収入										
	固定資産売却収入				34,360			17,940			52,300
	その他の施設整備等による収入										
	施設整備等収入計(4)				34,360			17,940			52,300
	支出										
	設備資金借入金元金償還支出										
	固定資産取得支出	738,826						1,025,200	231,000		1,995,026
固定資産除却・廃棄支出											
ファイナンス・リース債務の返済支出	653,685						2,614,618			3,268,303	
その他の施設整備等による支出											
施設整備等支出計(5)	1,392,511						3,639,818	231,000		5,263,329	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△1,392,511			34,360			△3,621,878	△231,000		△5,211,029	
その他の活動による収支	収入										
	長期運営資金借入金元金償還寄附金収入										
	長期運営資金借入金収入										
	長期貸付金回収収入										
	投資有価証券売却収入										
	積立資産取崩収入	10,000,000			96,400			690,356			10,786,756
	拠点区分間繰入金収入				24,000,000					△24,000,000	
	その他の活動による収入	2,099,147			2,810,009	482,671	2,230,390	6,210,753	653,920		14,486,890
	その他の活動収入計(7)	12,099,147			26,906,409	482,671	2,230,390	6,901,109	653,920	△24,000,000	25,273,646
	支出										
長期運営資金借入金元金償還支出											
長期貸付金支出											
投資有価証券取得支出											
積立資産支出	1,151,255			1,664,958	283,200	1,383,766	5,507,876	632,016		10,623,071	
拠点区分間繰入金支出				24,000,000					△24,000,000		
その他の活動による支出											
その他の活動支出計(8)	1,151,255			24,000,000	1,664,958	283,200	1,383,766	632,016	△24,000,000	10,623,071	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	10,947,892			△24,000,000	25,241,451	199,471	846,624	1,393,233	21,904	14,650,575	
予備費支出(10)											
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	10,782,967		△21,832,792	8,458,339	△2,929,470	△3,531,487	△6,727,990	11,795,413		△3,985,020	
前期末支払資金残高(12)	△109,351,255		49,970,381	△111,346,573	△18,736,645	△17,958,280	249,226,540	22,335,046		64,139,214	
当期末支払資金残高(11)+(12)	△98,568,288		28,137,589	△102,888,234	△21,666,115	△21,489,767	242,498,550	34,130,459		60,154,194	

事業活動計算書

(自 令和 5年 4月 1日 至 令和 6年 3月31日)

法人名：社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考
サービス活動増減の部	収益	9,590,400	10,020,400	△430,000	
	会費収益	8,544,600	8,627,400	△82,800	7,121世帯
	一般会費収益	1,045,800	1,393,000	△347,200	賛助 878,800円、特別 167,000円
	賛助会費収益	0	0	0	
	分担金収益	2,970,804	3,297,629	△326,825	
	寄附金収益	2,970,804	3,297,629	△326,825	寄附金 124件
	善意銀行寄附金収益	46,399,076	41,019,465	5,379,611	
	経常経費補助金収益	300,000	300,000	0	
	都道府県補助金収益	300,000	300,000	0	子どもの冒険ひろば補助金
	補助金収益	27,807,321	26,980,000	827,321	
	市区町村補助金収益	27,807,321	26,980,000	827,321	移送、福祉活動専門員設置費ほか
	補助金収益	8,585,500	3,851,506	4,733,994	
	その他の補助金収益	8,585,500	3,851,506	4,733,994	生活困窮者支援体制強化事業ほか
	補助金収益	9,706,255	9,887,959	△181,704	
	共同募金配分金収益	6,863,426	6,737,172	126,254	R4募金実績による 配分金
	一般募金配分金収益	2,842,829	3,150,787	△307,958	歳末たすけあい運動
	歳末たすけあい配分金収益	48,850,497	48,453,347	397,150	
	受託金収益	47,522,050	46,601,900	920,150	
	市区町村受託金収益	47,522,050	46,601,900	920,150	生活支援C O設置業務ほか
	受託金収益	1,328,447	1,851,447	△523,000	
	都道府県社協受託金収益	1,328,447	1,851,447	△523,000	日常生活自立支援事業ほか
	受託金収益	0	0	0	
	貸付事業収益	7,742,885	8,405,710	△662,825	
	事業収益	478,450	215,250	263,200	介護者の会、プレーパーク参加費
	参加費収益	6,081,035	6,504,280	△423,245	
	利用料収益	6,009,035	6,402,280	△393,245	給食、移送、サロン利用料ほか
	利用料収益	72,000	102,000	△30,000	移送登録料
	登録料収益	224,350	395,000	△170,650	保険外福祉用具利用料
	賃貸料収益	21,600	19,200	2,400	指定ごみ袋販売手数料
	手数料収益	937,450	1,271,980	△334,530	介護用品斡旋
	介護用品斡旋収益	0	0	0	
	負担金収益	219,702,988	231,047,041	△11,344,053	
	介護保険事業収益	136,153,605	156,203,354	△20,049,749	
	居宅介護料収益	121,920,997	139,612,653	△17,691,656	
	(介護報酬収益)	117,208,858	134,988,163	△17,779,305	介護報酬収入
	介護報酬収益	4,712,139	4,624,490	87,649	介護予防報酬収入
	介護予防報酬収益	14,232,608	16,590,701	△2,358,093	
	(利用者負担金収益)	242,841	154,984	87,857	利用者負担金(生活保護)
	介護負担金収益(公費)	13,453,026	15,894,388	△2,441,362	利用者負担金
	介護負担金収益(一般)	2,135	16,959	△14,824	介護予防利用者負担金(生活保護)
	介護予防負担金収益(公費)	534,606	524,370	10,236	介護予防利用者負担金
	介護予防負担金収益(一般)	30,424,020	16,272,520	14,151,500	
	地域密着型介護料収益	27,255,550	14,384,790	12,870,760	
	(介護報酬収益)	27,255,550	14,384,790	12,870,760	介護報酬収入
	介護報酬収益	3,168,470	1,887,730	1,280,740	
	(利用者負担金収益)	46,867	19,225	27,642	利用者負担金(生活保護)
	介護負担金収益(公費)	3,121,603	1,868,505	1,253,098	利用者負担金
介護負担金収益(一般)	45,303,788	49,084,640	△3,780,852		
居宅介護支援介護料収益	40,004,390	43,325,640	△3,321,250	居宅介護支援介護料収入	
居宅介護支援介護料収益	5,299,398	5,759,000	△459,602	介護予防支援介護料収入	
介護予防支援介護料収益	6,743,575	7,568,255	△824,680		
利用者等利用料収益	0	0	0		
食費収益(公費)	6,723,500	7,535,500	△812,000	通所介護事業 給食費	
食費収益(一般)	20,075	32,755	△12,680	区域外交通費、キャンセル料	
その他の利用料収益	1,078,000	1,918,272	△840,272		
その他の事業収益	478,000	1,897,272	△1,419,272	原油価格・物価高騰対策一時支援金	
補助金事業収益	600,000	21,000	579,000	原油価格高騰対策給付金	
市町村特別事業収益	29,223,758	21,229,109	7,994,649		
障害福祉サービス等事業収益	24,409,913	16,630,001	7,779,912		
自立支援給付費収益	16,190,533	9,583,321	6,607,212	居宅介護事業給付金	
介護給付費収益	8,219,380	7,046,680	1,172,700	相談支援事業給付金	
計画相談支援給付費収益					

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考
	利用者負担金収益	215,893	105,679	110,214	居宅介護事業利用者負担金
	その他の事業収益	4,597,952	4,493,429	104,523	
	補助金事業収益	0	25,000	△25,000	障害者施設原油価格・物価高騰対策支援金
	受託事業収益	4,564,264	4,452,500	111,764	障害者相談支援、移動支援
	その他の事業収益	33,688	15,929	17,759	キャンセル料
	経常経費寄附金収益	0	0	0	
	その他の収益	3,019,825	13,005,614	△9,985,789	
	その他の収益	3,019,825	13,005,614	△9,985,789	
	退職手当積立基金預け金差益	0	9,680,050	△9,680,050	退職手当預け金差益
	その他の収益	3,019,825	3,325,564	△305,739	費用弁償受入れほか
	サービス活動収益計(1)	367,500,233	376,478,315	△8,978,082	
費用	人件費	296,965,054	298,468,541	△1,503,487	
	役員報酬	1,713,000	1,817,100	△104,100	役員(理事・監事)報酬
	職員給料	143,641,843	145,608,535	△1,966,692	常勤職員 給料、諸手当
	職員賞与	26,490,664	26,882,092	△391,428	常勤職員 賞与
	非常勤職員給与	68,166,932	68,777,708	△610,776	非常勤 給料、諸手当、賞与
	派遣職員費	142,250	165,429	△23,179	運転業務派遣ほか
	退職給付費用	14,559,740	13,046,794	1,512,946	全社協退職手当積立資産
	法定福利費	33,707,543	33,959,077	△251,534	社会保険料ほか
	賞与引当金繰入費用	8,543,082	8,211,806	331,276	賞与引当金
	事業費	40,984,173	47,087,686	△6,103,513	
	諸謝金	551,306	430,415	120,891	講師謝金、謝礼ほか
	旅費交通費	4,053,960	4,966,535	△912,575	登録ヘルパー車借上料、講師旅費ほか
	給食費	6,847,806	6,708,987	138,819	通所給食材料費ほか
	保健衛生費	439,288	549,884	△110,596	福祉用具洗浄消毒料ほか
	医療費	3,150	510	2,640	事故に伴う受診料
	教養娯楽費	262,701	211,313	51,388	介護者の会、ひとり暮らしのつどいほか
	水道光熱費	7,197,736	10,658,386	△3,460,650	電気、ガス、水道料金
	燃料費	1,686,916	1,667,772	19,144	灯油代
	消耗器具備品費	2,488,890	3,446,056	△957,166	事業消耗器具備品費
	保険料	294,870	291,240	3,630	車輛任意保険、総合補償掛金ほか
	賃借料	7,143,119	6,389,558	753,561	車輛リース、会場使用料ほか
	車輛費	8,118,199	9,710,473	△1,592,274	車輛管理費、車輛燃料代
	斡旋介護用品購入費	797,286	1,018,836	△221,550	介護用品購入費用
	給付費	1,020,278	993,919	26,359	歳末たすけあい見舞金ほか
	雑費	45,388	43,802	1,586	歳末たすけあい指定預託払出
	事務費	37,588,026	41,530,705	△3,942,679	
	福利厚生費	545,551	557,576	△12,025	健康診断、予防接種ほか
	職員被服費	488,295	334,602	153,693	職員活動着
	旅費交通費	1,072,240	744,328	327,912	出張旅費ほか
	研修研究費	508,459	238,580	269,879	研修参加費
	事務消耗品費	2,036,992	2,024,600	12,392	事務消耗品費
	印刷製本費	3,379,917	3,481,080	△101,163	資料印刷経費、封筒代ほか
	水道光熱費	3,313,673	4,472,415	△1,158,742	電気、ガス、水道料金
	燃料費	764,879	904,394	△139,515	A重油ほか
	修繕費	515,763	848,743	△332,980	空調設備ほか
	通信運搬費	3,880,230	5,108,057	△1,227,827	電話料金、郵券料ほか
	会議費	8,084	8,996	△912	会議用お茶ほか
	広報費	2,133,136	2,138,724	△5,588	かけはし発行、チラシ折込み
	業務委託費	7,259,803	8,365,978	△1,106,175	施設警備、給食サービス業者委託ほか
	手数料	494,880	478,111	16,769	口座振替、書類発行手数料
	保険料	2,189,980	2,298,430	△108,450	車輛任意保険、総合補償掛金ほか
	賃借料	3,581,880	3,289,390	292,490	車輛、OA機器リースほか
	土地・建物賃借料	2,783,850	2,780,650	3,200	福祉の杜、駐車場賃借料ほか
	租税公課	986,150	1,759,100	△772,950	自動車税、消費税ほか
	保守料	418,110	655,820	△237,710	消防設備、事務機器ほか保守料
	渉外費	9,040	26,200	△17,160	慶弔交際費
	諸会費	117,000	127,000	△10,000	県老協、老施協、ヘルパー協ほか
	雑費	1,100,114	887,931	212,183	受入費用弁償支払ほか
	利用者負担軽減額	0	0	0	
	共同募金配分金事業費	232,795	619,368	△386,573	
	返還金費用	232,795	619,368	△386,573	歳末たすけあい運動返還金
	分担金費用	127,000	128,000	△1,000	
	分担金費用	127,000	128,000	△1,000	県社協分担金ほか
	助成金費用	4,637,087	4,747,506	△110,419	
	助成金費用	4,637,087	4,747,506	△110,419	
	各種団体助成金費用	4,577,087	4,747,506	△170,419	歳末ふれあい事業、V活動助成金ほか
	負担金費用	49,000	69,000	△20,000	

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考	
	負担金費用	49,000	69,000	△20,000	全社協地域福祉推進委員会ほか	
	減価償却費	7,601,741	7,433,672	168,069	建物、車輛運搬具、器具及び什器費ほか	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0	0		
	徴収不能額	0	0	0		
	徴収不能引当金繰入	0	0	0		
	その他の費用	297,845	100,000	197,845		
	その他の費用	297,845	100,000	197,845		
	退職手当積立基金預け金差損	292,532	0	292,532		
	その他の費用	5,313	100,000	△94,687		
	サービス活動費用計(2)	388,482,721	400,184,478	△11,701,757		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△20,982,488	△23,706,163	2,723,675			
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益	0	0	0	
		受取利息配当金収益	4,238	20,390	△16,152	預金利息
		有価証券評価益	0	0	0	
		有価証券売却益	0	0	0	
		投資有価証券評価益	0	0	0	
		投資有価証券売却益	0	0	0	
		その他のサービス活動外収益	230,998	256,557	△25,559	
		受入研修費収益	36,288	48,288	△12,000	
		雑収益	194,710	208,269	△13,559	
		自動販売機売上金収益	194,710	208,269	△13,559	自動販売機売上金
	雑収益	0	0	0		
	サービス活動外収益計(4)	235,236	276,947	△41,711		
	費用	支払利息	136,657	168,821	△32,164	リース債務支払利息
		有価証券評価損	0	0	0	
		有価証券売却損	0	0	0	
投資有価証券評価損		0	0	0		
投資有価証券売却損		0	0	0		
その他のサービス活動外費用	52,300	83,880	△31,580			
雑損失	52,300	83,880	△31,580	廃車に伴うリサイクル料		
サービス活動外費用計(5)	188,957	252,701	△63,744			
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	46,279	24,246	22,033			
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△20,936,209	△23,681,917	2,745,708		
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	0	0	0	
		施設整備等補助金収益	0	0	0	
		施設整備等寄附金収益	0	1,000,000	△1,000,000	
		施設整備等寄附金収益	0	1,000,000	△1,000,000	
		長期運営資金借入金元金償還寄附金収益	0	0	0	
		固定資産受贈額	0	0	0	
		固定資産売却益	0	40,000	△40,000	
		車輛運搬具売却益	0	40,000	△40,000	
		器具及び備品売却益	0	0	0	
		その他の特別収益	0	0	0	
	特別収益計(8)	0	1,040,000	△1,040,000		
	費用	基本金組入額	0	0	0	
		資産評価損	0	0	0	
		固定資産売却損・処分損	4	95,050	△95,046	
		車輛運搬具売却損・処分損	4	10	△6	廃車処分損
		器具及び備品売却損・処分損	0	0	0	
		その他の固定資産売却損・処分損	0	95,040	△95,040	リース満了に伴う残価処理
		国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	0	0	0	
国庫補助金等特別積立金積立額		0	0	0		
災害損失	0	0	0			
その他の特別損失	0	0	0			
特別費用計(9)	4	95,050	△95,046			
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△4	944,950	△944,954			
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		△20,936,213	△22,736,967	1,800,754		
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	47,266,059	40,003,217	7,262,842		
	当期活動増減差額(13)=(11)+(12)	26,329,846	17,266,250	9,063,596		
	基本金取崩額(14)	0	0	0		
	その他の積立金取崩額(15)	10,000,000	30,000,000	△20,000,000		
	地域福祉基金積立金取崩額	10,000,000	30,000,000	△20,000,000		
	その他の積立金積立額(16)	191	191	0		
財政調整基金積立金積立額	191	191	0			
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	36,329,655	47,266,059	△10,936,404			

事業活動内訳表
(自 令和 5年 4月 1日 至 令和 6年 3月31日)

法人名:社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

(単位:円)

勘定科目	法人運営事業 視点	共同募金配分金 事業視点	善意銀行運営 視点	地域福祉活動 推進事業視点	ボランティア・市民活動 センター運営事業視点	介護予防・地域 支援事業視点	介護保険事業 視点	障害福祉 サービス視点	内部取引 消去	合計
サービス活動増減の部	収益									
	会費収益	9,590,400								9,590,400
	分担金収益									
	寄附金収益			2,970,804						2,970,804
	経常経費補助金収益	20,127,321	9,706,255		14,065,500	2,500,000				46,399,076
	受託金収益				14,666,047		26,485,250	7,699,200		48,850,497
	貸付事業収益									
	事業収益	1,183,400			4,077,860	25,000	2,352,000	104,625		7,742,885
	負担金収益									
	介護保険事業収益							219,702,988		219,702,988
	障害福祉サービス等事業収益								29,223,758	29,223,758
	経常経費寄附金収益									
	その他の収益	1,629,590			357,519	18,000	267,646	747,070		3,019,825
サービス活動収益計(1)	32,530,711	9,706,255	2,970,804	33,166,926	2,543,000	29,104,896	228,253,883	29,223,758	367,500,233	
サービス活動増減の部	費用									
	人件費	23,806,010			37,480,313	4,660,556	28,685,824	186,519,248	15,813,103	296,965,054
	事業費	1,116,305	2,258,198	209,289	4,660,947	181,924	3,536,008	28,871,287	150,215	40,984,173
	事務費	6,810,001	2,640,175	582,311	8,137,540	778,271	1,224,471	16,025,596	1,389,661	37,588,026
	共同募金配分金事業費		232,795							232,795
	分担金費用	97,000			30,000					127,000
	助成金費用	50,000	4,575,087	12,000						4,637,087
	負担金費用	49,000								49,000
	減価償却費	1,128,485	63,766		204,949		219,466	5,953,452	31,623	7,601,741
	その他の費用				96,400			201,445		297,845
	サービス活動費用計(2)	33,056,801	9,770,021	803,600	50,610,149	5,620,751	33,665,769	237,571,028	17,384,602	388,482,721
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△526,090	△63,766	2,167,204	△17,443,223	△3,077,751	△4,560,873	△9,317,145	11,839,156	△20,982,488
	サービス活動外増減の部	収益								
借入金利息補助金収益										
受取利息配当金収益		4,234		4						4,238
有価証券評価益										
有価証券売却益										
投資有価証券評価益										
投資有価証券売却益										
その他のサービス活動外収益		228,710						2,288		230,998
サービス活動外収益計(4)		232,944		4				2,288		235,236
費用										
支払利息		27,307						109,350		136,657
有価証券評価損										
有価証券売却損										
投資有価証券評価損										
投資有価証券売却損										
その他のサービス活動外費用				34,360			17,940		52,300	
サービス活動外費用計(5)	27,307			34,360			127,290		188,957	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	205,637		4	△34,360			△125,002		46,279	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	△320,453	△63,766	2,167,208	△17,477,583	△3,077,751	△4,560,873	△9,442,147	11,839,156	△20,936,209	
特別増減の部	収益									
	施設整備等補助金収益									
	長期運営資金借入金元金償還寄附金収益									
	固定資産売却益									
	拠点区分間繰入金収益				24,000,000					△24,000,000
	その他の特別収益									
	特別収益計(8)				24,000,000					△24,000,000
	費用									
	基本金組入額									
	固定資産売却損・処分損					3		1		4
	災害損失									
	拠点区分間繰入金費用			24,000,000						△24,000,000
	拠点区分間固定資産移管費用									
特別費用計(9)			24,000,000		3		1		△24,000,000	
特別増減差額(10)=(8)-(9)			△24,000,000	23,999,997			△1		△4	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△320,453	△63,766	△21,832,792	6,522,414	△3,077,751	△4,560,873	△9,442,148	11,839,156	△20,936,213	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	△109,491,179	168,238	49,970,386	△123,328,753	△20,538,888	△18,331,106	247,098,580	21,718,781	47,266,059
	当期活動増減差額(13)=(11)+(12)	△109,811,632	104,472	28,137,594	△116,806,339	△23,616,639	△22,891,979	237,656,432	33,557,937	26,329,846
	基本金取崩額(14)									
	その他の積立金取崩額(15)	10,000,000								10,000,000
	その他の積立金積立額(16)	191								191
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	△99,811,823	104,472	28,137,594	△116,806,339	△23,616,639	△22,891,979	237,656,432	33,557,937	36,329,655	

貸借対照表
令和6年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	R6.3月末	R5.3月末	増減		R6.3月末	R5.3月末	増減
流動資産	82,441,138	82,190,997	250,141	流動負債	32,440,392	29,110,190	3,330,202
現金預金	37,697,753	37,709,605	△ 11,852	短期運営資金借入金			
現金	153,920	144,860	9,060	事業未払金	18,153,480	17,026,620	1,126,860
預金	37,543,833	37,564,745	△ 20,912	その他の未払金			
有価証券				支払手形			
事業未収金	42,899,007	42,903,069	△ 4,062	1年以内返済予定設備資金借入金			
未収金				1年以内返済予定長期運営資金借入金			
未収補助金				1年以内返済予定リース債務	1,610,366	2,846,601	△ 1,236,235
未収収益				1年以内支払予定長期未払金			
受取手形				未払費用			
貯蔵品	131,200	62,600	68,600	預り金	281,345	324,394	△ 43,049
医薬品				職員預り金	3,852,119	700,769	3,151,350
給食用材料				前受金			
商品・製品				前受収益			
立替金	908,248	684,173	224,075	事業区分間借入金			
前払金	719,930	761,550	△ 41,620	拠点区分間借入金			
前払費用				仮受金			
1年以内回収予定長期貸付金				賞与引当金	8,543,082	8,211,806	331,276
短期貸付金	85,000	70,000	15,000	その他の流動負債			
固定資産	335,307,349	337,515,453	△ 2,208,104	固定負債	173,576,448	157,928,400	15,648,048
基本財産	4,000,000	4,000,000	0	設備資金借入金			
土地				長期運営資金借入金			
建物				リース債務	6,846,264	5,263,732	1,582,532
定期預金	4,000,000	4,000,000	0	事業区分間長期借入金			
投資有価証券				拠点区分間長期借入金			
その他の固定資産	331,307,349	333,515,453	△ 2,208,104	退職給付引当金	166,730,184	152,664,668	14,065,516
土地	5,253	5,253	0	全社協退職給付引当金	165,125,400	151,761,440	13,363,960
建物	5,690,283	4,917,571	772,712	県社協退職給付引当金	1,604,784	903,228	701,556
車輛運搬具	4,264,769	5,706,456	△ 1,441,687				
器具及び備品	3,093,051	3,271,736	△ 178,685				
有形リース資産	4,408,846	3,387,605	1,021,241				
権利							
ソフトウェア							
無形リース資産	4,926,969	7,092,669	△ 2,165,700	負債の部合計	206,016,840	187,038,590	18,978,250
投資有価証券	11,200	11,200	0	純 資 産 の 部			
長期貸付金				基本金	4,000,000	4,000,000	0
事業区分間長期貸付金				国庫補助金等特別積立金			
拠点区分間長期貸付金				その他の積立金	171,401,992	181,401,801	△ 9,999,809
全社協退職給付引当資産	135,804,910	126,055,030	9,749,880	財政調整基金積立金	9,595,806	9,595,615	191
県社協退職給付引当資産	1,476,816	1,390,572	86,244	地域福祉基金積立金	161,806,186	171,806,186	△ 10,000,000
財政調整基金積立資産	9,595,806	9,595,615	191	その他の積立金			
地域福祉基金積立資産	161,806,186	171,806,186	△ 10,000,000	次期繰越活動増減差額	36,329,655	47,266,059	△ 10,936,404
その他の積立資産				(うち当期活動増減差額)	△ 20,936,213	△ 22,736,967	1,800,754
長期前払費用							
その他の固定資産	223,260	275,560	△ 52,300	純資産の部合計	211,731,647	232,667,860	△ 20,936,213
リサイクル料	223,260	275,560	△ 52,300	負債及び純資産の部合計	417,748,487	419,706,450	△ 1,957,963
資産の部合計	417,748,487	419,706,450	△ 1,957,963				

社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表
令和6年3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	法人運営事業拠点	共同基金配分事業拠点	善慈銀行運営事業拠点	地域福祉活動推進事業拠点	ボランティア・市民活動センター運営事業拠点	介護予防・地域支援事業拠点	介護保険事業拠点	障害福祉サービス拠点	内部取引消去	事業区分計
流動資産	△93,503,861	402,045	28,138,793	△99,847,820	△21,273,069	△19,864,451	253,645,103	34,744,398		82,441,138
現金預金	△94,958,629	402,045	28,052,793	△102,473,565	△21,273,069	△21,641,652	221,725,936	27,863,894		37,697,753
現金	159,340			△3,420	△2,000					153,920
預金	△95,117,969	402,045	28,052,793	△102,470,145	△21,271,069	△21,641,652	221,725,936	27,863,894		37,543,833
有価証券										
事業未収金	221,590		1,000	2,611,380		1,719,025	31,465,508	6,880,504		42,899,007
未収金										
未収補助金										
未収収益										
受取手形										
貯蔵品	131,200									131,200
医薬品										
給食用材料										
商品・製品										
立替金	908,248									908,248
前払金	193,730			14,365		58,176	453,659			719,930
前払費用										
1年以内回収予定長期貸付金										
短期貸付金			85,000							85,000
固定資産	178,761,123	104,472	5	47,017,471	8,424,365	17,254,671	76,951,089	6,794,153		335,307,349
基本財産	4,000,000									4,000,000
土地										
建物										
定期預金	4,000,000									4,000,000
投資有価証券										
その他の固定資産	174,761,123	104,472	5	47,017,471	8,424,365	17,254,671	76,951,089	6,794,153		331,307,349
土地	5,253									5,253
建物	47,960					3,533,166	1,887,185	221,972		5,690,283
車輛運搬具	7			3			4,264,757			4,264,769
器具及び備品	1,199,981	104,472	5	260,614			1,428,454	99,525		3,093,051
有形リース資産	902,546						3,506,300			4,408,846
権利										
ソフトウェア										
無形リース資産	974,565						3,952,404			4,926,969
投資有価証券	11,200									11,200
長期貸付金										
事業区分間長期貸付金										
拠点区分間長期貸付金										
全社協退職給付引当資産	2,966,546			43,484,648	7,958,917	16,400,662	58,521,481	6,472,656		135,804,910
県社協退職給付引当資産	△2,831,487			3,240,896	453,257	△2,688,478	3,302,628			1,476,816
財政調整基金積立資産	9,595,806									9,595,806
地域福祉基金積立資産	161,806,186									161,806,186
その他の積立資産										
長期前払費用										
その他の固定資産	82,560			31,310	12,190	9,320	87,880			223,260
リサイクル料	82,560			31,310	12,190	9,320	87,880			223,260
資産の部合計	85,257,262	506,517	28,138,798	△52,830,349	△12,848,704	△2,609,780	330,596,192	41,538,551		417,748,487
流動負債	6,667,491	402,045	1,204	4,377,977	550,150	2,651,485	16,578,136	1,211,904		32,440,392
短期運営資金借入金										
事業未払金	1,158,863	402,045	1,204	2,977,014	228,546	1,625,316	11,146,553	613,939		18,153,480
その他の未払金										
支払手形										
1年以内返済予定設備資金借入金										
1年以内返済予定長期運営資金借入金										
1年以内返済予定リース債務	322,071						1,288,295			1,610,366
1年以内支払予定長期未払金										
未払費用										
預り金	53,445			63,400	164,500					281,345
職員預り金	3,852,119									3,852,119
前受金										
前受収益										
事業区分間借入金										
拠点区分間借入金										
仮受金										
賞与引当金	1,280,993			1,337,563	157,104	1,026,169	4,143,288	597,965		8,543,082
その他の流動負債										
固定負債	2,999,602			59,598,013	10,217,785	17,630,714	76,361,624	6,768,710		173,576,448
設備資金借入金										
長期運営資金借入金										
リース債務	1,369,186						5,477,078			6,846,264
事業区分間長期借入金										
拠点区分間長期借入金										
退職給付引当金	1,630,416			59,598,013	10,217,785	17,630,714	70,884,546	6,768,710		166,730,184
全社協退職給付引当金	4,626,902			54,799,023	9,364,635	21,696,368	67,869,762	6,768,710		165,125,400
県社協退職給付引当金	△2,996,486			4,798,990	853,150	△4,065,654	3,014,784			1,604,784
負債の部合計	9,667,093	402,045	1,204	63,975,990	10,767,935	20,282,199	92,939,760	7,980,614		206,016,840
基本金	4,000,000									4,000,000
国庫補助金等特別積立金										
その他の積立金	171,401,992									171,401,992
財政調整基金積立金	9,595,806									9,595,806
地域福祉基金積立金	161,806,186									161,806,186
その他の積立金										
次期繰越活動増減差額	△99,811,823	104,472	28,137,594	△116,806,339	△23,616,639	△22,891,979	237,656,432	33,557,937		36,329,655
(うち当期活動増減差額)	△320,453	△63,766	△21,832,792	△6,522,414	△3,077,751	△4,560,873	△9,442,148	11,839,156		△20,936,213
純資産の部合計	75,590,169	104,472	28,137,594	△116,806,339	△23,616,639	△22,891,979	237,656,432	33,557,937		211,731,647
負債及び純資産の部合計	85,257,262	506,517	28,138,798	△52,830,349	△12,848,704	△2,609,780	330,596,192	41,538,551		417,748,487

計算書類に対する注記（法人全体用）
法人名：社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ①満期保有目的の債券：償却原価法（定額法）によっている。
- ②上記以外の有価証券で時価のあるもの：決算日の市場価格に基づく時価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価方法は、最終仕入原価法による原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

- ①有形固定資産（リース資産を除く）：定額法によっている。
- ②無形固定資産（リース資産を除く）：定額法によっている。
- ③リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却と同一の方法によっている。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

・賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

・退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

当法人で採用する退職給付制度は、以下のとおりとなっている。

- (1) 全国社会福祉団体職員退職手当積立基金
- (2) 兵庫県民間社会福祉事業職員退職共済

5. 法人が作成する会計書類と拠点区分、サービス区分

当法人が作成する会計書類は以下のとおりとなっている。

- (1) 法人全体の会計書類（第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式）
- (2) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表（第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式）
- (3) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
 - ①法人運営事業
 - ・法人運営事業
 - ②共同募金配分金事業
 - ・共同募金配分
 - ・歳末たすけあい募金配分

- ③善意銀行運営事業
 - ・善意銀行
 - ・社会福祉援護資金
- ④地域福祉活動推進事業
 - ・地域福祉（本部）
 - ・地域福祉（養父）
 - ・地域福祉（大屋）
 - ・地域福祉（関宮）
 - ・給食サービス
 - ・移送サービス
 - ・子育て支援
 - ・生活福祉資金
 - ・福祉サービス利用援助
 - ・総合相談
- ⑤ボランティア・市民活動センター運営事業
 - ・ボランティア・市民活動センター(本部)
 - ・ボランティアステーション(養父)
 - ・ボランティアステーション(大屋)
 - ・ボランティアステーション(関宮)
- ⑥介護予防・地域支援事業
 - ・いきいきサロン八鹿
 - ・いきいきサロン「そよ風」
 - ・いきいきサロン大屋
 - ・いきいきサロン関宮
 - ・地域住民グループ支援
- ⑦介護保険事業
 - ・訪問介護
 - ・通所介護（大屋）
 - ・通所介護（関宮）
 - ・訪問入浴介護
 - ・居宅介護支援
- ⑧障害福祉サービス
 - ・居宅介護
 - ・相談支援
 - ・移動支援

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容は以下のとおりとなっている。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	4,000,000	0	0	4,000,000
合計	4,000,000	0	0	4,000,000

7. 会計基準第3章第4（4）及び（6）の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当なし

8. 担保に供している資産

該当なし

9. 固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は以下のとおりとなっている。

(単位：円)

	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
土地	5,253	0	5,253
建物	11,053,231	5,362,948	5,690,283
車輛運搬具	49,580,165	45,315,396	4,264,769
器具及び備品	20,760,086	17,667,035	3,093,051
有形リース資産	17,811,113	13,402,267	4,408,846
無形リース資産	10,828,500	5,901,531	4,926,969
合計	110,038,348	87,649,177	22,389,171

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

該当なし

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. 合併又は事業の譲渡若しくは譲受け

該当なし

16. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状況を明らかにするための必要事項

該当なし

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月 31日

社会福祉法人名：社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

資産の種類及び名称	期首帳簿価額(A)		当期増加額(B)		当期減価償却額(C)		当期減少額(D)		期末帳簿価額(E=A+B-C-D)		減価償却累計額(F)		期末取得原価(G=E+F)		摘要
	うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		
基本財産(有形固定資産)															
定期預金	4,000,000	0	0	0	0	0	0	0	4,000,000	0	0	0	4,000,000	0	
基本財産合計	4,000,000	0	0	0	0	0	0	0	4,000,000	0	0	0	4,000,000	0	
その他の固定資産(有形固定資産)															
土地	5,253	0	0	0	0	0	0	0	5,253	0	0	0	5,253	0	
建物	4,917,571	0	1,155,000	0	382,288	0	0	0	5,690,283	0	5,362,948	0	11,053,231	0	
車両運搬具	5,706,456	0	0	0	1,441,683	0	4	0	4,264,769	0	45,315,396	3,500,000	49,580,165	3,500,000	
器具及び備品	3,271,736	0	840,026	0	1,018,711	0	0	0	3,093,051	0	17,667,035	0	20,760,086	0	
有形リース資産	3,387,605	0	3,614,600	0	2,593,359	0	0	0	4,408,846	0	13,402,267	0	17,811,113	0	
その他の固定資産(有形固定資産)計	17,288,621	0	5,609,626	0	5,436,041	0	4	0	17,462,202	0	81,747,646	3,500,000	99,209,848	3,500,000	
その他の固定資産(無形固定資産)															
無形リース資産	7,092,669	0	0	0	2,165,700	0	0	0	4,926,969	0	5,901,531	0	10,828,500	0	
その他の固定資産(無形固定資産)計	7,092,669	0	0	0	2,165,700	0	0	0	4,926,969	0	5,901,531	0	10,828,500	0	
その他の固定資産計	24,381,290	0	5,609,626	0	7,601,741	0	4	4	22,389,171	0	87,649,177	3,500,000	110,038,348	3,500,000	
基本財産及びその他の固定資産計	28,381,290	0	5,609,626	0	7,601,741	0	4	4	26,389,171	0	87,649,177	3,500,000	114,038,348	3,500,000	
将来入金予定の償還補助金の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
差引	28,381,290	0	5,609,626	0	7,601,741	0	4	4	26,389,171	0	87,649,177	3,500,000	114,038,348	3,500,000	

(注) 1. 「うち国庫補助金等の額」については、設備資金元金償還補助金がある場合には、償還補助総額を記載した上で、国庫補助金取崩計算を行うものとする。
 ただし、「将来入金予定の償還補助金の額」欄では、「期首帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」はマイナス表示し、実際に補助金を受けた場合に「当期増加額」の「うち国庫補助金等の額」をプラス表示することにより、「差引」欄の「期末帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」が貸借対照表上の国庫補助金等特別積立金残高と一致することが確認できる。
 2. 「当期増加額」には減価償却控除前の増加額、「当期減少額」には当期減価償却額を控除した減少額を記載する。

寄附金収益明細書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月 31日

社会福祉法人名：社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

寄附者の属性	区分	件数	寄附金額	うち基本金 組入額	寄附金額の拠点区分ごとの内訳	
					法人運営事業	善意銀行運営事業
その他	経常	124	2,970,804	0	0	2,970,804
区分小計		124	2,970,804	0	0	2,970,804
合計		124	2,970,804	0	0	2,970,804

(単位：円)

- (注) 1. 寄附者の属性の内容は、法人役員、利用者本人、利用者の家族、取引業者、その他とする。
2. 「寄附金額」欄には、寄附物品を含めるものとする。「区分欄」には、経常経費寄附金収益の場合は「経常」、長期運営資金借入金元金償還寄附金収益の場合は「運営」、施設整備等寄附金収益の場合は「施設」、設備資金借入金元金償還寄附金収益の場合は「償還」、固定資産受贈額の場合は「固定」と、寄附金の種類がわかるように記入すること。
3. 「寄附金額」の「区分小計」欄は、拠点区分事業活動計算書の勘定科目の金額と原則として一致するものとする。また、「寄附金額の拠点区分ごとの内訳」の「区分小計」欄は、拠点区分事業活動計算書の勘定科目の金額と原則として一致するものとする。

補助金事業等収益明細書

(自) 令和5年4月1日 (至) 令和6年3月31日

社会福祉法人名：社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

(単位：円)

交付団体及び交付の目的	区分	交付金額	補助金事業に係る利用者からの収益	交付金額等合計	うち国庫補助金等特別積立金積立額	交付金額等合計の拠点区分ごとの内訳			
						法人運営事業	共同募配分金事業	地域福祉活動推進事業	ボランテア・市民活動センター運営事業
養父市/法人運営事業	市	19,000,000	0	19,000,000	0	19,000,000	0	0	0
区分小計		19,000,000	0	19,000,000	0	19,000,000	0	0	0
兵庫県/子どもの冒険ひろば事業	県	300,000	5,150	305,150	0	0	305,150	0	0
兵庫県/特定求職者雇用開発助成金		300,000	0	300,000	0	300,000	0	0	0
区分小計		600,000	5,150	605,150	0	300,000	305,150	0	0
養父市/地域福祉活動専門員設置費	養父市	4,500,000	0	4,500,000	0	0	4,500,000	0	0
養父市/福祉有償運送事業		1,000,000	979,900	1,979,900	0	0	1,979,900	0	0
養父市/子どもの冒険ひろば事業		400,000	0	400,000	0	0	400,000	0	0
養父市/結婚相談事業		580,000	0	580,000	0	0	580,000	0	0
養父市/ボランティアセンター運営事業		1,500,000	0	1,500,000	0	0	0	1,500,000	0
養父市/クート・ハック事業推進補助金		827,321	0	827,321	0	0	827,321	0	0
区分小計		8,807,321	979,900	9,787,221	0	827,321	7,459,900	1,500,000	0
県社協/生活困難者支援体制強化事業	県社協	5,145,500	0	5,145,500	0	5,145,500	0	0	0
県社協/生活福祉資金貸付事業		2,140,000	0	2,140,000	0	0	2,140,000	0	0
県社協/災害ボランティア活動サポート事業		1,000,000	0	1,000,000	0	0	0	1,000,000	0
区分小計		8,285,500	0	8,285,500	0	5,145,500	2,140,000	1,000,000	0
県共募/一般募金配分金	共同募	6,863,426	0	6,863,426	0	0	6,863,426	0	0
県共募/歳末たすけあい運動配分金		2,842,829	0	2,842,829	0	0	2,842,829	0	0
区分小計			9,706,255	0	9,706,255	0	0	9,706,255	0
合計		46,399,076	985,050	47,384,126	0	25,272,821	9,905,050	2,500,000	0

基本金明細書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

社会福祉法人名：社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

(単位：円)

区分並びに組入れ及び取崩し事由	合計	各拠点区分ごとの内訳	
		法人運営事業	
前年度末残高			
第一号基本金	4,000,000		4,000,000
当期組入金	0		0
当期取崩額	0		0
当期末残高			
第一号基本金	4,000,000		4,000,000

(注) 1. 「区分並びに組入れ及び取崩しの事由」の欄に該当する事項がない場合には、記載を省略する。

2. ①第一号基本金とは、注解(注2) (1)に規定する基本金をいう。
- ②第二号基本金とは、注解(注2) (2)に規定する基本金をいう。
- ③第二号基本金とは、注解(注2) (3)に規定する基本金をいう。

3. 従前及び今回の改正において特例により第一号基本金・第二号基本金の内訳を示していない法人では、合計額のみ記載するものとする。

積立金・積立資産明細書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

社会福祉法人名：社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

(単位：円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
財政調整基金積立金	9,595,615	191	0	9,595,806	
地域福祉基金積立金	171,806,186	0	10,000,000	161,806,186	
計	181,401,801	191	10,000,000	171,401,992	

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
財政調整基金積立資産	9,595,615	191	0	9,595,806	
地域福祉基金積立資産	171,806,186	0	10,000,000	161,806,186	
計	181,401,801	191	10,000,000	171,401,992	

引当金明細書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

社会福祉法人名：社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	8,211,806	8,567,928	8,236,652	0	8,543,082	
全社協 退職給付引当金	151,761,440	13,770,650	406,690	0	165,125,400	
県社協 退職給付引当金	903,228	716,240	14,684	0	1,604,784	
計	160,876,474	23,054,818	8,658,026	0	175,273,266	

(注)

1. 引当金明細書には、引当金の種類ごとに、期首残高、当期増加額、当期減少額及び期末残高の明細を記載する。
2. 目的使用以外の要因による減少額については、その内容及び金額を注記する。
3. 都道府県共済会または法人独自の退職給付制度において、職員の転職または拠点間の異動により、退職給付の支払を伴わない退職給付引当金の増加または減少が発生した場合は、当期増加額又は当期減少額（その他）の欄に括弧書きでその金額を内数として記載するものとする。

事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

社会福祉法人名：社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

(単位：円)

1) 事業区分間繰入金明細書

事業区分名		繰入金の財源 (注)	金額	使用目的等
繰入元	繰入先			
	合 計		0	

(注) 繰入金の財源には、介護保険収入、運用収入、前期末支払資金残高等の別を記入すること。

2) 拠点区分間繰入金明細書

拠点区分名		繰入金の財源 (注)	金額	使用目的等
繰入元	繰入先			
善意銀行事業	地域福祉ネットワーク事業 (養父)	運用収入	8,000,000	
善意銀行事業	地域福祉ネットワーク事業 (大屋)	運用収入	8,000,000	
善意銀行事業	地域福祉ネットワーク事業 (閑宮)	運用収入	8,000,000	
	合 計		24,000,000	

(注) 繰入金の財源には、介護保険収入、運用収入、前期末支払資金残高等の別を記入すること。

財 産 目 録
(令和6年3月31日現在)

別紙4

(単位 円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						37,697,753
現金						153,920
預金						37,543,833
普通預金						37,543,833
	但馬銀行	—	運転資金として	—	—	27,550,957
	但馬信用金庫	—	運転資金として	—	—	4,004,227
	たじま農業協同組合	—	運転資金として	—	—	3,942,687
	ゆうちょ銀行	—	運転資金として	—	—	2,045,962
定期預金						0
事業未収金		—	介護報酬収入、利用料ほか	—	—	42,899,007
貯蔵品		—	ごみ袋	—	—	131,200
立替金		—	雇用保険料ほか	—	—	908,248
前払金		—	ひょうご福祉サービス総合補償ほか	—	—	719,930
短期貸付金		—	社会福祉援護資金貸付金	—	—	85,000
流 動 資 産 合 計						82,441,138
2 固定資産						
(1) 基本財産						
定期預金	但馬銀行	—	基本財産として指定されているもの	—	—	4,000,000
基 本 財 産 合 計						4,000,000
(2) その他の固定資産						
土地	山林	2017年度	故関本勢以子氏遺贈	5,253	0	5,253
建物				11,053,231	5,362,948	5,690,283
	プレハブ物置	1998年度	法人(社協)の運営に使用	540,960	540,959	1
	事務所玄関上文字看板	2009年度		283,185	235,227	47,958
	物置	2012年度		230,000	229,999	1
	八鹿サロン改修	2011年度	第2種社会福祉事業である	1,163,820	710,826	452,994
	ふれあいの郷改修	2012年度	いきいきサロン事業に使用	5,000,000	1,919,828	3,080,172
	洗面カウンター	2002年度	第2種社会福祉事業である	430,500	430,499	1
	物置	2006年度	通所介護事業に使用	730,000	729,999	1
	ガス給湯器一式	2014年度		368,766	224,421	144,345
	ガス給湯器一式	2017年度		194,000	82,320	111,680
	浴場用濾過機一式	2020年度		957,000	213,730	743,270
	エアコン一式	2023年度		1,155,000	45,140	1,109,860
車輛運搬具	スズキアルト 他23台	—	利用者送迎用ほか活動車輛	49,580,165	45,315,396	4,264,769
器具及び備品	介護用ベッド他	—	社会福祉法人の事業等で使用	20,760,086	17,667,035	3,093,051
有形リース資産	ほのほのNEXT サーバー	—	第2種社会福祉事業である	17,811,113	13,402,267	4,408,846
無形リース資産	ほのほのNEXT ソフトウェア	—	訪問介護事業等に使用	10,828,500	5,901,531	4,926,969
投資有価証券		—	車輛任意保険加入に伴う出資金ほか	—	—	11,200
全社協退職給付引当資産		—	全国社会福祉団体職員退職手当積立基金預け金	—	—	135,804,910
県社協退職給付引当資産		—	兵庫県民間社会福祉事業職員退職共済預け金	—	—	1,476,816
財政調整基金						9,595,806
	但馬信用金庫	—	将来にわたり財政の健全な運営と不時の支出に備えるため積み立てたもの	—	—	9,595,806
地域福祉基金						161,806,186
	但馬銀行	—	増大する住民の福祉需要に対応	—	—	10,000,000
	但馬信用金庫	—	し、地域福祉事業の安定的な発	—	—	20,000,000
	但馬労働金庫	—	展を図るため積み立てたもの	—	—	0
	たじま農業協同組合	—		—	—	21,806,186
	たじま農業協同組合	—	寄附者の遺志により地域福祉事業に供するために積立てたもの	—	—	110,000,000
その他の固定資産		—	公用車 リサイクル料	—	—	223,260
そ の 他 の 固 定 資 産 合 計						331,307,349
固 定 資 産 合 計						335,307,349
資 産 合 計						417,748,487

財 産 目 録
(令和6年3月31日現在)

別紙 4

(単位 円)

II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	退職共済預け金ほか	—	/	—	—	18,153,480
1年以内返済予定リース債務	介護保険システムほか	—		—	—	1,610,366
預り金	利用料預り金ほか	—		—	—	281,345
職員預り金	雇用保険料	—		—	—	3,852,119
賞与引当金		—		—	—	8,543,082
流 動 負 債 合 計						32,440,392
2 固定負債						
リース債務	介護保険システムほか	—	/	—	—	6,846,264
退職給与引当金				—	—	166,730,184
	全社協退職給付 引当金	—		—	—	165,125,400
	県社協退職給付 引当金	—		—	—	1,604,784
固 定 負 債 合 計						173,576,448
負 債 合 計						206,016,840
差 引 純 資 産						211,731,647

(記載上の留意事項)

- ・ 土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・ 同一の科目については控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・ 科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・ 「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。なお、負債については、「使用目的等」欄の記載は要しない
- ・ 「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・ 建物についてのみ「取得年度」欄を記載する
- ・ 減価償却資産（有形固定資産に限る）については、「減価償却累計額」欄に記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・ 車輛運搬具には、会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・ 預金に関する口座番号は任意記載とする。

社会福祉充実財産の算定 [令和5(2023)年度決算]

1 活用可能な財産の算定

項目	金額	
資産 (a)	417,748,487	※BS「資産の部合計」
負債 (b)	206,016,840	※BS「負債の部合計」
基本金 (c)	4,000,000	※BS「純資産の部/基本金」
国庫補助金等特別積立金 (d)	0	※BS「純資産の部/国庫補助金等特別積立金」
合計 (a - b - c - d)	207,731,647	

2 社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等

(1) 財産目録における貸借対照表価額

合計 (a)	15,026,098	※資産の部/その他の固定資産「建物」+「有形リース資産」+「無形リース資産」
--------	------------	--

(2) 対応負債

項目	金額	
1年以内返済予定設備資金借入金		
1年以内返済予定リース債務	1,610,366	※負債の部/流動負債「1年以内返済予定リース債務」
設備資金借入金		
リース債務	6,846,264	※負債の部/固定負債「リース債務」
合計 (b)	8,456,630	

(3) 合計

項目	金額	
財産目録合計 (a)	15,026,098	
対応負債合計 (b)	8,456,630	
対応基本金 (c)	4,000,000	
国庫補助金等特別積立金 (d)	0	
合計 (a - b - c - d)	2,569,468	※マイナスの場合… 0

3 再取得に必要な財産

(1) 将来の建替費用

なし

(2) 大規模修繕に必要な費用

合計	5,362,948	※その他の固定資産「建物」の減価償却累計額
----	-----------	-----------------------

(3) 設備・車輛等の更新に必要な費用

合計	82,286,229	※その他の固定資産「建物」以外の減価償却累計額
----	------------	-------------------------

(4) 合計

項目	金額
将来の建替費用	0
大規模修繕に必要な費用	5,362,948
設備・車輛等の更新に必要な費用	82,286,229
合計	87,649,177

4 必要な運転資金

項目	金額	月数	合計額
年間事業活動支出 ※資金収支計算書(CF)	381,160,035	12	3 95,290,008

5 計算の特例

項目	金額	月数	合計額
年間事業活動支出 ※資金収支計算書(CF)	381,160,035	12	12 381,160,035

6 社会福祉充実残額

項目	金額	控除対象財産計
活用可能な財産	207,731,647	381,160,035
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等		
再取得に必要な財産		
必要な運転資金		
計算の特例	381,160,035	
合計	(173,420,000)	

※社会福祉協議会=「主として施設・事業所の経営を目的としない法人等の特例」を適用

※年間事業活動支出(12か月)が「1 活用可能な財産の算定」額を上回る場合は、「2 社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」、「3 再取得に必要な財産」、「4 必要な運転資金」の算定を省略する

監査報告書

令和6年5月17日

社会福祉法人養父市社会福祉協議会
会長 宮本 厚子 様

監事

濱 良賀津



監事

土江 敦之



私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上

監査報告意見書

社会福祉法人 養父市社会福祉協議会
会長 宮本厚子様

令和5年度決算について監査を実施したので結果を次のとおり報告します。

1 監査の実施日

令和6年5月17日（金）

2 監査の種別

決算監査

3 監査を実施した監事名

土江 敦之 濱 良賀津

4 監査内容

(1) 会計監査（監査資料）

松田公認会計士事務所による独立監査人の監査報告書、令和6年3月月次残高確認書、令和6年3月31日現在貸借対照表、令和5年4月1日～令和6年3月31日事業活動計算書、同期資金収支計算書、財務諸表に対する注記、財産目録、補助簿、社会福祉充実財産の算定〔令和5年度決算〕

(2) 業務監査（監査資料）

令和5年度社協事業の実施状況データ集、強化計画〔組織経営基盤計画〕進捗状況（令和5年度）

5 監査意見

【会計監査】

(1) 会計事務は適正に処理されている。

(2) 貸借対照表に基づく金額と、資金収支計算書期末支払資金残高の一致を確認した。

(3) サービス活動増減差額について

当期サービス活動収益は367,500千円、同費用は388,482千円で、20,982千円の赤字となっている。利益金を0円とする損益分岐点売上高は389,244千円で必要な収益増加は21,744千円となっている。

社協事業は営利目的ではないが、今後も改善しない場合の赤字補填は積立金の

取崩しを必要とする。今年度は当初積立金の取崩しを 30,000 千円と計画していたが、生活困窮者支援体制整備事業（ほっとかへんネットワーク配置）補助金の創設、人件費で退職給付費用の減少、事業費で車両費減少、事務費で水道光熱費・通信運搬費・業務委託費の減少等もあり積立金取崩しは 10,000 千円に留まり、対象となっている地域福祉積立金残高は 51,806 千円を残す状況となった。

(4) 介護保険事業収入は 219,702 千円で対前年比▲11,345 千円となった。1 カ月当たり 1,000 千円前後のキャッシュが減少した。

(5) 営業性預金の推移

	R4.3.31	R5.3.31	増 減	R6.3.31	増 減	備 考
決済預金	12,790,039	29,276,774	16,486,735	16,778,949	-12,497,825	積立金取崩しの滞留あり
善意銀行	14,783,425	1,216,439	-13,566,986	4,042,863	2,826,424	減少要因は地域福祉事業への繰入 24,000 千円による
介護保険	5,960,226	4,223,107	-1,737,119	7,982,186	3,759,079	
社会保険	1,586,348	1,175,878	-410,470	7,063,515	5,887,637	期末残高増加は R6.3.31 休日の影響
振替専用	372,282	383,205	10,923	902,837	519,632	
その他	927,633	1,289,342	361,709	773,483	-515,859	資金用途不明
合計	36,419,953	37,564,745	1,144,792	37,543,833	-20,912	各期の積立金取崩しにより残高の変動がない

上記は各目的別に集計したものであるが、口座数は各拠点毎に分散され 26 口座あり各金融機関に分かれている。口座管理の煩雑化がうかがえることから、会費等の納入口座を集約限定することも視野に入れられたい。

【業務監査】

(1) 令和5年度重点事業の取り組み

- ① 「第4次地域福祉推進計画」及び「財政健全化計画」の策定
- ② ほっとかへんネットワーク配置による生活困窮者の支援
- ③ 重層的支援体制整備事業実施に係る準備及び行政との連携

上記は、次年度においても重点事業となるもので、役員のガバナンスと職員の協働により事業計画を推進されたい。

(2) 制度福祉サービスの現況

通所系サービスでは、コロナ感染症以降利用者の増加が困難な状況にある。

また、訪問系サービスでは、自宅での生活から施設入所や遠方の身内への転居を希望される利用者が増加傾向にあり利用者数の減少が見られる。

(3) 社協の業務も多様化している。業務の効率化を図るためにもICT化を進め、事務の簡素化を図られたい。

(4) 社協一般会費や賛助・特別会費は社協の重要な収入源であるが、年々減少傾向となっている。社協のサポーターである市民に理解を得るためにも、市民と触れ合う機会や広報等を活用し、活動内容を広く伝える手段を機会あるごとに確保されたい。

以 上

令和6年5月17日

監 事

土江 敦之



監 事

濱 良賀津



独立監査人の監査報告書

令和6年5月14日

社会福祉法人 養父市社会福祉協議会
理事会 御中

松田公認会計士事務所

兵庫県朝来市

公認会計士 松田理明



監査意見

私は、社会福祉法第45条の28第2項第1号及び社会福祉法施行規則第2条の30第1項の規定に基づき、社会福祉法人 養父市社会福祉協議会の令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5会計年度の計算関係書類（社会福祉法人会計基準第7条の2第1項第1号イに規定する法人単位貸借対照表、同項第2号イ（1）に規定する法人単位資金収支計算書、同号ロ（1）に規定する法人単位事業活動計算書及び社会福祉法人会計基準第29条第1項に規定する法人全体についての計算書類に対する注記並びにそれらに対応する附属明細書（社会福祉法人会計基準第30条第1項第1号から第3号まで及び第6号並びに第7号に規定する書類に限る。）の項目をいう。以下同じ。）について監査を行った。

私は、上記の計算関係書類が、我が国において一般に公正妥当と認められる社会福祉法人会計の基準に準拠して、当該計算関係書類に係る期間の財産、収支及び純資産の増減の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私の責任は「計算関係書類の監査における監査人の責任」に記載されている。私は我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私は意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

該当なし

計算関係書類に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる社会福祉法人会計の基準に準拠して計算関係書類を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算関係書類を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整

備及び運用することが含まれる。

計算関係書類を作成するにあたり、理事者は、継続事業の前提に基づき計算関係書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる社会福祉法人会計の基準に基づいて継続事業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

計算関係書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算関係書類に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算関係書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算関係書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続きを立案し、実施する。監査手続きの選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・計算関係書類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続きを立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・理事者が継続事業を前提として計算関係書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続事業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類の注記事項に注記を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類の注記事項が適切でない場合は計算関係書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続事業として存続できなくなる可能性がある。
- ・計算関係書類の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる社会福祉法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた計算関係書類の表示、構成及び内容、並びに計算関係書類が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められるその他の事項について報告を行う。

(財産目録に対する意見書)

財産目録に対する監査意見

私は社会福祉法第45条の19第2項及び社会福祉法施行規則第2条の22の規定に基づき、社会福祉法人 養父市社会福祉協議会の令和6年3月31日現在の令和5年会計年度の財産目録(社会福祉法人会計基準第7条の2第1項第1号イに規定する法人単位貸借対照表に対応する項目に限る。以下同じ)について監査を行った。

私は、上記の財産目録が、全ての重要な点において、我が国において一般に公正妥当と認められる社会福祉法人会計の基準に準拠しており、法人単位貸借対照表と整合して作成されているものと認める。

財産目録に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる社会福祉法人会計の基準に準拠するとともに法人単位貸借対照表と整合して作成することにある。

監事の責任は、財産目録作成における理事の職務の執行を監視することにある。

財産目録に対する監査における監査人の責任

監査人の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる社会福祉法人会計の基準に準拠しており、法人単位貸借対照表と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

利害関係

法人と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

令和6年度 事業計画

社会福祉法人養父市社会福祉協議会

令和 6 年度 事業計画

事業方針

はじめに

- 能登半島を襲った大地震は、家屋の倒壊や火災、地崩れや津波などにより、多くの犠牲者を出しました。本会では、被災地の一日も早い復旧・復興に向けた支援を行うため、近畿ブロック社協からの要請を受け、令和 5 年度に 1 名の職員を派遣しました。令和 6 年度も、被災地に寄り添った息の長い支援を行うため、継続して職員を派遣してまいります。

地域を取り巻く情勢

- 長く続いたコロナ禍は、経済活動や地域福祉活動に大きな影響を及ぼしました。さらに、国際的な紛争等に端を発する経済的な影響により、生活困窮に陥る家庭が急増し、その影響が子ども世代にも及ぶなど深刻な状況となっています。
- 地域社会では、急速に進行する人口減少、少子高齢化において、住民が抱える生活課題は多様化、複雑化しています。今後も変わり続ける地域社会のなかであっても、地域住民一人ひとりが快適で安心して暮らせるよう、持続可能な地域社会を創らなければなりません。

第 4 次地域福祉推進計画

- 養父市社会福祉協議会（以下、「本会」という。）では「第 4 次地域福祉推進計画」を策定しました。本計画は社協活動を進める指針書として位置付けました。また、変化する社会情勢への迅速な対応と本会の財政健全化に連動させるため、計画の期間を令和 6 年度から令和 8 年度の 3 年間としました。
- 計画の進行管理と評価を行うため「第 4 次地域福祉推進計画進行管理委員会」を設置し、PDCA サイクルを回しながら業務改善を行います。

財政健全化計画（第 4 期組織経営基盤計画）

- 経営改革と自主財源の確保が喫緊の課題である本会では、「財政健全化計画（第 4 期組織経営基盤計画）」を策定しました。令和 6 年度は、この計画を着実に実行し、3 年以内に経営を安定させることを目指します。

- この計画は、「第4次地域福祉推進計画」と連動しながら、財政面及び組織面において持続可能な組織経営の基盤を確立していきます。

共同募金あり方検討委員会

- 赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金は、世帯減少や厳しい経済状況及びコロナ禍などの影響により、募金協力者が減少しています。地域福祉を推進していく民間財源としての役割を十分果たしていくためには、これまでの募金のあり方を見直し、持続可能な活動にしていく必要があります。
- そこで、募金の使い道を再考するとともに、さらなる寄付文化を醸成することを目的に「共同募金あり方検討委員会」を設置し、時代の要請に合った新たな活動について協議してまいります。

以下、重点事業を次のように定め、福祉目標、基本活動に基づき、住民をはじめ、行政、関係機関、企業などと連携しながら活動に取り組みます。

令和6年度 重点事業

- 1 「財政健全化計画（第4期組織経営基盤計画）」と「第4次地域福祉推進計画」の着実な実行と進行管理
- 2 養父市社協20周年しあわせフェスタ（仮称）の開催
- 3 共同募金あり方検討委員会の設置

福祉目標

だれもが つながり ささえあう いのち輝く まちづくり

“つながり”を養父市のチカラに

基本目標 1

ささえあいですすめる“まちづくり”

基本活動1 ちょうどいい“おせっかい”ができる地域づくり

人と人、人と社会がつながり、誰もが生きがいや役割をもち、たすけあいながら暮らしていくことのできる包摂的なコミュニティ「地域共生社会」をすすめる基盤は、住民一人一人の身近な暮らしの場での、声のかけあい、見守りあい、たすけあいの活動です。

これら、隣近所でのちょうどいい“おせっかい”や、ゆるやかでしなやかな“つながり”が「誰一人取り残さない」養父市の礎となるよう、これまで同様、住民主体の小地域福祉活動を強力に推進していきます。

活動項目		主な内容
1	福祉連絡会の活動支援	<ul style="list-style-type: none">● 「地区(校区)福祉委員会」を年2回開催し、活動計画の作成、福祉防災マップの更新をすすめる● 福祉委員の委嘱、活動助成金の交付、情報提供などを通じ、各行政区の「福祉連絡会」の活動を支援する
2	生活福祉課題のリサーチ	<ul style="list-style-type: none">● 「地区(校区)福祉委員会」で地域の生活福祉課題や困りごとを抱えている人の把握、共有を行う● 全支部で、ひとり暮らし高齢者友愛訪問と困りごと調査を実施し、ひとり暮らし高齢者の生活課題の把握を行う 拡大事業
3	お互いさまが当たり前の地域づくりの推進	<ul style="list-style-type: none">● 「福祉連絡会」や、各種団体等の集まりの場で『コミュニティコーピング(孤立を解消する体験型ゲーム)』を用い、周囲の人へ関心を持ち、つながりをつくる意識を高める研修会を実施する 新規事業

基本活動2 企業や団体との協働による地域課題の解決

人口減少や高齢化が進む中、公共交通の縮小や買物難民など、住民や行政だけでは解決できない地域課題、生活課題が存在します。これら助けあいや制度での対応が難しい問題に対し、企業や団体等と協議してアイデアを出し合い、それぞれの強みやノウハウを生かし解決に向けて連携する取り組みをすすめていきます。

活動項目		主な内容
1	企業や自治協議会との連携による取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 「関宮小さな拠点整備事業」に参画し、住民主体による地域づくりを推進する ● コープこうべが開催する「地域つながるミーティング」に参加し、情報交換を行う ● 生活福祉課題のサーチ（基本活動1-2）から把握した課題を、生活支援コーディネーター連絡会で共有し、自治協議会等へつなげる検討を行う
2	「ほっとかへんネットやぶ」の機能強化	<ul style="list-style-type: none"> ● 「ほっとかへんネットやぶ」の事務局として、運営の実務を担う ● 定例会議を複数回開催し、職員部会（実務者会議）立ち上げに向けた協議を行う 拡大事業

基本活動3 自由で気軽に参加できる“地域の居場所”づくり

子育て世代が子どもを連れて自由に行ける場所、高齢者や障がい者、認知症の人、その家族等が楽しく参加できる場所、ひきこもっている人や外国出身者が気軽に立ち寄れる場所など、住民や関係機関と連携し、地域の中に“敷居が低い居場所”を増やしていきます。

さまざまな居場所ができることで、誰もが自分らしくいられ、人と人が豊かにつながる機会を創出します。

活動項目		主な内容
1	だれもが自由に行ける居場所を増やす	<ul style="list-style-type: none"> ● 福祉連絡会の活動支援(基本活動1-1)を通じ、ふれあい喫茶やふれあいサロンなど、地域住民が定期的に集う場づくりをすすめる

2	多様な居場所づくりの支援をすすめる	<ul style="list-style-type: none"> ● 職員派遣や情報発信など、認知症カフェや子育てサロンの運営を支援する ● フードバンクへの寄贈食品を活用し、こども食堂への食材支援を行なう ● 歳末たすけあい募金を活用した「多様な居場所づくり支援事業」をすすめる ● 関宮放課後プレーパーク（子どもの冒険ひろば事業）、大屋放課後プレーパーク（放課後子ども教室）を開設する
3	“楽しい”を切り口にしたWAKUWAKU(ワクワク)する住民の交流の場をつくる	<ul style="list-style-type: none"> ● “幸せ”“楽しい”“美味しい”などをキーワードに「養父市社協 20 周年しあわせフェスタ（仮称）」を住民・関係団体と協働で開催する 重点事業 2 ● 高柳自治協議会が主催する食育フェスタ（6月）、やぶ市民交流広場で行われるナツフェス（7月）、ようか文化祭（11月）に「子どもの冒険広場（放課後プレーパーク）」の出前プレーパークとして参画する 拡大事業 ● 市内の中学校、高等学校のボランティアの参加を得て、「春休みプレーパーク」を開催する

基本目標 2

ともに生きる“いしきづくり”

基本活動 4 人をささえ、地域をつくる“人財”の育成と発掘

社会の様々な分野で“担い手不足”が大きな課題となるなか、ボランティア・市民活動者、地域団体活動者の人財育成や発掘、ボランティア・市民活動グループ、各種団体の活動支援を行います。

また、社会福祉法人（福祉施設・事業所・社会福祉協議会）にとって、人を支え、地域を支える「福祉人材の育成」は共通の重要責務です。福祉人材の育成を関係機関と連携して強化していきます。

活動項目		主な内容
1	ボランティア・市民活動センターの機能強化	<ul style="list-style-type: none"> ● ボランティア・市民活動センター運営委員会、各支部ボランティアステーション会議を開催する ● 各支部で“ボランティアのつどい”を開催し活動者の交流と研修を行う ● ボランティア活動のコーディネートとマッチングをすすめる ● ボランティアグループへの活動助成金の交付、活動の場の提供、相談、助言などを行い、その活動を支援する ● ボランティア、小・中・高等学校・義務教育学校の児童、生徒の協力を得て「ふれあい郵便事業」を実施する
2	ボランティア活動者の育成と発掘	<ul style="list-style-type: none"> ● 市地域包括支援センターと協働し「介護予防サポーター養成講座（復活版）」を開催する ● 「災害ボランティア養成講座」を開催する
3	ボランティア登録とマッチングのしくみづくり	<ul style="list-style-type: none"> ● レクリエーションボランティアの新規募集と登録を行う 新規事業 ● 災害ボランティア活動者の事前登録を「災害ボランティア養成講座」（基本活動2-2）に併せて実施する 新規事業
4	人と地域を支える福祉人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> ● 社会福祉士・介護福祉士養成、トライやるウィークなど実習生の受入れを行う ● 「介護の魅力発信事業」に参画し介護職の魅力発信についての協議を行う

基本活動5 多様性や違いを認めあう福祉学習をすすめる

様々な世代に対して、福祉や障がい、多様性尊重について「学び」「気づき」「共感」できる機会をつくり、一人一人を尊重する意識や人権を大切にする意識醸成を行っていきます。

また、市内の小・中・高等学校、義務教育学校、教育委員会と連携し子どもたちと学び合う福祉学習をすすめていきます。

活動項目		主な内容
1	多様性や違いを「学び」「気づき」「共感」する福祉学習の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 「養父市社協 20 周年しあわせフェスタ(仮称)」で、障がいについての正しい理解啓発や当事者との交流を図るコーナーやバザーを、市内障害福祉施設、当事者等の参画を得て開設する 拡大事業 ● 養父市認知症啓発映画上映会を、同映画実行委員会の事務局として開催する
2	一人一人を大切に、認めあえる学校での福祉学習の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 市内小・中・高等学校、義務教育学校を「福祉教育指定校」に指定し、活動助成金の交付を行うとともに、職員やボランティア講師の派遣、相談・助言等、福祉学習の支援を行う ● 市内各学校の福祉学習担当者と情報交換、研修を行う「福祉教育担当者連絡会」を開催する

基本活動 6 当事者が自分らしく活躍する地域をみんなで作る

さまざまな事情から、生きづらさや福祉課題を抱えながら暮らしている当事者が、自ら課題を克服し、いきいきと活躍する地域づくりをすすめます。

当事者が支援を受けるという一方的な立場ではなく、主体的に課題解決に向けて、つながり、発信し、ささえあう活動を支援します。

活動項目		主な内容
1	当事者の主体的な活動を応援する	<ul style="list-style-type: none"> ● 「養父市ゆうきの会家族会」「ありんこの会」「テクテク」などの当事者グループの活動の後援、定例会の活動支援を行う ● 「養父市認知症啓発映画上映実行委員会」の事務局を担当し映画会を開催支援する ● NPO 法人「がっせえアート」の事業を後援する
2	当事者同士の交流と学びあいを促進する	<ul style="list-style-type: none"> ● 在宅介護者のつどい（家族介護教室）を市全体および各エリアで開催するとともに、地域を越えて共同で実施し交流を図る ● 在宅介護者のつどい（家族介護教室）について、高齢者相談センター、市内居宅介護支援

		事業所を通じてチラシの配布を行うなど参加希望者の掘り起こしを行う ● ひとり暮らし高齢者のつどいを、集い型と友愛訪問型を交えて、各支部で開催する
--	--	---

基本目標 3

安心して暮らせる“しくみづくり”

基本活動7 みんなでささえるネットワークづくり

従来の高齢・障害・児童・困窮などの分野別福祉制度では対応が困難な、複合・多問題化した課題に対し、関係機関が連携・情報共有し解決をめざす包括的支援体制の構築に取り組んでいきます。

また、ひきこもりやヤングケアラー、虐待など潜在化している課題に、近づき対応するアウトリーチのしくみを強化していきます。

なお、養父市社協発足時より開催してきた「福祉総合相談（心配ごと相談）事業」は、近年の相談窓口の多様化に伴う利用者数の減少があり、令和6年5月末をもって終了します。各種相談は引き続き、社協窓口にて受け付けます。

活動項目		主な内容
1	みんなでささえる包括的支援体制の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 「重層的支援体制整備事業」を市と協働により実施する 新規事業 ● 市が主催する各種会議に参加し、多職種、多機関間で情報共有し連携を図る ● 日常生活自立支援事業を他機関との連携を強化しつつ実施する ● 権利擁護支援セミナーと日常生活自立支援事業支援員研修会を一体的に開催する ● 「福祉総合相談（心配ごと相談）事業」を令和6年6月1日で廃止する
2	アウトリーチによる相談支援の強化	<ul style="list-style-type: none"> ● ふれあい訪問員による訪問を実施し、生活困窮者をはじめ、ひとり暮らし高齢者世帯、高齢夫婦世帯、ひきこもり世帯等への情報提供、

		支援活動を行う <ul style="list-style-type: none"> ● 共助の基盤づくり事業連携会議での情報交換を行う ● 南但消防本部と協働で「高齢者宅防火訪問」を年2回実施する
3	住民や企業とすすめる生活困窮者支援	<ul style="list-style-type: none"> ● ほっとかへんネットワーク（生活困窮者支援体制強化事業）を配置して、生活福祉資金貸付事業の実施体制の強化、伴走支援の強化を図る 拡大事業 ● 生活協同組合や住民・企業と連携して「フードバンク」「フードドライブ」事業を実施する
4	結婚相談事業の推進とネットワークの強化	<ul style="list-style-type: none"> ● 養父市結婚相談所連絡会を定期開催する ● ウエルカフェで行う結婚相談事業「ウエル・縁・友・婚」を継続開催する ● 全但結婚相談連絡協議会の事務局を担当し、但馬内での連携を強化する

基本活動 8 地域での自立生活をささえるサービスの充実

高齢となっても、障がいがあっても住み慣れた地域で安心して自分らしく住み続けられるよう地域のニーズと状況を検討し、必要な福祉サービスを選択と集中のもと、実施していきます。

介護保険事業、障害福祉事業では、新型コロナウイルス感染症が5類に移行した後も感染防止対策を徹底しながら、安全かつ継続的にサービスを提供します。また様々な災害が起こってもサービスを止める事なく必要なサービスが提供できるよう BCP（業務継続計画）の訓練・評価・見直しを行います。また、地域住民や行政、多機関、多職種との連携を強化し、社協らしい地域に根付いたサービス提供を行います。

なお、移送サービス事業は民間事業者による同等サービスの充実等により、令和6年4月1日をもって廃止します。

活動項目		主な内容
1	地域に密着した介護保険事業の実施と、安定した運営をすすめる	<ul style="list-style-type: none"> ● 訪問介護事業・居宅介護事業（障害） ・ ICT の活用による業務の効率化を推進する ・ ポスターの掲示、ブログの積極的な更新、介

		<p>護者の会など地域事業への参加による啓発等 地域への PR 活動を強化し、人材確保、人材 育成に努める 拡大事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 訪問入浴サービス事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 養父市で唯一の訪問入浴サービス事業所であり、継続実施する ● 通所介護事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 経営の改善に向け各種加算を取得する ・ 小規模デイサービスの利点である少人数利用、アットホームな雰囲気を活かし、利用者個々のニーズに合わせた柔軟なサービスの提供や地域イベントへの参加など、地域密着型通所介護事業の運営を行う（関宮） ● 居宅介護支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の繋がり（インフォーマル）を意識した、質の高いケアマネジメントを推進する ・ 認知症カフェ、地区福祉委員会などに参加し地域住民と共に支援できる体制を構築する ・ 高齢者相談センターおおや、高齢者相談センターせきのみやの運営を継続する ・ 個々の課題を地域課題として受け止め、地域ニーズを把握・共有し地域を支える仕組みづくりを意識したケアマネジメントを推進する
2	<p>自立をささえる介護予防・生活機能向上サービスの充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 通所型生活機能向上サービス（4か所）の運営を行う。 ● 訪問型生活機能向上サービスの運営を行う ● 地域包括支援センター、高齢者相談センター、生活支援コーディネーター、ふれあい訪問員との情報交換や連携を強化し、必要な方への利用につなげ、自立した生活を支援する
3	<p>地域とともに共生社会を目指す障害者相談支援事業の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 一般相談 <ul style="list-style-type: none"> ・ 制度のはざままで困りごとを抱えている人への相談支援を強化する ・ 地区福祉委員会に参加し地域で困りごとを抱

		<p>えている人の情報共有、情報発信を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 特定相談支援・障害児相談支援 ・介護保険事業所との連携を強化し、介護保険サービスと障害福祉サービスの併用など、必要な支援を継続的かつ適切に提供する。介護にかかる経済的負担軽減も考慮し、地域で暮らし続けることを支援する ・養父市自立支援協議会に参画し、関係機関と連携のもと、親亡きあとを見据えて、障がい者が自立して地域で暮らし続けられるよう支援を強化する 拡大事業
4	地域に必要な在宅福祉サービスの運営	<ul style="list-style-type: none"> ● ひとり暮らし高齢者友愛訪問などで、給食サービス事業の PR を行い、必要な人へのサービス利用につなげる ● 緊急時などの、福祉用具無料貸出事業を継続する

地域福祉推進の基盤強化

基盤強化活動 1 地域福祉情報の収集・整理・発信

福祉ニーズが多様化するなか、対応する相談窓口やサービスも複雑で、多くの人にとってわかりにくいという現状があります。また、地域のさまざまな住民活動や社会資源も、その情報が浸透しておらず広く知られていない面もあります。

このようななか、福祉サービスや地域の活動、社会資源の情報を収集し、整理したうえで、わかりやすく発信します。

また、情報の双方向性を意識し、さまざまな媒体から、相談や声を受け止めるしくみづくりをすすめます。

活動項目		主な内容
1	福祉情報をわかりやすく住民に届ける	<ul style="list-style-type: none"> ● 広報紙「かけはし」の発行回数、内容等をリニューアルし、相談窓口や講演会等の福祉情報のわかりやすい発信に努める 新規事業

2	地域活動の情報収集・発信	<ul style="list-style-type: none"> ● 市が運営する社会的処方ポータルサイト「つながる DAY YABU」の登録情報更新、つながるレポート(活動紹介)作成を行う 新規事業 ● 地域のさまざまな交流行事や、住民による小地域福祉活動を紹介する情報紙「ねっとわ〜く」を発行する
3	双方向の情報発信と受信をすすめる	<ul style="list-style-type: none"> ● 養父市社協ホームページ内の問い合わせ機能、メールアドレス、フェイスブックによるコメント機能などを周知する

基盤強化活動2 社協活動のPR、社協財源確保強化

待ったなしの危機的財政状況のなか、「財政健全化計画(第4期組織経営基盤計画)」に沿って、事業と経営状況の改善を図ります。

同時に社協の役割と使命、活動について、市民、行政、各種法人や関係機関に広くPRし、賛同と協力を得ていきます。

活動項目		主な内容
1	社協活動への理解と関心を高める福祉活動	<ul style="list-style-type: none"> ● 養父市社協が行っている活動や事業を広報紙、ブログ、フェイスブックにて発信する ● 「第4次地域福祉推進計画」の冊子及びダイジェスト版パンフレットを、デザイナーに監修を依頼・作成し、住民・関係機関への周知を図る ● 「第4次地域福祉推進計画」の進行管理委員会を多様な分野の地域住民参画のもと行う。またその協議内容を広報等で発信する 重点事業1
2	地域福祉をすすめる社協財源の確保強化	<ul style="list-style-type: none"> ● 「共同募金あり方検討委員会」を設置し、配分事業、広報活動、募金手法の見直しを行う 重点事業3
3	社協経営状況の改善	<ul style="list-style-type: none"> ● 「財政健全化計画(第4期組織経営基盤計画)」の進行管理・評価を四半期ごとに行う 重点事業1

令和6年度 予算

◇予算の概要

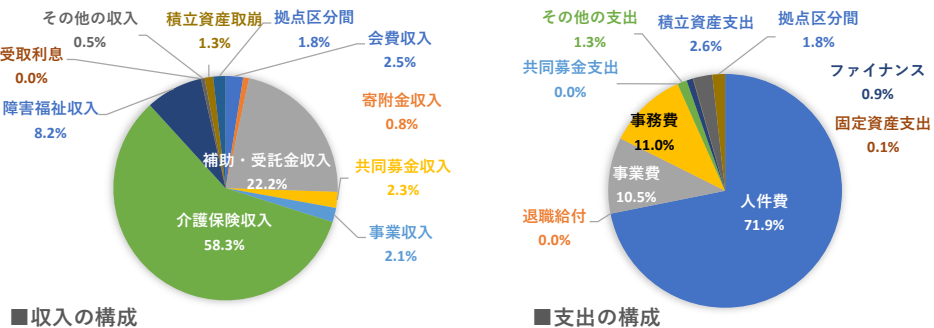
◇資金収支予算書（第1号の1様式）

◇資金収支予算内訳表（第1号の3様式）

令和6(2024)年度 予算の概要

I 資金収支予算科目別内訳

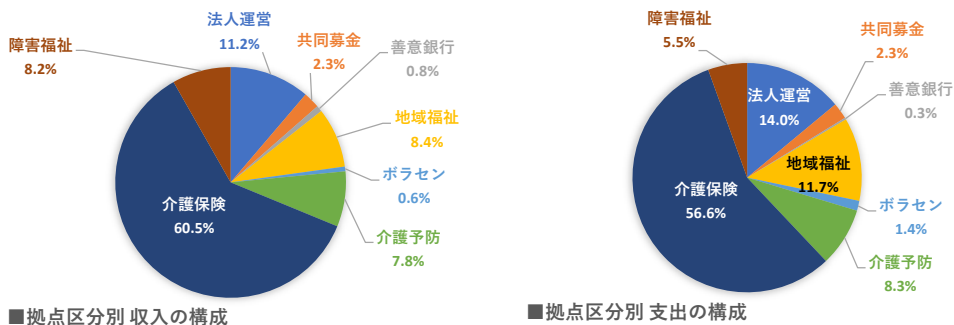
勘定科目	令和6年度		令和5年度		差引増減	対比	備考
	当初予算額	構成率	予算額	構成率			
[収入] 単位 千円							
会費収入	10,000	2.5%	10,080	2.3%	△ 80	99.2%	一般 1200円×7100世帯=8,520千円、賛助 1,480千円
寄附金収入	3,310	0.8%	3,510	0.8%	△ 200	94.3%	善意銀行寄附金
経常経費補助金収入	36,221	9.1%	36,878	8.6%	△ 657	98.2%	県・市・県社協補助金
共同募金配分金収入(経常経費補助金収入)	9,114	2.3%	9,239	2.1%	△ 125	98.6%	共同募金配分金
受託金収入	51,978	13.1%	48,781	11.3%	3,197	106.6%	市・県社協受託金
事業収入	8,193	2.1%	9,581	2.2%	△ 1,388	85.5%	参加費・利用料・賃料・介護用品あつせん ほか
介護保険事業収入	231,820	58.3%	235,481	54.7%	△ 3,661	98.4%	介護報酬収入
障害福祉サービス等事業収入	32,716	8.2%	20,598	4.8%	12,118	158.8%	自立支援給付費収入、市受託金 5,000千円
受取利息配当金収入	7	0.0%	7	0.0%	0	100.0%	預金利息
その他の収入	2,094	0.5%	2,198	0.5%	△ 104	95.3%	受入研修費、自販機売上、雑収入、退職手当預け金差益
施設整備等補助金収入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
積立資産取崩収入	5,000	1.3%	30,111	7.0%	△ 25,111	16.6%	地域福祉基金積立資産取崩収入
拠点区分間繰入金収入	6,981	1.8%	24,000	5.6%	△ 17,019	—	介護保険事業・障害福祉サービス事業→法人運営事業
収入合計	397,434	100.0%	430,464	100.0%	△ 33,030	92.3%	
[支出] 単位 千円							
人件費支出	285,360	71.9%	281,819	67.2%	3,541	101.3%	役員報酬、職員給与、非常勤職員給与、法定福利費
退職給付支出(人件費支出)	0	0.0%	15	0.0%	△ 15	0.0%	退職給付支出
事業費支出	41,844	10.5%	47,348	11.3%	△ 5,504	88.4%	地域福祉・介護保険・障害福祉 直接経費
事務費支出	43,525	11.0%	43,942	10.5%	△ 417	99.1%	法人運営経費、地域福祉・介護保険・障害福祉 間接経費
共同募金配分金支出	0	0.0%	0	0.0%	0	—	歳末たすけあい運動 事務費
分担金支出	147	0.0%	148	0.0%	△ 1	99.3%	県社協会費、全但結婚相談
助成金支出	4,837	1.2%	5,166	1.2%	△ 329	93.6%	福祉連絡会、ボランティア、団体助成 ほか
負担金支出	49	0.0%	49	0.0%	0	100.0%	全社協地域福祉推進委員会 ほか
その他の支出	207	0.1%	272	0.1%	△ 65	76.1%	支払利息支出ほか
固定資産取得支出	259	0.1%	2,167	0.5%	△ 1,908	12.0%	通所介護事業 器具及び備品取得支出
ファイナンス・リース債務の返済支出	3,524	0.9%	3,474	0.8%	50	101.4%	財務・介護保険システム、サーバー リース資産
積立資産支出	10,408	2.6%	10,942	2.6%	△ 534	95.1%	退職給付引当資産支出、基金積立資産支出
拠点区分間繰入金支出	6,981	1.8%	24,000	5.7%	△ 17,019	—	介護保険事業・障害福祉サービス事業→法人運営事業
支出合計	397,141	100.0%	419,342	100.0%	△ 22,201	94.7%	
予備費支出	293	—	7,613	—	△ 7,320	—	
当期資金収支差額合計	0	—	3,509	—	△ 3,509	—	



II 資金収支予算内訳表の状況

単位 千円

科目	法人運営事業	共同募金配分金事業	善意銀行運営事業	地域福祉活動推進事業	V・市民活動センター運営事業	介護予防・地域支援事業	介護保険事業	障害福祉サービス	合計
総収入	44,699	9,114	3,300	33,547	2,552	30,861	240,645	32,716	397,434
総支出	55,475	9,114	1,013	46,593	5,496	32,972	224,659	21,819	397,141
予備費支出	293								293
当期資金収支差額	△ 11,069	0	2,287	△ 13,046	△ 2,944	△ 2,111	15,986	10,897	0



令和6年度 社会福祉法人養父市社会福祉協会 資金収支予算書

(自) 令和6年4月1日 (至) 令和7年3月31日

(単位: 千円)

勘定科目		本年度予算額	前年度予算額	差引増減額	備考
事業活動による収支	収入				
	会費収入	10,000	10,080	△ 80	
	一般会費収入	8,520	8,580	△ 60	1,200円×7,100世帯
	賛助会費収入	1,480	1,500	△ 20	1,000円×1,480口
	分担金収入	0	0	0	
	寄附金収入	3,310	3,510	△ 200	
	一般寄附金収入	10	10	0	
	善意銀行寄附金収入	3,300	3,500	△ 200	善意銀行預託金
	経常経費寄附金収入	0	0	0	
	経常経費補助金収入	45,335	46,117	△ 782	
	都道府県補助金収入	1,655	300	1,355	
	補助金収入	1,655	300	1,355	子どもの冒険ひろば補助金ほか
	市区町村補助金収入	25,980	27,808	△ 1,828	
	補助金収入	25,980	27,808	△ 1,828	福祉活動専門員設置費、移送サービス事業ほか
	その他の補助金収入	8,586	8,770	△ 184	生活福祉資金体制補助
	共同募金配分金収入	9,114	9,239	△ 125	
	一般募金配分金収入	6,639	6,685	△ 46	配分金、歳末充当金
	歳末たすけあい配分金収入	2,475	2,554	△ 79	歳末たすけあい運動
	受託金収入	51,978	48,781	3,197	
	市区町村受託金収入	50,316	47,264	3,052	
	受託金収入	50,316	47,264	3,052	地域ネットワーク、共助の基盤づくり事業、給食サービスほか
	都道府県社協受託金収入	1,662	1,517	145	
	受託金収入	1,662	1,517	145	福祉サービス利用援助事業、生活福祉資金事務費
	貸付事業収入	0	0	0	
	事業収入	8,193	9,581	△ 1,388	
	参加費収入	856	863	△ 7	ひとり暮らし高齢者のつどい、介護者教室ほか
	利用料収入	6,157	6,928	△ 771	
	利用料収入	6,157	6,828	△ 671	保険外福祉用具利用料、給食サービス、移送サービスほか
	登録料収入	0	100	△ 100	移送サービス
	賃貸料収入	206	420	△ 214	保険外福祉用具利用料
	手数料収入	22	20	2	指定ゴミ袋販売手数料
	介護用品斡旋収入	952	1,350	△ 398	介護用品斡旋収入
	負担金収入	0	0	0	
介護保険事業収入	231,820	235,481	△ 3,661		
居宅介護料収入	144,583	141,806	2,777		
(介護報酬収入)	131,866	128,291	3,575		
介護報酬収入	128,265	123,903	4,362	介護保険事業	
介護予防報酬収入	3,601	4,388	△ 787	介護保険事業 介護予防	
(利用者負担金収入)	12,717	13,515	△ 798		
介護負担金収入(公費)	186	120	66	介護保険事業	
介護負担金収入(一般)	12,193	12,916	△ 723	介護保険事業	
介護予防負担金収入(一般)	338	479	△ 141	介護保険事業 介護予防	

令和6年度 社会福祉法人養父市社会福祉協会 資金収支予算書

(自) 令和6年4月1日 (至) 令和7年3月31日

(単位: 千円)

勘定科目		本年度予算額	前年度予算額	差引増減額	備考		
事業活動による収支	収入	地域密着型介護料収入	33,123	34,682	△ 1,559		
		(介護報酬収入)	29,832	31,240	△ 1,408		
		介護報酬収入	29,832	31,240	△ 1,408	介護保険事業	
		(利用者負担金収入)	3,291	3,442	△ 151		
		介護負担金収入(公費)	61	64	△ 3	介護保険事業	
		介護負担金収入(一般)	3,230	3,378	△ 148	介護保険事業	
		居宅介護支援介護料収入	46,980	50,760	△ 3,780		
		居宅介護支援介護料収入	40,800	44,400	△ 3,600	居宅介護支援(ケアプラン作成)	
		介護予防支援介護料収入	6,180	6,360	△ 180	居宅介護支援 介護予防(ケアプラン作成)	
		利用者等利用料収入	7,134	7,633	△ 499		
		食費収入(一般)	7,084	7,583	△ 499	通所介護事業 給食費	
		その他の利用料収入	50	50	0	地域外利用者にかかる交通費ほか	
		その他の事業収入	0	600	△ 600		
		障害福祉サービス等事業収入	32,716	20,598	12,118		
		自立支援給付費収入	27,252	15,879	11,373		
		介護給付費収入	17,678	9,030	8,648	居宅介護事業	
		計画相談支援給付費収入	9,574	6,849	2,725	相談支援事業	
		利用者負担金収入	162	162	0		
		その他の事業収入	5,302	4,557	745		
		受託事業収入	5,295	4,520	775	相談支援事業委託料	
		その他の事業収入	7	37	△ 30	地域外利用者にかかる交通費ほか	
		受取利息配当金収入	7	7	0	預金利息	
		その他の収入	2,094	2,198	△ 104		
		受入研修費収入	50	50	0	受入実習費	
		雑収入	2,044	2,148	△ 104		
		退職手当積立基金預け金差益	0	0	0		
		自動販売機売上金収入	216	204	12	本部、養父支部、大屋支部	
		雑収入	1,828	1,944	△ 116	費用弁償受入れほか	
		事業活動収入計(1)	385,453	376,353	9,100		
		支出	人件費支出	285,360	281,834	3,526	
			役員報酬支出	1,508	1,668	△ 160	理事、監事、評議員
			職員給料支出	154,028	146,011	8,017	給料、諸手当
			職員賞与支出	36,772	36,171	601	職員賞与
非常勤職員給与支出	57,394		64,182	△ 6,788	非常勤職員賃金		
派遣職員費支出	0		179	△ 179	サロン大屋運転業務		
退職給付支出	0		15	△ 15	キャリアパス(嘱託→正規)		
法定福利費支出	35,658		33,608	2,050	社会保険料ほか		
事業費支出	41,844		47,348	△ 5,504			
諸謝金	639		673	△ 34	福祉連絡会研修会、社協のつどい、法律相談セミナーほか		
旅費交通費支出	4,570		4,446	124	講師旅費交通費、給食サービス		
給食費支出	6,645		8,122	△ 1,477	通所介護事業、通所型生活機能向上サービス事業ほか		

令和6年度 社会福祉法人養父市社会福祉協会 資金収支予算書

(自) 令和6年4月1日 (至) 令和7年3月31日

(単位: 千円)

勘定科目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減額	備考
保健衛生費支出	969	1,079	△ 110	通所介護事業、通所型生活機能向上サービス事業ほか
教養娯楽費支出	330	271	59	通所介護事業、通所型生活機能向上サービス事業ほか
水道光熱費支出	7,849	9,308	△ 1,459	通所介護事業、通所型生活機能向上サービス事業ほか
燃料費支出	1,367	1,674	△ 307	通所介護事業ボイラー燃料ほか
消耗器具備品費支出	3,636	4,026	△ 390	社協のつどい、福祉学習、介護保険事業ほか
保険料支出	553	404	149	公用車任意保険、ひょうご福祉サービス総合補償掛金ほか
賃借料支出	6,040	6,819	△ 779	送迎車輛、カラオケ機器リース
車輛費支出	7,616	8,608	△ 992	公用車管理費及び燃料費
斡旋介護用品購入費支出	647	860	△ 213	介護用品購入代
給付金支出	983	1,058	△ 75	歳末たすけあい運動
事務費支出	43,525	43,942	△ 417	
福利厚生費支出	834	850	△ 16	県互助会費、健康診断、予防接種ほか
職員被服費支出	589	737	△ 148	職員活動服購入
旅費交通費支出	1,367	1,629	△ 262	登録ヘルパー車借上げ料、役員費用弁償、職員出張旅費ほか
研修研究費支出	1,086	1,286	△ 200	役職員研修費
事務消耗品費支出	2,064	1,893	171	事務用消耗品(共募:社協のつどい、福祉学習担当者連絡会)ほか
印刷製本費支出	4,233	4,689	△ 456	社協のあゆみ発行、資料印刷経費、書籍購入費ほか
水道光熱費支出	2,419	3,940	△ 1,521	水道、電気、ガス
燃料費支出	589	1,011	△ 422	A重油、灯油、混合油ほか
修繕費支出	628	1,298	△ 670	事務所修繕費
通信運搬費支出	6,193	4,258	1,935	郵便料金、メール便
会議費支出	19	32	△ 13	会議用お茶、コーヒー
広報費支出	2,501	2,318	183	広報紙かけはし発行ほか
業務委託費支出	8,191	7,727	464	会計顧問、顧問弁護士、事務所警備ほか
手数料支出	505	476	29	口座振替、ゴミ廃棄ほか
保険料支出	1,853	1,961	△ 108	公用車任意保険、ひょうご福祉サービス総合補償掛金ほか
賃借料支出	4,984	3,925	1,059	会計・介護保険システム、コピー機賃借料ほか
土地・建物賃借料支出	2,751	2,796	△ 45	本部庁舎、養父支部駐車場
租税公課支出	1,013	998	15	消費税、公用車自動車税
保守料支出	710	1,114	△ 404	印刷機器、システムネットワーク保守ほか
渉外費支出	55	73	△ 18	慶弔交際費
諸会費支出	141	131	10	社会保険委員会、介護保険事業所
雑支出	800	800	0	会議等費用弁償受入分支払
貸付事業等支出	0	0	0	
共同募金配分金支出	0	0	0	
分担金支出	147	148	△ 1	
分担金支出	147	148	△ 1	県社協、全但結婚相談
助成金支出	4,837	5,166	△ 329	
助成金支出	4,837	5,166	△ 329	
各種団体助成金支出	4,697	5,066	△ 369	福祉団体、ボランティアグループ、福祉委員活動助成
その他の助成金支出	140	100	40	ランドセル購入補助

令和6年度 社会福祉法人養父市社会福祉協会 資金収支予算書

(自) 令和6年4月1日 (至) 令和7年3月31日

(単位: 千円)

勘定科目		本年度予算額	前年度予算額	差引増減額	備考	
	負担金支出	49	49	0		
	負担金支出	49	49	0	県社協社会福祉政策委員会、全社協地域福祉推進委員会	
	支払利息支出	207	176	31		
	その他の支出	0	96	△ 96		
	雑支出	0	96	△ 96		
	退職手当積立基金預け金差損	0	96	△ 96	退職給付引当資産差益差損	
	事業活動支出計(2)	375,969	378,759	△ 2,790		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	9,484	△ 2,406	11,890			
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	0	0	0	
		施設整備等寄附金収入	0	0	0	
		その他の施設整備等による収入	0	0	0	
		施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出	固定資産取得支出	259	2,167	△ 1,908	
		建物取得支出	0	1,155	△ 1,155	
		器具及び備品取得支出	259	1,012	△ 753	空調機、業務用エアコン、全自動洗濯機ほか
		ファイナンス・リース債務の返済支出	3,524	3,474	50	システム、サーバー リース資産
		施設整備等支出計(5)	3,783	5,641	△ 1,858	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 3,783	△ 5,641	1,858		
その他の活動による収支	収入	長期運営資金借入金元金償還寄附金収入	0	0	0	
		積立資産取崩収入	5,000	30,111	△ 25,111	
		退職給付引当資産取崩収入	0	111	△ 111	退職給付引当資産取崩
		地域福祉基金積立資産取崩収入	5,000	30,000	△ 25,000	
		その他の積立資産取崩収入	0	0	0	
		その他の活動収入計(7)	5,000	30,111	△ 25,111	
	支出	長期運営資金借入金元金償還支出	0	0	0	
		積立資産支出	10,408	10,942	△ 534	
		退職給付引当資産支出	10,407	10,941	△ 534	全社協、県社協
		財政調整基金積立資産支出	1	1	0	定期預金利息
		その他の活動支出計(8)	10,408	10,942	△ 534	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 5,408	19,169	△ 24,577			
予備費支出(10)	293	7,613	△ 7,320			
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	3,509	△ 3,509			
前期末支払資金残高(12)	66,630	64,139	2,491			
当期末支払資金残高(11)+(12)	66,630	67,648	△ 1,018			

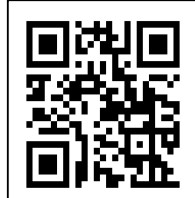
令和6年度 社会福祉法人養父市社会福祉協議会 資金収支予算内訳表
(自)令和6年4月1日 (至)令和7年3月31日

(単位:千円)

勘定科目		法人運営事業 拠点	共同募金配分金 事業拠点	善意銀行運営 事業拠点	地域福祉活動 推進事業拠点	ボランティア・市民活動 センター運営事業拠点	介護予防・ 地域支援拠点	介護保険 事業拠点	障害福祉 サービス拠点	内部取引 消去	合計
事業活動による収支	収入										
	会費収入	10,000									10,000
	分担金収入										
	寄附金収入	10		3,300							3,310
	経常経費補助金収入	20,455	9,114		12,966	2,500		300			45,335
	受託金収入				16,018		28,300	7,660			51,978
	貸付事業収入										
	事業収入	1,180			4,561	46	2,361	45			8,193
	負担金収入										
	介護保険事業収入							231,820			231,820
	障害福祉サービス等事業収入								32,716		32,716
	借入金利息補助金収入										
	経常経費寄附金収入										
	受取利息配当金収入	7									7
	その他の収入	1,066			2	6	200	820			2,094
	流動資産評価益等による資金増加額										
	事業活動収入計(1)	32,718	9,114	3,300	33,547	2,552	30,861	240,645	32,716		385,453
	支出										
	人件費支出	31,592			32,438	4,296	27,068	170,719	19,247		285,360
	事業費支出	735	2,355	128	3,035	368	3,362	31,531	330		41,844
事務費支出	17,618	2,019	838	9,500	543	1,073	11,233	701		43,525	
貸付事業等支出											
共同募金配分金支出											
分担金支出	97			50						147	
助成金支出	50	4,740	47							4,837	
負担金支出	49									49	
利用者負担軽減額											
支払利息支出	207									207	
その他の支出											
流動資産評価損等による資金減少額											
事業活動支出計(2)	50,348	9,114	1,013	45,023	5,207	31,503	213,483	20,278		375,969	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 17,630		2,287	△ 11,476	△ 2,655	△ 642	27,162	12,438		9,484	
施設整備等による収支	収入										
	施設整備等補助金収入										
	施設整備等寄附金収入										
	設備資金借入金収入										
	固定資産売却収入										
	その他の施設整備等による収入										
	施設整備等収入計(4)										
	支出										
	設備資金借入金元金償還支出							259			259
	固定資産取得支出										
固定資産除却・廃棄支出											
ファイナンス・リース債務の返済支出	3,524									3,524	
その他の施設整備等による支出											
施設整備等支出計(5)	3,524						259			3,783	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 3,524						△ 259			△ 3,783	
その他の活動による収支	収入										
	長期運営資金借入金元金償還寄附金収入										
	長期運営資金借入金収入										
	長期貸付金回収収入										
	投資有価証券売却収入										
	積立資産取崩収入	5,000									5,000
	拠点区分間繰入金収入	6,981									6,981
	その他の活動による収入										
	その他の活動収入計(7)	11,981									11,981
	支出										
長期運営資金借入金元金償還支出											
長期貸付金支出											
投資有価証券取得支出											
積立資産支出	1,603			1,570	289	1,469	4,655	822		10,408	
拠点区分間繰入金支出							6,262	719		6,981	
その他の活動による支出											
その他の活動支出計(8)	1,603			1,570	289	1,469	10,917	1,541		17,389	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	10,378			△ 1,570	△ 289	△ 1,469	△ 10,917	△ 1,541		△ 5,408	
予備費(10)	293									293	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 11,069		2,287	△ 13,046	△ 2,944	△ 2,111	15,986	10,897			
前期末支払資金残高(12)	△ 99,852		27,720	△ 105,037	△ 21,580	△ 21,558	251,901	35,036		66,630	
当期末支払資金残高(11)+(12)	△ 110,921		30,007	△ 118,083	△ 24,524	△ 23,669	267,887	45,933		66,630	



ホームページ



ブログ



facebook



Instagram

社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

◆本部・八鹿支部

〒667-0022 養父市八鹿町下網場 320
地域交流センター「福祉の杜」
電 話：(079) 662-0160
F A X：(079) 662-0161
メー ル：info@yabu-shakyo.jp
U R L：http://www.yabu-shakyo.jp

◆養父支部

〒667-0101 養父市広谷 251-1
電 話：(079) 664-1142
F A X：(079) 664-2181
メー ル：yabu@yabu-shakyo.jp

◆大屋支部

〒667-0315 養父市大屋町加保 678-1
大屋保健センター内
電 話：(079) 669-1598
F A X：(079) 669-0093
メー ル：ooya@yabu-shakyo.jp

◆関宮支部

〒667-1105 養父市関宮 193
関宮ふれあいの郷内
電 話：(079) 667-3248
F A X：(079) 667-3351
メー ル：sekinomiya@yabu-shakyo.jp